

令和2年度
長崎市日本人観光客動向
分析結果報告書

令和 3 年 3 月



長崎市文化観光部

目 次

I. 調査概要.....	- 1 -
II. 要約.....	- 6 -
III. 分析結果.....	- 10 -
《日本人観光客動向調査》.....	- 10 -
【属性】.....	- 10 -
【長崎市への訪問理由】.....	- 12 -
【旅行スタイル】.....	- 13 -
【日程】.....	- 16 -
【訪問(予定)先と訪問回数】.....	- 20 -
【まち歩きの有無や祭り・行事の認知度】.....	- 33 -
【長崎市観光に対する要望と「食」、「土産」の傾向】.....	- 35 -
【長崎市を旅行先に決めた理由・目的】.....	- 43 -
【1人あたりの旅行費用】.....	- 45 -
《長崎旅行満足度調査》.....	- 47 -
【属性】.....	- 47 -
【長崎観光の「感動」】.....	- 48 -
【長崎観光の「感想」】.....	- 49 -
【旅行前の期待度と旅行後の満足度】.....	- 50 -
【長崎観光で感じたこと】.....	- 53 -
【長崎への思い】.....	- 53 -
【自由意見】.....	- 53 -
長崎観光の「感動」.....	- 54 -
長崎観光の感想.....	- 61 -

I. 調査概要

【調査場所】

「宿泊施設」11箇所※（WEB調査）、「JR長崎駅前周辺」（対面調査）、「グラバー園」と「原爆資料館」（WEB & 対面調査）

※「ホテルマリンワールド」「ANAクラウンプラザホテル」「矢太樓」「ホテル長崎」「稲佐山観光ホテル」「ホテルニュー長崎」「エスペリアホテル長崎」「JR九州ホテル長崎」「ザホテル長崎BWプレミアコレクション」「ビジネスホテルニューポート」「長崎ホテル清風」

【対象者】

上記施設を訪れた市民・修学旅行生以外の日本人観光客。

【調査方法】

上記施設を訪れた日本人観光客へWEBと対面にて調査。また、帰宅した観光客に対して行う長崎旅行の満足度調査はWEB調査。

【期間】

上記施設における調査は、WEB調査が令和2年12月21日から令和3年2月28日まで。また、対面調査は令和3年3月19日（金）、20日（土）、21日（日）の3日間にわたり実施。一方、帰宅した観光客に行う長崎旅行満足度WEB調査は、令和3年2月1日～同月12日と、同年3月1日～同月10日の2回にわけて実施。

【回答数】

◇観光動向調査

有効回答数：944件（WEB調査328件・対面調査616件）。

(944件)

調査場所	2020年12月	2021年1月	2021年2月	2021年3月19日	2021年3月20日	2021年3月21日	合計
グラバー園	57	25	110	56	78	89	415
原爆資料館	16	2	5	48	67	65	203
JR長崎駅前周辺	0	0	0	58	93	62	213
宿泊施設	65	34	14	0	0	0	113
計	138	61	129	162	238	216	944

◇長崎旅行満足度調査

有効回答数：185件（WEB調査）。

※《日本人観光客動向調査》では、サンプル数が少ない「北海道」と「東北」、「四国」と「沖縄」地域を、また同じく《長崎旅行満足度調査》では、上記地域に加えて「中国」地域と、年齢層で「10歳代」と「60歳代」、「70歳以上」を分析コメントからそれぞれ除外(P11、P47参照)。

アンケート調査票(対面聞き取り用)

No. - -

調査場所	グラバー園 ・ 原爆資料館 ・ 長崎駅前		
調査日時	令和 3年 3月 日 時	調査員ID	

問1. 今回の長崎市訪問の目的は何ですか。(1つ回答)

- ① 観光 ② 仕事・出張 ③ 帰省 ④ その他()

問2. 今回の旅行は、次のどれですか。(1つ回答)

- ① 1人旅 ② 恋人との旅行 ③ 夫婦のみの旅行 ④ 家族旅行(人)
⑤ 友人等との旅行(人) ⑥ 団体旅行(職場)(人) ⑦ 団体旅行(地域)(人)

問3. 今回の旅行はどのような日程ですか。(旅行の全日程)

- ① 日帰り旅行 ② 宿泊旅行()泊()日 ⇒ うち長崎市内に()泊

問4. 今回の旅行先に長崎市を選ぶきっかけとなった情報源(旅行前)は何ですか。(複数回答可)

- ① テレビ(番組・CM) ② 長崎観光HP(ながさき旅ネット・あつとながさき) ③ 旅行会社HP ④ その他のHP
⑤ チラシ・パンフレット ⑥ ポスター ⑦ 雑誌 ⑧ 新聞 ⑨ フリーペーパー ⑩ Facebook・Twitter
⑪ 友人・知人の勧め ⑫ その他()

問5. 今回の旅行中の情報源として何を利用されますか。または利用されましたか。(複数回答)

- ① 総合観光案内所(長崎駅) ② 長崎観光HP(ながさき旅ネット・あつとながさき) ③ ホテル・旅館
④ パンフレット・ガイドブック ⑤ 雑誌 ⑥ フリーペーパー ⑦ Facebook・Twitter ⑧ 友人・知人
⑨ その他()

問6. 今回の旅行では、「長崎市」以外のどこへ行きますか(予定)。または行きましたか。(複数回答可)

- ① 長崎市のみ ② 佐世保市(ハウステンボス) ③ 島原市 ④ 雲仙市(雲仙・小浜)
⑤ 五島 ⑥ 平戸 ⑦ その他長崎県内() ⑧ 佐賀県 ⑨ 福岡県
⑩ 熊本県 ⑪ 大分県 ⑫ 鹿児島県 ⑬ その他(都・道・府・県)

問7. 「長崎市」にはどのような交通手段でお越しになりましたか。(1つ回答)

- ① 自家用車 ② レンタカー ③ 高速バス ④ 貸切バス ⑤ JR ⑥ 飛行機+バス
⑦ 船舶 ⑧ その他()

問8. 今回の旅行を含めて「長崎市」には何回お越しになりましたか。(1つ回答)

- ① 初めて ② 2回 ③ 3回 ④ 4回以上

※問8で②～④と回答された方のみにお尋ねします。

問9. 前回、長崎市にお越しになったのはいつですか。(1つ回答)

- ① 半年以内 ② 半年前～1年前 ③ 1年前～5年前 ④ 5年前～10年前 ⑤ 10年以上前

問10. 修学旅行で「長崎市」を訪れたことがありますか。また、いつお越しになりましたか。

- ① 修学旅行では訪れていない ② 小学校時 ③ 中学校時 ④ 高等学校時

問11. 今回「長崎市」のどこへ行きましたか。又は行く予定ですか。(複数回答可)

- ① 稲佐山 ② 出島 ③ ペンギン水族館 ④ 原爆資料館 ⑤ 平和公園 ⑥ 浦上天主堂 ⑦ 眼鏡橋
⑧ 長崎歴史文化博物館 ⑨ 亀山社中記念館 ⑩ 孔子廟・中国歴代博物館 ⑪ 中華街 ⑫ 長崎駅周辺の商業施設
⑬ 浜町周辺の商業施設 ⑭ 伊王島 ⑮ 高島 ⑯ 野母崎 ⑰ 外海 ⑱ 池島 ⑲ その他()

[世界遺産: 明治日本の産業革命遺産の構成資産ほか]

- ⑳ グラバー園(旧グラバー住宅) ㉑ 軍艦島(端島) ㉒ 三菱重工業長崎造船所史料館(旧木型場)
㉓ 小菅修船場跡 ㉔ 北浜井坑跡(高島)

[世界遺産: 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の構成資産ほか]

- ㉕ 大浦天主堂 ㉖ 外海の出津集落・出津教会堂 ㉗ 外海の大野集落・大野教会堂

問12. 今回まち歩き(長崎さるく等)をどのように楽しめますか(予定)。又は楽しめましたか。(1つ回答)

- ① マップ等で自由にまち歩き ② ガイド付きのまち歩きを体験 ③ まち歩きする予定はない

問13. 次の観光施設には、今回を含めて何回行ったことがありますか。（それぞれ1つ回答）

グラバー園	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上
出島	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上
原爆資料館	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上
長崎歴史文化博物館	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上
稲佐山	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上
軍艦島(端島)	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上

問14. 長崎市のまつりやイベントで知っているのはどれですか。（複数回答可）

- ① ランタンフェスティバル ② 帆船まつり ③ ペーロン選手権大会 ④ ながさきみなとまつり ⑤ 精霊流し
⑥ 長崎くんち ⑦ ながさきクリスマス(イルミネーション) ⑧ 長崎ベイサイドマラソン&ウォーク

問15. 「長崎市」の食についてお尋ねします（それぞれ1つ回答）

	強くあった	あった	あまりなかった	全くなかった	
長崎市＝「魚」というイメージ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※長崎は北海道に続き漁獲高全国2位、魚種が豊富
長崎市＝「トラフグ」というイメージ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
長崎市＝「びわ」というイメージ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※長崎は全国1位のびわの生産量
		知っていた	知らなかった		
ブランド和牛「出島ばらいろ」を知っていましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		※長崎和牛は平成24年に内閣総理大臣賞を受賞

問16. 「長崎市」でのお食事は何を召し上がりましたか。または召し上がる予定ですか。（複数回答可）

- ① 魚料理(刺身を含む) ② くら料理 ③ 卓袱料理 ④ トルコライス ⑤ 長崎ちゃんぽん・血うどんなどの中華料理
⑥ 長崎和牛(出島ばらいろ等) ⑦ 長崎つづぎ ⑧ サバサンド ⑨ ド・ロさま海鮮パスタ ⑩ 長崎おでん ⑪ その他()

問17. 「長崎市」でお土産は何を買いたいですか。または買いましたか。（複数回答可）

- ① 長崎かまぼこ ② その他魚加工品(あじ茶漬け・干物等) ③ カステラ ④ 角煮まんじゅう
⑤ 長崎ちゃんぽん・血うどん詰め合わせセット ⑥ 地元の農産物加工品(びわゼリー等) ⑦ 長崎ぶたまん
⑧ 洋菓子・中華菓子 ⑨ ピードロなどの工芸品 ⑩ その他()

問18. 「長崎市」がもっと良い観光地になるために何を望まれますか。（複数回答可）

- ① 史跡・名所をもっと整備する ② 体験メニューの充実 ③ 観光地までの案内板などの整備
④ 観光地周辺の駐車場の整備 ⑤ 交通の便を良くする ⑥ 観光地のバリアフリー化 ⑦ 祭りやイベントの充実
⑧ 情報提供サービスの充実 ⑨ 観光ガイドの充実 ⑩ まち歩きマップの充実 ⑪ 宿泊施設の質やサービスの向上
⑫ 夜型観光の充実 ⑬ その他()

※問1で「①観光」と回答された方のみにお尋ねします。

問19. 今回の観光先を「長崎市」に決めた理由・目的は何ですか。（複数回答可）

- ① 観光施設めぐり(グラバー園など) ② まち歩き(長崎さくなど) ③ 夜景鑑賞 ④ 平和学習 ⑤ 食べ物(飲食)
⑥ 世界遺産めぐり(産業革命遺産) ⑦ 世界遺産めぐり(潜伏キリシタン) ⑧ 長崎というイメージ
⑨ ツアーに入っていたから ⑩ その他()

問20. 問19の「長崎市」に決めた理由・目的のうち、1番の理由・目的は何ですか。（1つ回答）

回答	
----	--

問21. 今回の観光で1人あたりどのくらいお金を使いますか。（使った金額+使う予定の金額）

ツアー(バック)の方はツアー(バック)料金と、下記項目のうち「宿泊代」以外をお答え下さい。

旅行全体の費用(1人あたり) 約()円 ツアー(バック料金)約()円

上記のうち、	市内交通費(1人あたり約) ()円	市内でのおみやげ・買物代(1人あたり約) ()円
長崎市内で使った分	市内飲食費(1人あたり約) ()円	市内宿泊代(ツアーの方は不要)(1人あたり約) ()円
(使う予定も含む)	入場・観覧料(1人あたり約) ()円	その他(1人あたり約) ()円

最後にあなた自身のことについてお答えください。

お住まい	()都・道・府・県	(長崎県内の方は)市・町
性別	① 男性 ② 女性	年代 ① 10歳代 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳代以上

【長崎旅行満足度調査】

1. 居住地
2. 性別
3. 年代
4. 今回、長崎市観光で『感動』がありましたか。(あった／なかった)
5. 長崎市観光の感想を教えてください。(特にない／ひとこと言いたい)
6. 旅行前の期待度 (期待した／普通／期待していない／あてはまるものはない)
 - ①長崎への旅行全般について
 - ②【観光施設・体験観光の】 種類や数
 - ③【観光施設・体験観光の】 質・内容
 - ④【観光施設・体験観光の】 従業員のおもてなし
 - ⑤まち歩き (史跡めぐり)
 - ⑥世界遺産
 - ⑦夜景
 - ⑧自然やまちの景観
 - ⑨観光ガイド
 - ⑩観光情報 (ホームページ、パンフレット、ガイドブック等)
 - ⑪地域内における移動 (公共交通機関など)
 - ⑫【宿泊施設の】 部屋の質
 - ⑬【宿泊施設の】 従業員のおもてなし
 - ⑭【飲食施設の】 食事内容
 - ⑮【飲食施設の】 店員のおもてなし
 - ⑯【土産品の】 商品内容
 - ⑰【土産品店の】 店員のおもてなし
7. 旅行後の満足度 (大変満足／満足／どちらでもない／不満／大変不満／あてはまるものはない)
 - ①長崎への旅行全般について
 - ②【観光施設・体験観光の】 種類や数
 - ③【観光施設・体験観光の】 質・内容
 - ④【観光施設・体験観光の】 従業員のおもてなし
 - ⑤まち歩き (史跡めぐり)
 - ⑥世界遺産
 - ⑦夜景
 - ⑧自然やまちの景観
 - ⑨観光ガイド
 - ⑩観光情報 (ホームページ、パンフレット、ガイドブック等)
 - ⑪地域内における移動 (公共交通機関など)
 - ⑫【宿泊施設の】 部屋の質

- ⑬【宿泊施設の】 従業員のおもてなし
 - ⑭【飲食施設の】 食事内容
 - ⑮【飲食施設の】 店員のおもてなし
 - ⑯【土産品の】 商品内容
 - ⑰【土産品店の】 店員のおもてなし【観光施設・体験観光の】 種類や数
8. 今回の長崎観光で感じたことを教えてください。
- (大変そう思う/そう思う/どちらともいえない/思わない/全く思わない)
- ①歴史や文化の奥深さを感じた
 - ②市民のおもてなしを感じた
 - ③“長崎”があなたにとって特別な存在(場所、まち)となったことを感じた
9. 長崎への思いについて教えてください。
- (大変そう思う/そう思う/どちらともいえない/思わない/全く思わない)
- ①親しい友人に長崎観光を勧めたい
 - ②長崎市を再び訪れたい
 - ③1年以内に長崎市を再び訪れたい
 - ④長崎市に住んでみたい

Ⅱ. 要約

《日本人観光客動向調査》

【属性】

◆「九州」が4割台、「関東」2割台。都道府県別では「福岡県」が最多

性別では、『男性』53.6%、『女性』46.4%。年齢層別では、『20歳代』が最も多く28.0%。以下、『40歳代』(19.0%)、『50歳代』(18.9%)、『30歳代』(14.6%)、『60歳代』(8.8%)となっている。

居住地・ブロック別では、『九州』が最も多く42.5%。以下、『関東』(24.7%)、『近畿』(15.8%)、『中部』(7.9%)の順。都道府県別では、「福岡県」が最も多く21.6%。次点は「東京都」で11.1%。

【長崎市への訪問理由】

◆8割近くが「観光」目的

長崎市訪問の目的は、「観光（が主目的）」が77.4%。

【旅行スタイル】

◆個人・小グループ旅行がほとんど

旅行形態は、「団体旅行（職場）」が1.1%、「団体旅行（地域）」も0.6%と低く、個人・小グループ旅行が大勢を占めている。『10歳代』は「友人等との旅行」の割合が最も高く、『20歳代』と『30歳代』、『70歳以上』では「1人旅」の割合が高い。また、『40歳代』と『50歳代』では「家族旅行」の、『60歳代』は「夫婦のみの旅行」の割合がそれぞれ最も高い。

◆情報源のトップは「友人・知人の勧め」

旅行の情報源は「友人・知人の勧め」がトップだが、ホームページなど“インターネット”の割合も高い。反面、旅行中に利用した情報源では、「パンフレット・ガイドブック」の割合が最も高い。

【日程】

◆旅行全体の日程は宿泊ありが8割、平均宿泊数は2.37泊

旅行の全日程は、「宿泊あり」が80.2%で、その宿泊数は1泊と2泊で約7割を占める。

◆長崎市内における宿泊数は「1泊」が5割弱で、平均宿泊数は1.52泊

長崎市内における宿泊数は、「1泊」47.2%、「2泊」19.9%、「3泊以上」6.3%、「0泊（長崎市での宿泊なし）」26.7%となっている。前回調査比では、「0泊」が18.2ポイント増と大きく増加した。

【訪問(予定)先と訪問回数】

◆長崎市以外の訪問(予定)先は、県内では佐世保市、県外は福岡県

長崎市以外の訪問(予定)先は、県内では「佐世保市(ハウステンボス含む)」が29.2%とトップ。県外では「福岡県」が17.9%で最も多い。

◆交通手段は、「JR」がトップ

長崎市に入るまでの交通手段は、「JR」が最も多く29.2%。以下、「自家用車」(28.2%)、「飛行機+バス」(17.9%)、「レンタカー」(14.1%)。

◆長崎市への来訪回数で、「初めて」は約3割。

長崎市への来訪回数は「4回以上」が最も多く39.8%。以下、「初めて」(28.4%)、「2回」(22.2%)。

◆訪問(予定)先は、「グラバー園」、「中華街」、「大浦天主堂」がベスト3

長崎市内での訪問(予定)先は、「グラバー園(旧グラバー住宅)」が63.9%で最多。以下、「中華街」(52.5%)、「大浦天主堂」(43.1%)。

【まち歩きの有無】

◆まち歩き観光体験の割合は6割超

長崎市で「自由にまち歩き」(59.8%)と「ガイド付きまち歩き」(2.2%)を体験した人は、合わせて62.0%。

【祭りや行事の認知度】

◆認知度が高いのは「ランタンフェスティバル」と「長崎くんち」

長崎市の祭りや行事では「ランタンフェスティバル」(78.0%)と「長崎くんち」(72.3%)の認知度が圧倒的で、これに「精霊流し」(47.0%)が続く。

【市内観光に対する要望と「食」・「土産」の傾向】

◆長崎市観光に望むことは、「交通の便を良くする」がトップ

長崎市観光に望むことは、「交通の便を良くする」(29.6%)が最も多く、次いで「史跡・名所をもっと整備する」と「観光地周辺の駐車場の整備」がともに16.8%で次点。

◆長崎市の『食』のイメージは、“魚”5割台、“トラフグ”1割台、“びわ”4割台

長崎市に「魚というイメージ」があるかどうかについては、「強くあった」と「あった」とを合わせて54.6%。一方、「トラフグ」では13.9%、「びわ」については41.1%。

◆『食』は「ちゃんぽん・皿うどん等の中華料理」が8割超

長崎市で食べた(食べる)料理は、「ちゃんぽん・皿うどん等の中華料理」が81.0%と、次点の「魚料理」(37.6%)を大きく引き離してトップ。

◆『土産』は「カステラ」が圧倒

購入したいお土産は「カステラ」が81.2%と、次点の「角煮まんじゅう」(23.4%)を圧倒。

【長崎市を旅行先に決めた理由・目的】

◆旅行先に選んだ理由の約6割が「観光施設めぐり」

長崎市を旅先に決めた理由は「観光施設めぐり」が57.5%でトップ。

【1人あたりの旅行費用】

◆1人あたりの旅行全体の費用は、日帰り12,322円、宿泊52,213円

観光目的で来訪した人の旅行全体の費用は、1人あたりの平均金額で45,655円（令和元年50,205円）。このうち、「日帰り」旅行は12,322円（同10,141円）、「宿泊」旅行が52,213円（同56,602円）。

◆長崎市における消費額は平均38,958円

観光目的で来訪した人の長崎市内における消費額は、1人あたり平均38,958円（令和元年33,439円）。

《長崎旅行満足度調査》

【属性】

◆「50歳代」が3割台、居住地別では「九州」が約3割

性別は、『女性』(54.1%)、『男性』(45.9%)。年齢層別では、『20歳代』が最も多く25.9%。以下、『30歳代』が22.2%、『50歳代』21.6%。居住地・ブロック別では、『関東』が最も多く30.8%。次いで『九州』(29.7%)、『近畿』(18.4%)、『中部』(12.4%)と続く。

【長崎観光の「感動」の有無】

◆長崎観光に「感動」があったとの回答は9割超

長崎観光に「感動」があったとの回答割合は94.1%。

自由意見欄には、「自然やまちの景観」や「歴史や文化」に関する意見が多かった。

【長崎観光の「感想」の有無】

◆長崎観光へ「感想がある」は76.8%

自由意見欄には、コロナ禍で店舗や観光施設の営業時間短縮を残念に思うコメントが見受けられるなか、旅行そのものには満足しており、再訪したいという感想も多かった。

【旅行前の期待度と旅行後の満足度】

◆約7割が長崎旅行に期待。旅行後の満足度も“概ね満足”(「大変満足」+「満足」)が92.4%

期待度では「夜景」(74.2%)がトップで、次点は「飲食施設(食事の内容)」(59.9%)。また、満足度でも「夜景」(57.6%)がトップ、次いで「世界遺産」(41.3%)となった。

【長崎観光で感じたこと】

◆「歴史や文化の奥深さを感じることができた」との回答がほとんど

観光で“歴史や文化の奥深さを感じることができた”との回答は、「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて96.2%。

【長崎への思い】

◆9割超が「長崎市を再び訪れたい」、「親しい友人に長崎観光を勧めたい」と回答

長崎への思いについては、「親しい友人に長崎観光を勧めたい」が91.3%。「長崎市を再び訪れたい」も92.9%と、ともに9割を超えている。

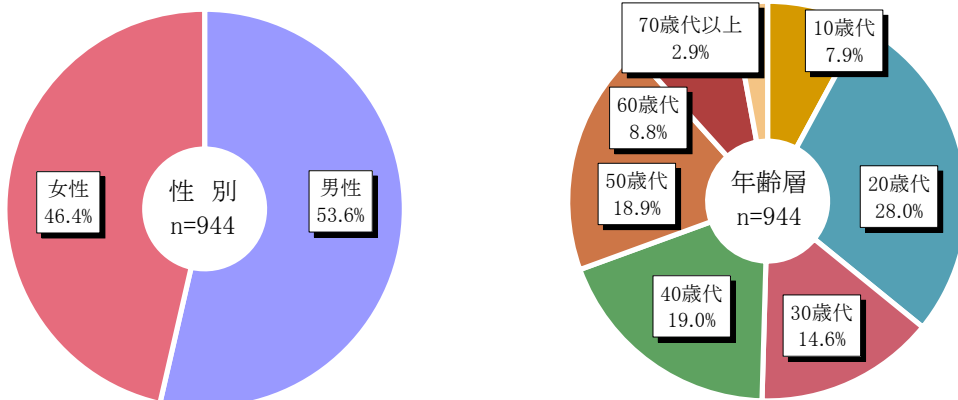
Ⅲ. 分析結果

《日本人観光客動向調査》

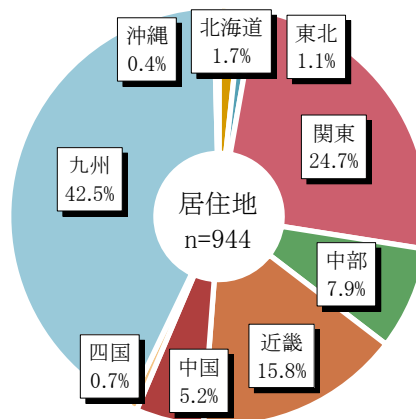
【属性】

性別では『男性』53.6%、『女性』46.4%。

年齢層別では、『20歳代』が最も多く28.0%で、2番目が『40歳代』の19.0%。以下、『50歳代』（18.9%）、『30歳代』（14.6%）、『60歳代』（8.8%）となっている。



居住地・ブロック別では、『九州』が最も多く42.5%。以下、『関東』（24.9%）、『近畿』（15.8%）、『中部』（7.9%）の順。



さらに、その居住地を都道府県別に地元・「長崎県」を除いてみると、「福岡県」が最も多く 21.6%。以下、「東京都」(11.1%)、「神奈川県」(6.3%)となっている。

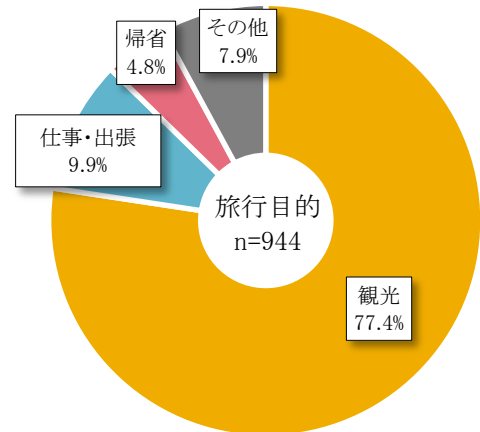
(n=944)

地域	回答者数(件)	都道府県名	回答者数(件)	回答割合(%)
北海道	16	北海道	16	1.7
東北	10	青森	2	0.2
		宮城	3	0.3
		秋田	1	0.1
		山形	2	0.2
		福島	2	0.2
関東	233	茨城	4	0.4
		栃木	4	0.4
		群馬	3	0.3
		埼玉	27	2.9
		千葉	31	3.3
		東京	105	11.1
		神奈川	59	6.3
中部	75	新潟	5	0.5
		石川	4	0.4
		福井	2	0.2
		長野	1	0.1
		岐阜	7	0.7
		静岡	4	0.4
		愛知	52	5.5
近畿	149	三重	5	0.5
		滋賀	7	0.7
		京都	19	2.0
		大阪	51	5.4
		兵庫	50	5.3
		奈良	13	1.4
		和歌山	4	0.4
中国	49	鳥取	1	0.1
		島根	1	0.1
		岡山	8	0.8
		広島	23	2.4
		山口	16	1.7
四国	7	徳島	1	0.1
		香川	3	0.3
		愛媛	2	0.2
		高知	1	0.1
九州	401	福岡	204	21.6
		佐賀	32	3.4
		長崎	100	10.6
		熊本	27	2.9
		大分	20	2.1
		宮崎	5	0.5
		鹿児島	13	1.4
沖縄	4	沖縄	4	0.4

【長崎市への訪問理由】

○訪問目的

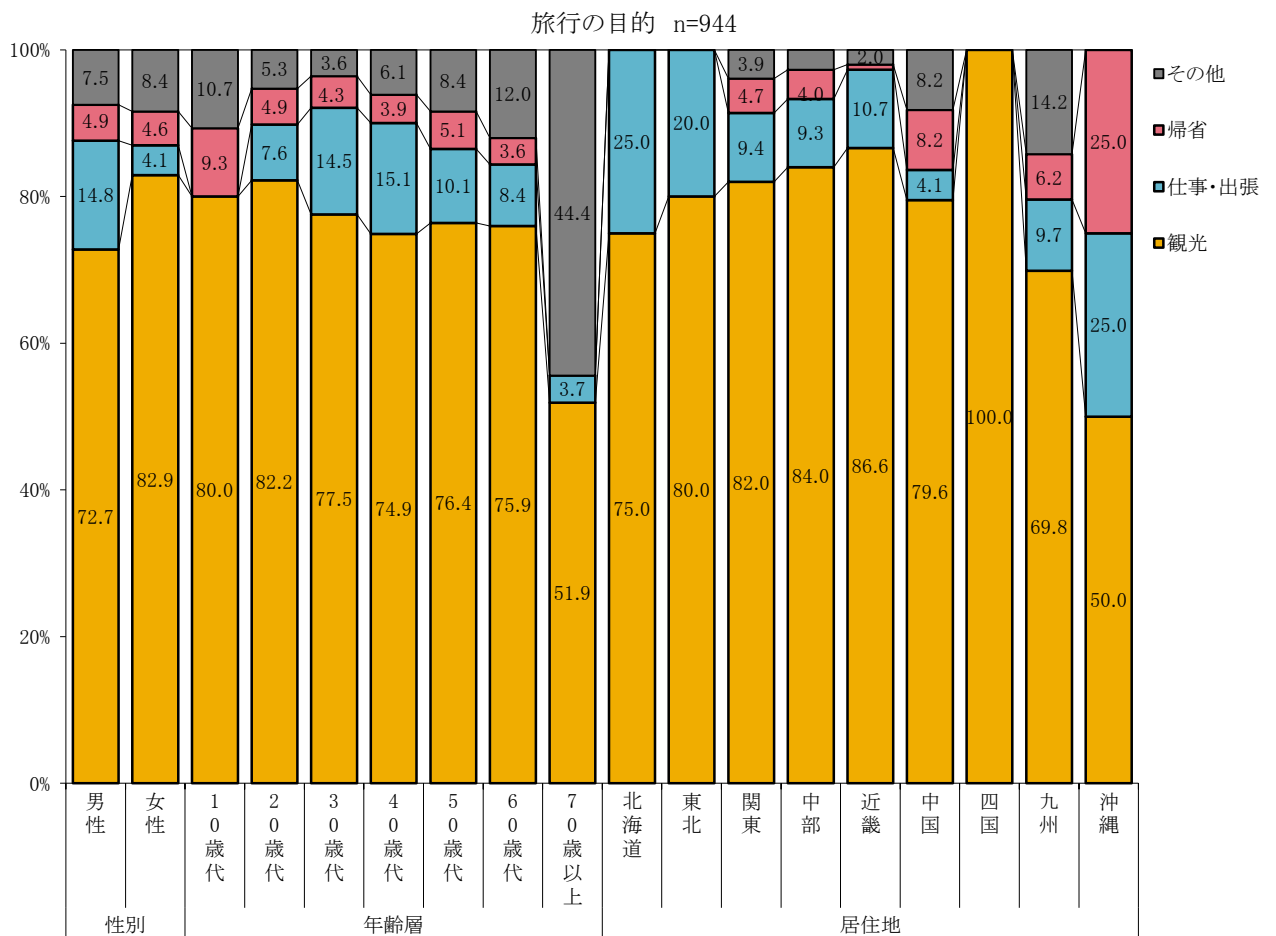
長崎市への訪問目的は、「観光」が最多の77.4%。次点は「仕事・出張」の9.9%。



属性別にみると、性別で『女性』の方が『男性』より「観光」の割合が高い。

年齢層別では、『30歳代』～『50歳代』で「仕事・出張」の割合が15%前後と他年代比高い一方、『20歳代』以下の若年層では「観光」の割合が8割を超えている。

居住地別にみると、『近畿』で「観光」の割合が最も高い。



【旅行スタイル】

○旅行形態

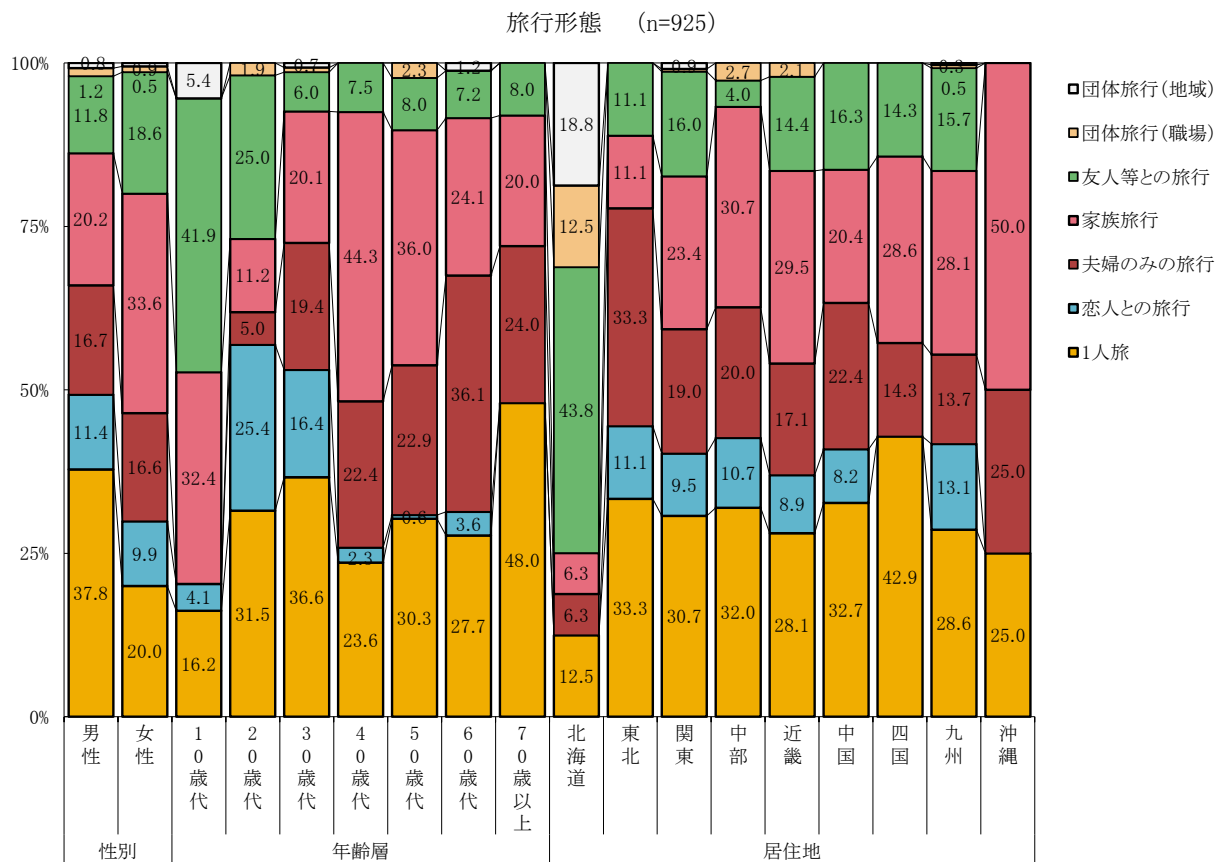
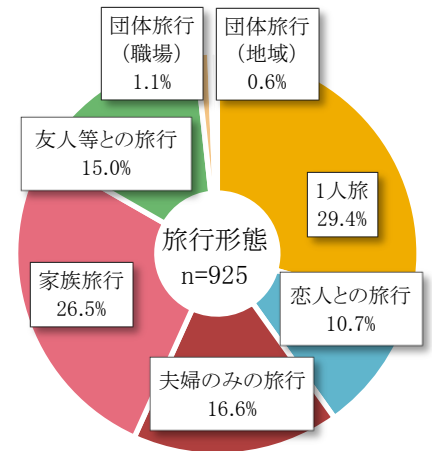
旅行形態は、「1人旅」が最も多く29.4%。これに「家族旅行」(26.5%)、「夫婦のみの旅行」(16.6%)、「友人等との旅行」(15.0%)が続く。

「1人旅」や「家族旅行」といった個人・小グループの旅行形態が大勢を占めており、団体旅行は「職場」(1.1%)、「地域」(0.6%)ともに僅かにとどまる。

属性別では、『男性』に「1人旅」の割合が多く、『女性』は「家族旅行」の割合が多い。

年齢層別で見ると、『10歳代』で「友人等との旅行」が、『20歳代』と『30歳代』、『70歳以上』では「1人旅」の、『40歳代』と『50歳代』が「家族旅行」、『60歳代』では「夫婦のみの旅行」の割合がそれぞれ最も高い。

居住地別では、『近畿』で「家族旅行」の割合が最も高く、その他の地域は「1人旅」の割合が最も高い。



○旅行のきっかけとなった情報源(複数回答)

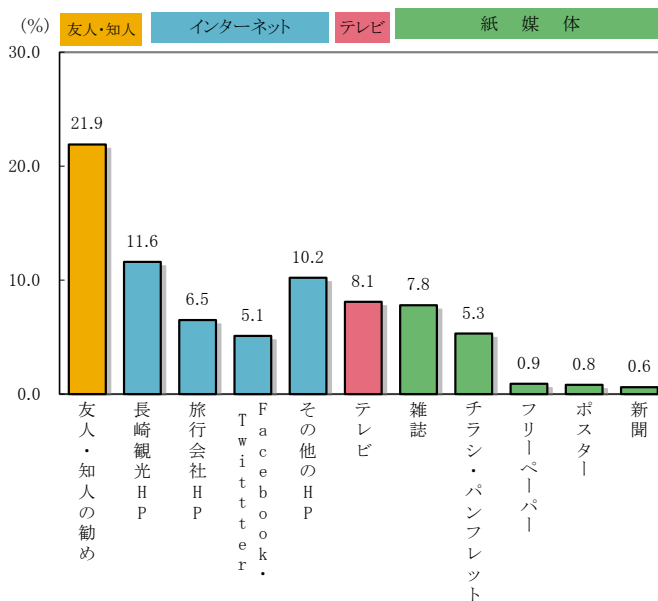
旅行のきっかけとなった情報は、「友人・知人の勧め」が最も多く21.9%。次いで「長崎観光HP」(11.6%)、「旅行会社HP」(6.5%)となっている。なかでも、インターネット(「長崎観光HP」+「旅行会社HP」+「SNS(Facebook・Twitterなど)」+「その他のHP」)の割合が33.4%と最も高い。

属性別では、性別で「Facebook・Twitter」における『女性』の割合が『男性』比約2.2倍と高い。

年齢層別にみると、「友人・知人の勧め」の割合が各年代とも高いなか、『60歳代』のみ1桁と低い一方、「長崎観光HP」と「旅行会社HP」、「雑誌」における割合では最も高くなっている。また、『70歳以上』で「テレビ」の割合が最も高い。

地域別では、『中国』で「友人・知人の勧め」における割合が他地域比最も高く、「テレビ」は0%。また、『近畿』とともに「ポスター」と「新聞」も0%。

旅行のきっかけとなった情報源 (複数回答 n=851)



旅行のきっかけとなった情報源(複数回答 n=851)

(%)

	友人・知人の勧め	長崎観光HP	旅行会社HP	Facebook・Twitter	その他のHP	テレビ	雑誌	チラシ・パンフレット	フリーペーパー	ポスター	新聞	その他	
全体	21.9	11.6	6.5	5.1	10.2	8.1	7.8	5.3	0.9	0.8	0.6	39.1	
性別	男性	18.2	12.5	7.5	3.2	11.6	7.3	4.8	1.4	0.9	0.9	40.2	
	女性	25.8	10.7	5.4	7.1	8.8	9.0	7.8	0.5	0.7	0.2	38.0	
年齢層	10歳代	28.8	7.6	1.5	10.6	10.6	9.1	3.0	6.1	0.0	1.5	1.5	33.3
	20歳代	30.2	12.0	5.0	8.3	9.5	6.6	8.7	4.1	0.8	1.7	0.8	33.1
	30歳代	28.8	11.2	6.4	3.2	10.4	4.0	10.4	3.2	2.4	1.6	0.0	36.8
	40歳代	14.0	11.5	9.6	3.2	9.6	10.2	7.0	3.8	0.0	0.0	0.0	43.9
	50歳代	15.2	12.2	6.1	3.7	13.4	9.1	4.9	7.3	1.8	0.0	0.0	44.5
	60歳代	9.1	15.6	10.4	1.3	7.8	10.4	11.7	9.1	0.0	0.0	2.6	45.5
	70歳以上	20.0	5.0	5.0	0.0	5.0	15.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	40.0
居住地	北海道	21.4	21.4	0.0	7.1	7.1	0.0	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	50.0
	東北	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6
	関東	26.1	12.8	5.5	6.0	12.8	6.0	6.4	6.0	0.5	1.8	0.5	39.0
	中部	17.6	8.1	2.7	2.7	9.5	10.8	12.2	12.2	0.0	1.4	1.4	47.3
	近畿	17.3	14.4	7.9	3.6	7.9	9.4	9.4	9.4	1.4	0.0	0.0	37.4
	中国	36.4	15.9	2.3	2.3	11.4	0.0	6.8	4.5	2.3	0.0	0.0	29.5
	四国	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3
	九州	20.5	9.4	8.2	6.1	9.9	9.9	7.0	2.0	1.2	0.6	0.6	38.6
沖縄	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	

○旅行中に利用した情報源(複数回答)

旅行中に利用した情報源は、「パンフレット・ガイドブック」の割合が最も高く 26.9%。次いで「長崎観光 HP」(23.1%)、「Facebook・Twitter」(19.3%) となっている。

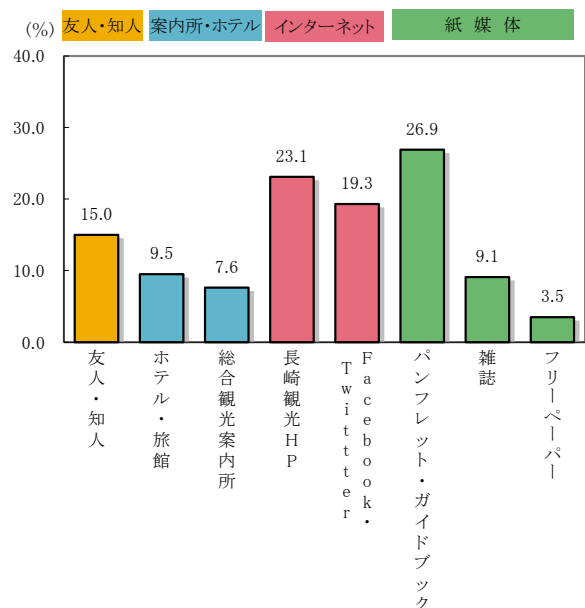
旅行のきっかけとなった情報源と同じく、インターネット(「長崎観光 HP」+「SNS(Facebook・Twitter)」)の割合が高い(42.4%)が、紙媒体(「パンフレット・ガイドブック」+「雑誌」+「フリーペーパー」)も 39.5%と、相応に利用されていることがうかがえる。

属性別では、性別でみると、「長崎観光 HP」を除く全ての項目で、『女性』の割合が高い。

年齢層別では、『10 歳代』を除く全世代で「長崎観光 HP」の、『30 歳代』以下で「Facebook・Twitter」の割合が比較的高い一方、『40 歳代』以上で「パンフレット・ガイドブック」の利用割合が 3 割を超えている。

地域別では、『中国』で「友人・知人」の割合が高く、『九州』では「Facebook・Twitter」の割合が他地域比最も高い。また、『関東』～『近畿』では「パンフレット・ガイドブック」の割合が 3 割を超えており、なかでも『中部』では「雑誌」の割合も唯一 2 割台となっている。

旅行中に利用した情報源 (複数回答 n=867)



旅行中に利用した情報源 (n=867) (%)

		友人・知人	ホテル・旅館	総合観光案内所	長崎観光HP	Facebook・Twitter	パンフレット・ガイドブック	雑誌	フリーペーパー	その他
全体		15.0	9.5	7.6	23.1	19.3	26.9	9.1	3.5	25.0
性別	男性	12.0	7.6	6.4	24.7	14.9	25.3	7.6	3.1	26.7
	女性	18.2	11.5	8.9	21.3	24.0	28.5	10.8	3.8	23.3
年齢層	10歳代	21.7	5.8	8.7	17.4	24.6	24.6	0.0	0.0	18.8
	20歳代	20.2	8.5	6.9	21.9	27.9	21.5	6.9	0.8	25.9
	30歳代	17.8	12.4	10.1	22.5	24.8	23.3	14.7	5.4	17.1
	40歳代	13.0	9.9	6.8	20.5	14.9	30.4	11.2	4.3	32.3
	50歳代	6.0	10.8	5.4	28.7	10.2	31.1	8.4	6.0	30.5
	60歳代	9.5	6.8	10.8	27.0	10.8	35.1	13.5	4.1	16.2
	70歳以上	20.0	10.0	10.0	20.0	0.0	30.0	5.0	5.0	15.0
居住地	北海道	0.0	7.1	0.0	21.4	21.4	28.6	7.1	0.0	28.6
	東北	0.0	20.0	10.0	10.0	40.0	40.0	20.0	0.0	30.0
	関東	15.6	14.2	10.2	28.4	13.8	34.2	6.7	5.8	23.6
	中部	8.2	5.5	9.6	21.9	17.8	37.0	21.9	0.0	31.5
	近畿	11.3	4.2	7.7	24.6	18.3	32.4	10.6	4.9	22.5
	中国	28.3	15.2	8.7	26.1	19.6	23.9	0.0	4.3	26.1
	四国	14.3	14.3	14.3	42.9	14.3	42.9	28.6	0.0	0.0
	九州	17.1	8.4	5.5	19.1	23.1	17.3	8.1	2.3	25.1
	沖縄	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0

【日程】

○旅行全体の日程

旅行の全日程をみると、「宿泊する」が80.2%、「日帰り」が19.8%。また、性別による違いはほとんどみられない。

年齢層別では、『10歳代』と『70歳以上』の「日帰り」割合が比較的高い一方、『20歳代』と『30歳代』、『50歳代』と『60歳代』では「宿泊」割合が8割を超えている。

居住地別でみると、『九州』のみ「日帰り」が4割で、それ以外の地域は「宿泊」が9割超。

宿泊者の平均泊数は、前回調査（令和元年：1.85泊）より多く2.37泊となっている。

年齢層別では、『70歳以上』のみ2泊を下回る。

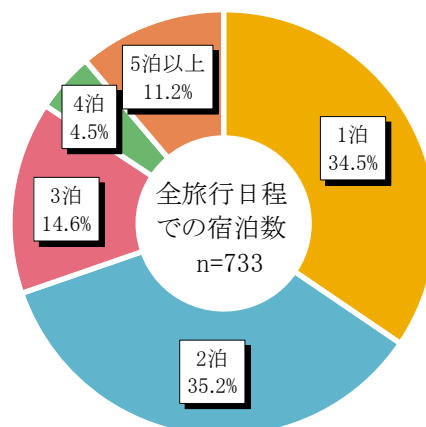
居住地別にみると、地元・『九州』は2泊を下回っている。

旅行全日程での宿泊の有無と宿泊者の平均泊数
(n=930)

属性		日帰り (%)	宿泊 (%)	宿泊者の平均泊数 (泊)
全体		19.8	80.2	2.37
性別	男性	20.0	80.0	2.50
	女性	19.6	80.4	2.23
年齢層	10歳代	34.7	65.3	2.34
	20歳代	18.5	81.5	2.51
	30歳代	18.2	81.8	2.51
	40歳代	23.0	77.0	2.26
	50歳代	11.3	88.7	2.25
	60歳代	17.1	82.9	2.42
	70歳以上	44.0	56.0	1.57
居住地	北海道	6.3	93.8	4.33
	東北	0.0	100.0	3.89
	関東	3.4	96.6	2.90
	中部	4.0	96.0	2.94
	近畿	6.8	93.2	2.40
	中国	6.3	93.8	2.36
	四国	0.0	100.0	1.43
	九州	40.8	59.2	1.50
沖縄	0.0	100.0	3.00	

宿泊数別では、「2泊」が最も多く35.2%。次点は34.5%と僅差で「1泊」が、次いで「3泊」が14.6%となっている。

前回調査と比べると、「1泊」(令和元年:43.9%)と「2泊」(同37.0%)が、それぞれ9.4ポイント、1.8ポイント減少した一方、「3泊」(同13.1%)は1.5ポイント増加し、「4泊」も4.5%と1.0ポイント増(同3.5%)、「5泊以上」が11.2%と8.7ポイント増(同2.5%)となっている。

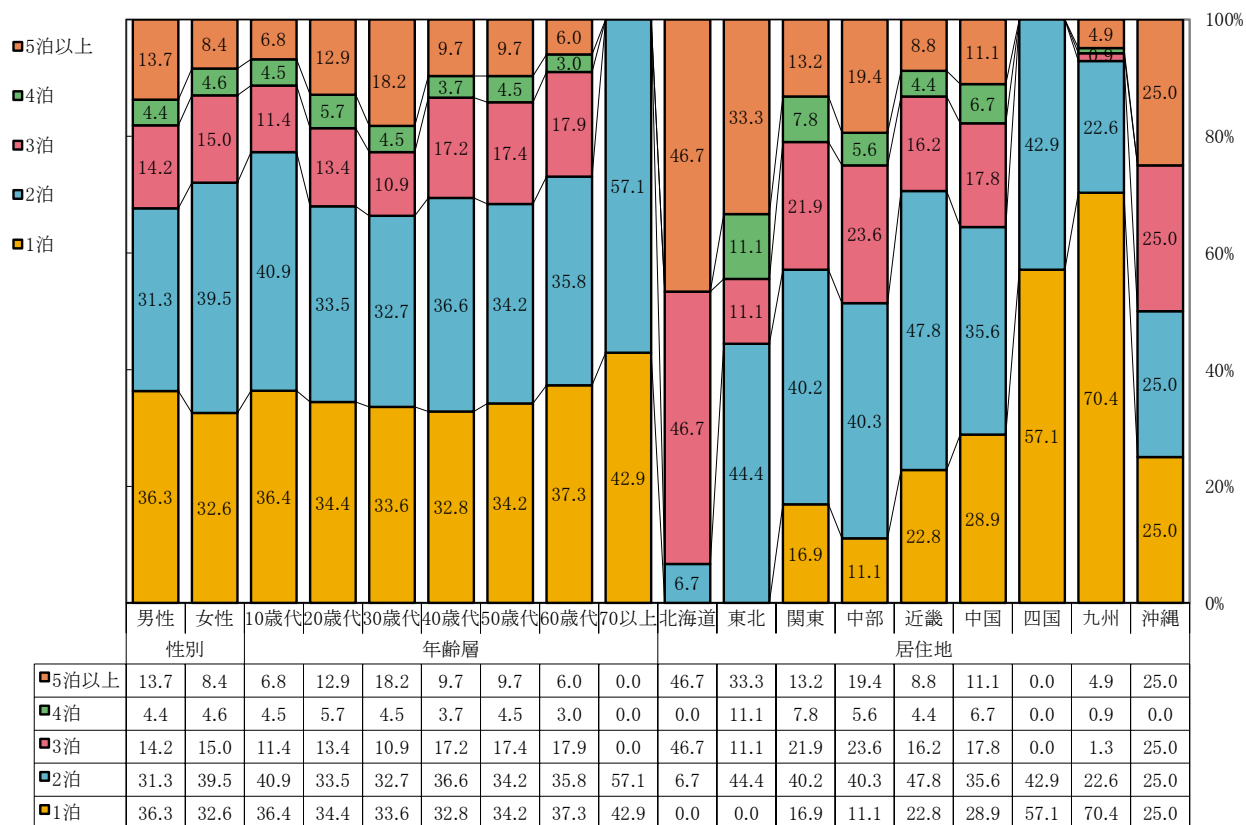


属性別では、性別の『男性』で「5泊以上」の、『女性』で「2泊」の割合が高い。

年齢層別では、全ての年代で「1泊」と「2泊」の割合が高く、『70歳以上』では「3泊」以上の割合が0となっている。また、全ての年代で「4泊」より「5泊以上」の割合が高いなか、『20歳代』と『30歳代』で、「5泊以上」の割合が1割を超えている。

居住地別でみると、『九州』で「1泊」が7割となっており、それ以外の地域は「2泊」が中心となっている。

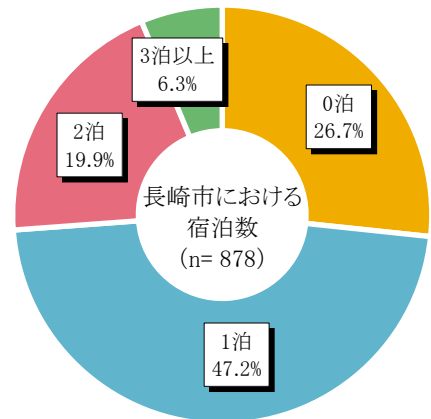
全旅行日程での宿泊数 (n=733)



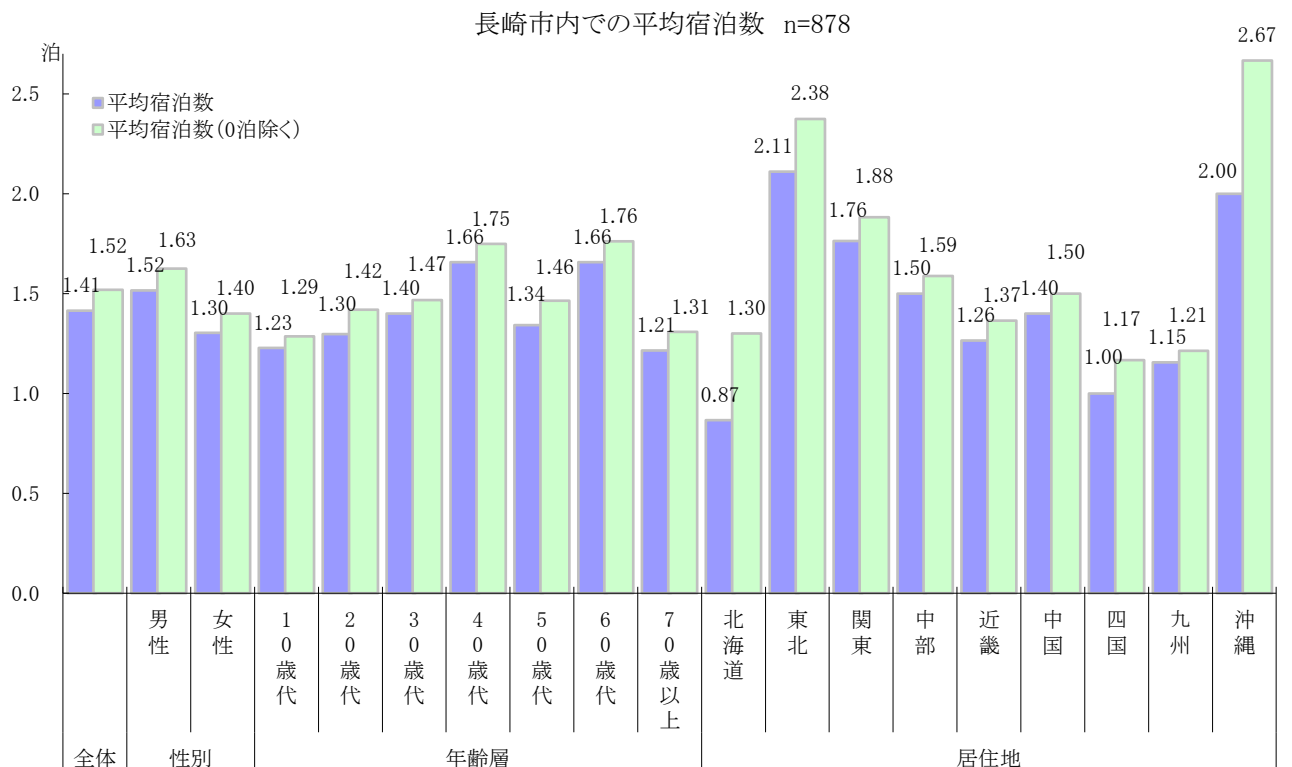
○長崎市内における宿泊数

長崎市内における宿泊数は、「1泊」47.2%（令和元年調査：59.8%）、「2泊」19.9%（同24.2%）、「3泊以上」6.3%（同7.5%）となっている。

各宿泊日数が前年調査比軒並み減少した一方、「0泊」（宿泊しない）は26.7%（同8.5%）と、大きく増加した。



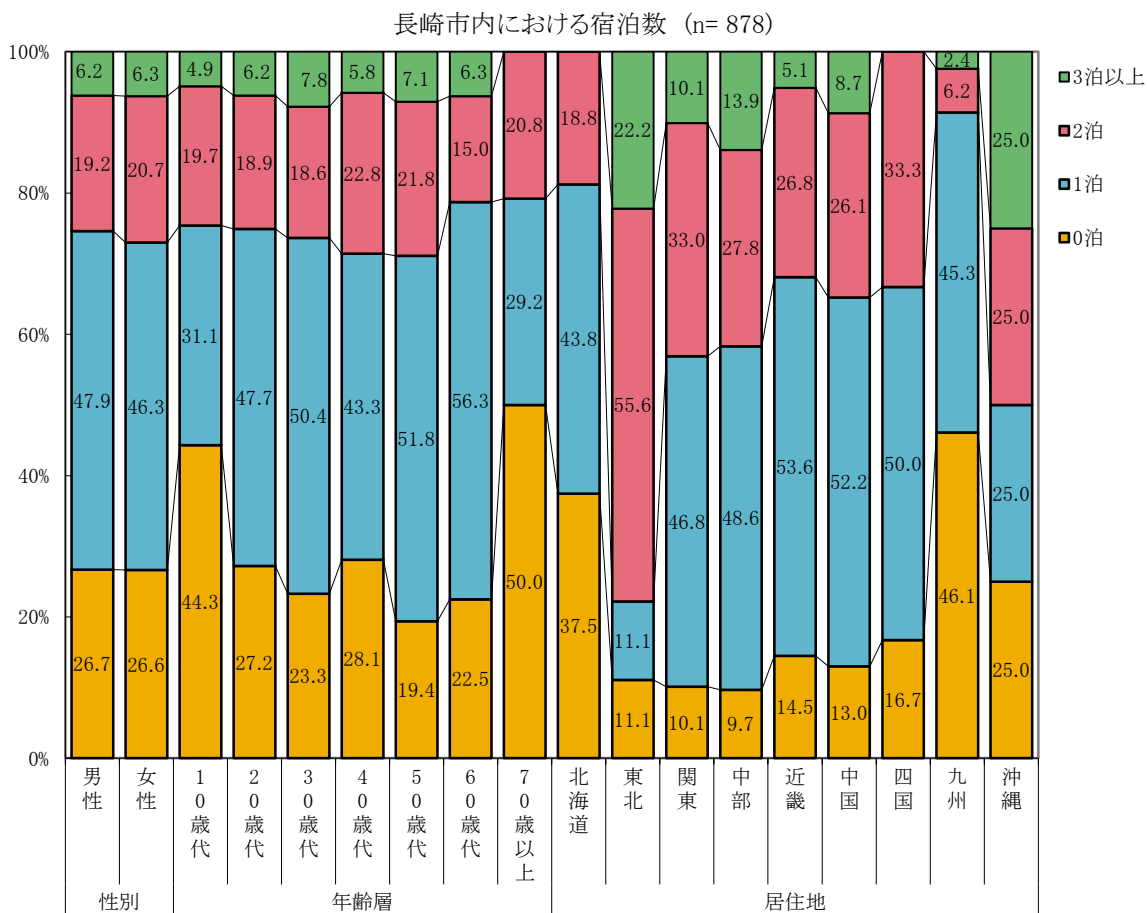
平均宿泊数は、長崎市内0泊を含めて1.41泊、長崎市内0泊を除くと1.52泊となっている。前回調査（1.34泊、1.46泊）比ともに増加した。



属性別では、性別による違いはほとんどみられない。

年齢層別でみると、『70歳以上』で「0泊」（宿泊しない）が、『30歳代』と『50歳代』、『60歳代』では「1泊」がそれぞれ5割を超えている。

居住地別で、「3泊以上」が『関東』と『中部』で1割を超える。また、『近畿』と『中国』は「1泊」が5割超と多い。

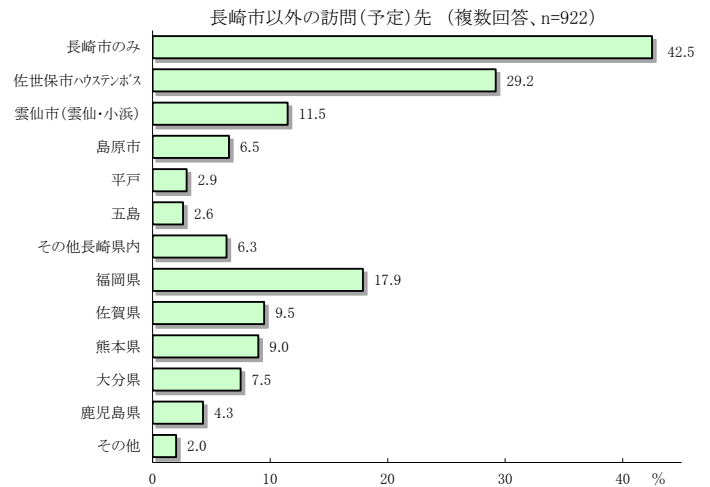


【訪問(予定)先と訪問回数】

○長崎市以外の訪問地・訪問予定地(複数回答)

旅行の訪問(予定)先をみると、「長崎市のみ」が42.5%(令和元年調査:51.9%)と前回調査比減少したものの、「佐世保市(ハウステンボス)」29.2%(同24.5%)をはじめ、「雲仙市(雲仙・小浜)」11.5%(同8.0%)、「島原市」6.5%(同5.0%)、平戸2.9%(同1.4%)、五島2.6%(同1.3%)と、他県内地域は軒並み増加している。

県外も「福岡県」17.9%(同13.0%)、佐賀県9.5%(同5.0%)、熊本県9.0%(同4.7%)、大分県7.5%(同2.3%)、鹿児島県4.3%(同0.8%)と、全ての地域で前回調査比増加した。



属性別では、性別で『女性』の割合が高いのが「佐世保市(ハウステンボス)」と「五島」。

年齢層別にみると、全年代で「長崎市のみ」の割合が高く、なかでも『70歳以上』は7割を超える。また『20歳代』～『40歳代』において「佐世保市(ハウステンボス)」の割合が比較的高い一方、『40歳代』以降の中高年齢層では「雲仙市(雲仙・小浜)」における割合が若年年齢層比高い。

居住地別では、『九州』で「長崎市のみ」の割合が6割超と高く、『中部』と『近畿』では「佐世保市(ハウステンボス)」の割合が高い。

長崎市以外の訪問先・予定先 (複数回答、n=922)

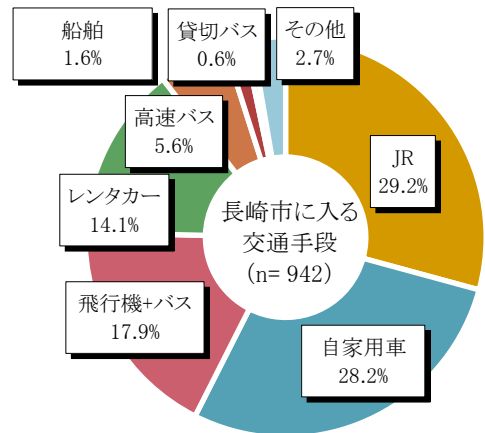
(%)

属性	長崎市のみ	佐世保市 ハウステンボス	雲仙市(雲 仙・小浜)	島原市	平戸	五島	その他 長崎県内	福岡県	佐賀県	熊本県	大分県	鹿児島県	その他	
全体	42.5	29.2	11.5	6.5	2.9	2.6	6.3	17.9	9.5	9.0	7.5	4.3	2.0	
性別	男性	42.6	26.9	12.4	7.3	3.1	1.4	6.7	19.6	10.2	10.0	8.1	5.5	2.2
	女性	42.5	31.8	10.4	5.6	2.8	3.9	5.8	16.0	8.8	7.9	6.7	3.0	1.6
年齢層	10歳代	46.6	28.8	9.6	1.4	1.4	4.1	1.4	15.1	2.7	9.6	4.1	2.7	4.1
	20歳代	38.5	34.2	7.7	6.9	2.7	1.9	6.5	24.2	11.2	11.5	9.2	6.9	0.8
	30歳代	41.7	31.8	8.3	6.8	2.3	1.5	3.8	22.0	14.4	15.2	14.4	6.1	0.8
	40歳代	43.2	30.7	14.8	7.4	2.3	1.1	8.5	12.5	3.4	5.1	5.7	2.3	2.8
	50歳代	40.2	25.3	16.7	6.9	3.4	4.0	8.0	15.5	15.5	6.3	6.3	3.4	2.3
	60歳代	47.6	20.7	11.0	7.3	6.1	4.9	4.9	13.4	4.9	4.9	1.2	2.4	3.7
	70歳以上	72.0	8.0	16.0	4.0	4.0	4.0	8.0	8.0	4.0	8.0	4.0	0.0	0.0
居住地	北海道	12.5	12.5	12.5	12.5	6.3	0.0	6.3	50.0	25.0	31.3	31.3	12.5	31.3
	東北	37.5	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	12.5	25.0	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0
	関東	25.3	37.6	13.5	7.4	2.6	4.4	4.8	26.6	11.4	12.2	8.7	5.2	2.6
	中部	22.7	40.0	17.3	16.0	6.7	6.7	10.7	34.7	22.7	20.0	16.0	10.7	2.7
	近畿	26.5	40.1	10.9	7.5	4.1	2.0	5.4	29.9	12.9	14.3	12.9	8.2	0.7
	中国	32.7	36.7	14.3	4.1	6.1	2.0	6.1	18.4	14.3	8.2	8.2	6.1	2.0
	四国	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0
	九州	65.1	17.6	9.0	3.6	1.6	1.3	6.7	3.6	3.1	2.3	1.8	0.5	0.8
	沖縄	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

○長崎市に入る交通手段

長崎市に入るまでの交通手段は、「JR」が最も多く29.2%。次いで「自家用車」(28.2%)、「飛行機+バス」(17.9%)、「レンタカー」(14.1%)となっている。

前回調査(令和元年)との比較では、「JR」(令和元年調査：30.1%)と「飛行機+バス」(同24.8%)が、それぞれ0.9ポイント、6.9ポイント減少した一方、「自家用車」(同20.7%)と「レンタカー」(同10.2%)は、ともに7.5ポイント、3.9ポイント増加した。



属性別で、性別では『男性』で「JR」の割合が高く、『女性』は「自家用車」と「飛行機+バス」の割合が高い。

年齢層別でみると、『40歳代』～『60歳代』で「自家用車」の割合が高くなっている。

居住地別では、『中国』でJRの、『九州』では「自家用車」が、『関東』では「飛行機+バス」の割合が高い。また、『近畿』以北で「レンタカー」の割合が高くなっている。

なお、旅行形態別でみると、『1人旅』と『友人等との旅行』では「JR」の割合が高く、『恋人との旅行』と『夫婦のみの旅行』、『家族旅行』で「自家用車」の割合が高い。

長崎市に入る交通手段 (n=942)

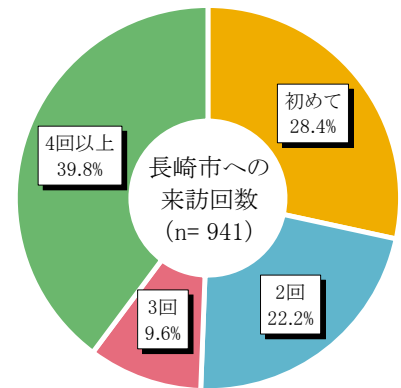
(%)

属性	JR	自家用車	飛行機+バス	レンタカー	高速バス	船舶	貸切バス	その他	
全体	29.2	28.2	17.9	14.1	5.6	1.6	0.6	2.7	
性別	男性	32.6	27.3	15.2	14.4	5.7	1.4	0.6	2.8
	女性	25.2	29.4	21.1	13.8	5.5	1.8	0.7	2.5
年齢層	10歳代	54.7	14.7	12.0	6.7	6.7	2.7	0.0	
	20歳代	31.2	25.1	19.8	12.9	6.8	1.9	0.4	1.9
	30歳代	31.2	26.8	21.0	15.9	3.6	0.7	0.0	0.7
	40歳代	22.9	36.3	14.5	17.9	2.2	0.6	0.6	5.0
	50歳代	20.9	29.4	19.8	16.4	5.6	1.7	1.1	5.1
	60歳代	22.9	31.3	19.3	12.0	9.6	3.6	0.0	1.2
	70歳以上	44.4	33.3	7.4	3.7	11.1	0.0	0.0	0.0
居住地	北海道	12.5	6.3	37.5	25.0	12.5	0.0	6.3	0.0
	東北	20.0	0.0	30.0	30.0	10.0	0.0	0.0	10.0
	関東	18.0	6.0	46.8	20.2	4.7	0.4	0.4	3.4
	中部	27.0	13.5	14.9	29.7	6.8	0.0	1.4	6.8
	近畿	32.9	7.4	25.5	24.8	4.7	2.0	0.7	2.0
	中国	42.9	34.7	0.0	10.2	4.1	4.1	0.0	4.1
	四国	42.9	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	九州	33.8	52.5	0.0	3.3	6.3	2.3	0.5	1.5
	沖縄	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
旅行形態	1人旅	49.3	12.5	20.2	3.7	7.7	2.2	0.0	4.4
	恋人との旅行	17.2	41.4	22.2	10.1	7.1	2.0	0.0	0.0
	夫婦のみの旅行	15.6	33.8	19.5	23.4	3.9	1.3	0.0	2.6
	家族旅行	14.8	42.2	12.3	22.5	3.7	0.8	0.4	3.3
	友人等との旅行	35.5	23.9	17.4	14.5	4.3	2.2	1.4	0.7
	団体旅行(職場)	10.0	10.0	30.0	20.0	10.0	0.0	20.0	0.0
	団体旅行(地域)	0.0	0.0	66.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0

○長崎市への来訪回数

長崎市を訪れた回数（今回の旅行を含む）は、「4回以上」が最も多く39.8%。次いで「初めて」（28.4%）、「2回」（22.2%）となっている。

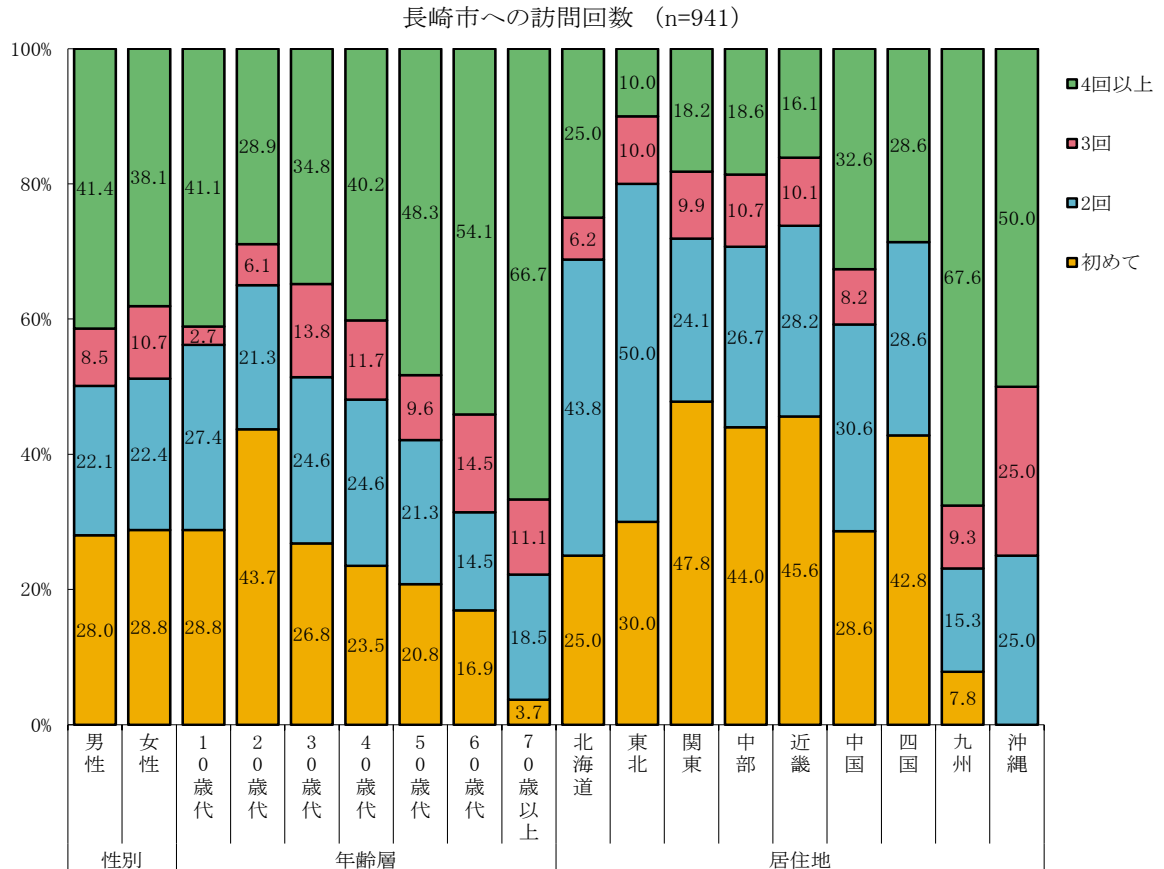
「初めて」が前回調査（令和元年：36.1%）比7.7ポイント減少した結果、「2回」以上を合計したリピーター率は71.6%と、前回調査（同63.9%）を上回った。



リピーター率の属性別では、性別でみると「4回以上」の男女差が最も大きく、『男性』の割合が高いが、「2回以上」の合計では、男女間に差はほとんどない。

年齢層別でみると、『30歳代』から年代が上がるにつれてリピーター率が高くなっており、『70歳以上』は「4回以上」の割合が他年代比最も高い。

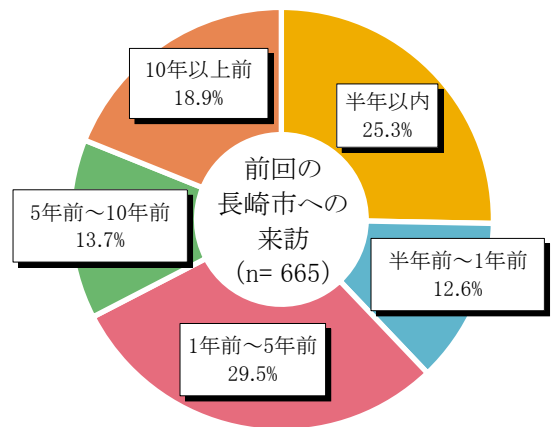
居住地別では、すべての地域でリピーター率が5割を超えるなか、『関東』～『近畿』における「初めて」の割合が4割台と比較的高い。また、『九州』では「4回以上」の割合が7割近くとなっている。



また、長崎市へ「2回」以上来た人の前回の長崎市への来訪時期をみてみると、「1年前～5年前」の割合が最も高く29.5%。次いで「半年以内」が25.3%、「10年以上前」18.9%、となっている。

「1年前～5年前」は前回調査（令和元年24.4%）比5.1ポイント増、「半年以内」（同23.9%）も1.4ポイント増加した一方、「10年以上前」（同25.5%）は6.6ポイント減となっており、再訪時期が短期化している。

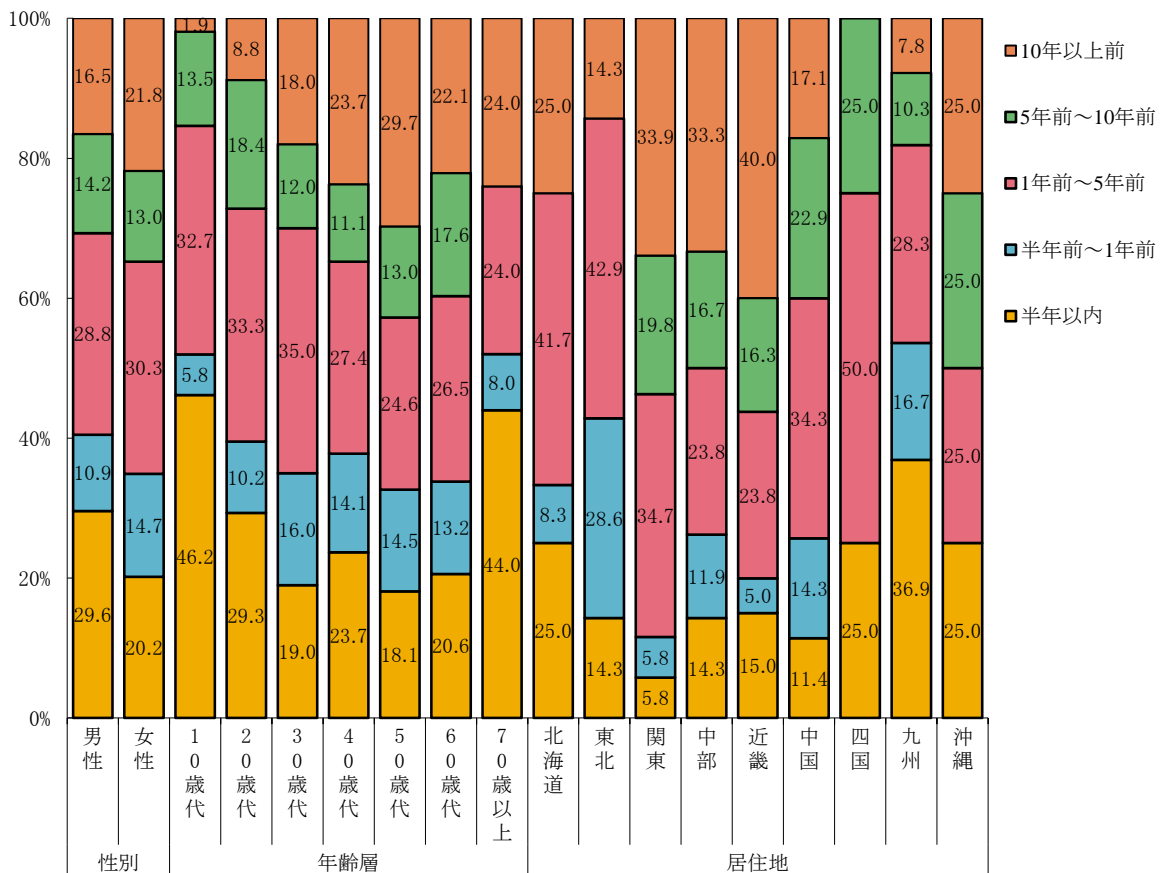
なお、「5～10年前」（13.7% 同13.3%）は0.4ポイント増、「半年前～1年前」（12.6% 同13.0%）が0.4ポイント減であった。



属性別では、性別でみると、「半年以内」で男女間に最も差があり、『男性』の割合が高い。年齢層別でみると、『10歳代』と『70歳以上』で「半年以内」が4割超と他年代より高い。また、『50歳代』までは「10年以上前」の割合がだんだん高くなっている。

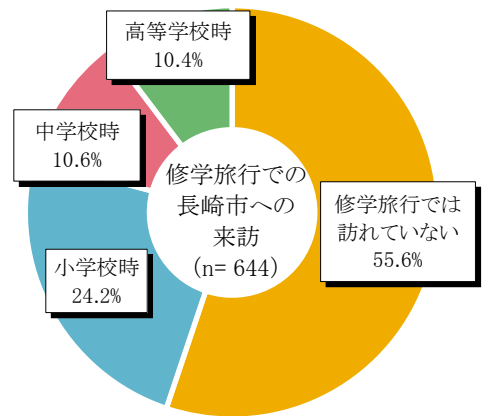
居住地別でみると、『近畿』は「10年以上前」、『九州』では「半年以内」の割合が、それぞれ他地域比高い。

前回の長崎市への来訪 (n=665)



長崎市へ「2回」以上来た人に、修学旅行における長崎市への来訪の有無と、その時期を尋ねたところ、修学旅行で長崎市に来たとの回答が4割超で、うち「小学校時」24.2%、「中学校時」10.6%、「高等学校時」10.4%となっている。

前回調査と比較すると、「小学校時」（令和元年：19.9%）が4.3ポイント増となり、「高等学校時」（同9.6%）も同0.8ポイントの微増となったものの、「中学校時」（同13.4%）2.8ポイント減少した。

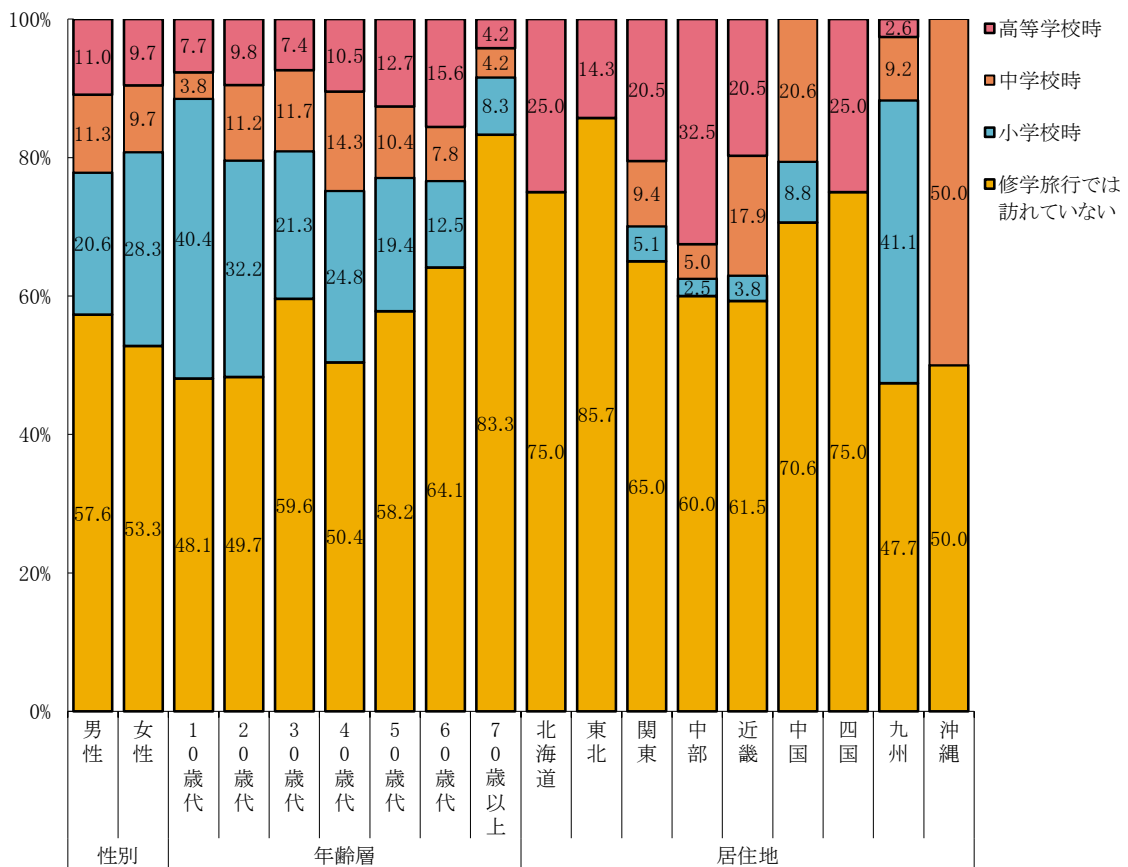


属性別では、性別で「小学校時」に男女間に最も差があり、『女性』の割合が高い。

年齢層別で見ると、『10歳代』で「小学校時」の割合が他年代比最も高く、『70歳以上』では、「修学旅行では訪れていない」の割合が8割超と圧倒的。

居住地別では、遠方ほど修学旅行で長崎市に来ていない割合が高いなか、『九州』は「小学校時」の割合が4割、『中部』は「高等学校時」の割合が3割台で、ともに他地域比高い。

修学旅行での長崎市への来訪 (n=644)

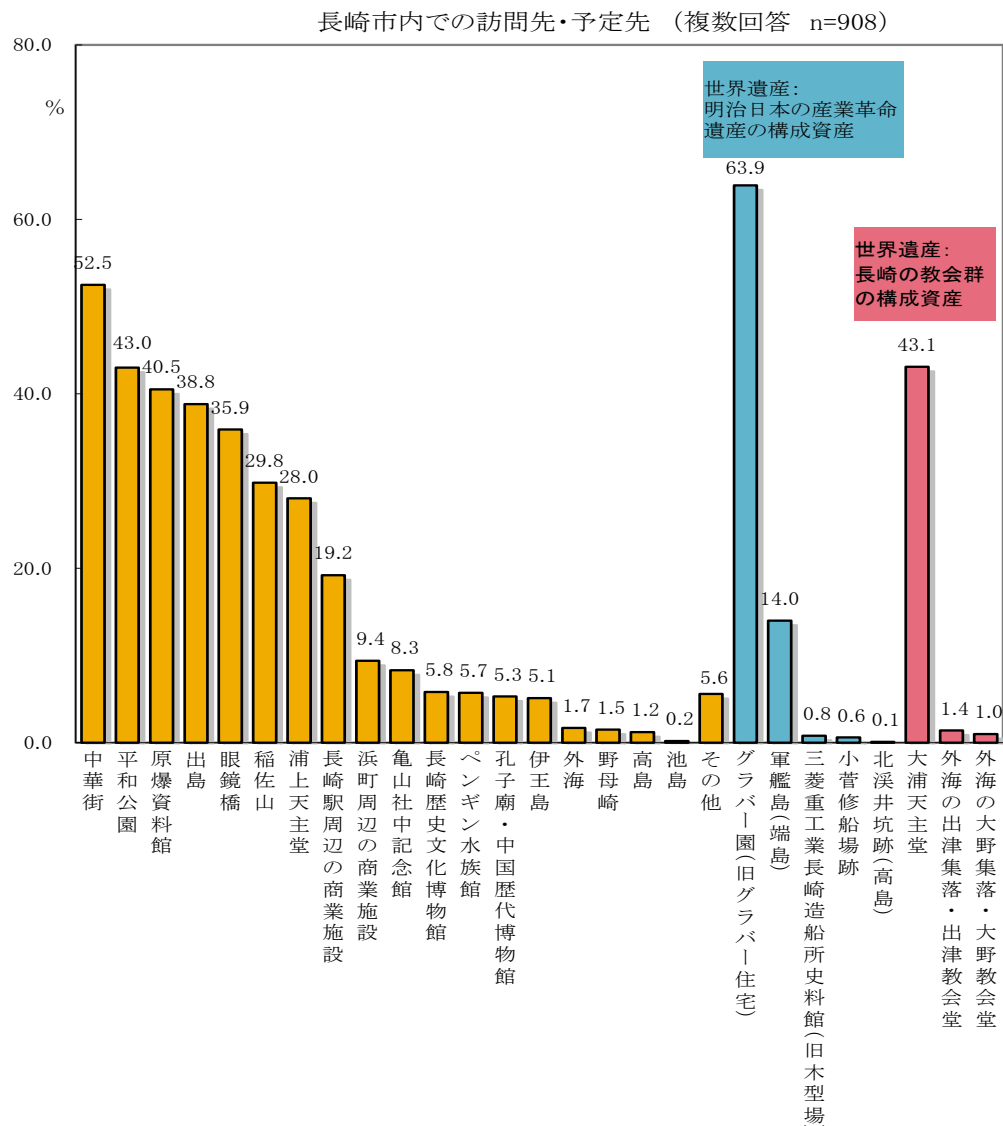


○長崎市内の訪問先・訪問予定先(複数回答)

長崎市内における訪問先(予定含む)は、世界文化遺産「グラバー園(旧グラバー住宅)」(以下、「グラバー園」と表記)の割合が最も高く63.9%。次いで「中華街」(52.5%)、「大浦天主堂」(43.1%)、「平和公園」(43.0%)、「原爆資料館」(40.5%)が上位。

前回調査(令和元年)と比較すると、「中華街」(前回調査:46.5%)6.0ポイント、「大浦天主堂」(同31.2%)11.9ポイント、「平和公園」(同32.7%)10.3ポイント、「原爆資料館」(同27.1%)13.4ポイントそれぞれ増加したなか、「グラバー園」(同66.3%)のみ、2.4ポイント減少した。なお、前回調査で上位5位以内に入っていた「出島」(38.8% 同37.8%)も、1.0ポイント増加している。

また、世界遺産をみると、「軍艦島」14.0%(前回調査9.3%)、「出津集落」1.4%(同0.9%)、「大野集落」1.0%(同0.6%)と、いずれも前回調査を上回った。



属性別では、性別で男女間に最も差があるのが「グラバー園」で、以下、順に「中華街」、「眼鏡橋」、「大浦天主堂」と、いずれも『女性』の割合が高い。

年齢層別でみると、「グラバー園」の訪問割合が各年代で高いなか、『10歳代』のみ「北溪井坑跡（高島）」を訪問・訪問予定先としている。また、居住地域別ではいずれの地域も「グラバー園」が圧倒的ななか、『近畿』では「中華街」の、『中部』で「大浦天主堂」の割合が6割台と他地域比高い。

訪問回数でみると、「グラバー園」は『4回以上』でも約5割と高く、「亀山社中記念館」は、訪問回数が増えるにつれて訪問割合が増えている。

宿泊数別でみると、「グラバー園」が『日帰り』で唯一5割を超えており、『2泊』では8割超と圧倒的。

長崎市内での訪問・訪問予定先（複数回答、n=908）

(%)

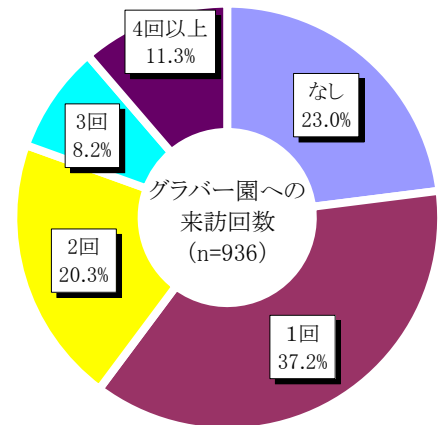
属 性	長崎市内での訪問・訪問予定先																	産業革命遺産				教会群						
	中華街	平和公園	原爆資料館	出島	眼鏡橋	稲佐山	浦上天主堂	長崎駅周辺の商業施設	浜町周辺の商業施設	亀山社中記念館	長崎歴史文化博物館	ペンギン水族館	孔子廟・中国歴代博物館	伊王島	外海	野母崎	高島	池島	その他	グラバー園（旧グラバー住宅）	軍艦島（端島）	三菱重工業長崎造船所史料館（旧木型場）	小菅修船場跡	北溪井坑跡（高島）	大浦天主堂	外海の出津集落・出津教会堂	外海の大野集落・大野教会堂	
全 体	52.5	43.0	40.5	38.8	35.9	29.8	28.0	19.2	9.4	8.3	5.8	5.7	5.3	5.1	1.7	1.5	1.2	0.2	5.6	63.9	14.0	0.8	0.6	0.1	43.1	1.4	1.0	
性 別	男性	48.4	43.3	41.8	37.5	32.1	30.0	29.0	19.3	9.3	9.1	5.6	3.9	4.8	4.6	1.2	1.0	1.0	0.2	5.8	58.8	14.3	1.2	0.8	0.2	39.8	1.0	0.8
	女性	57.2	42.6	39.1	40.2	40.2	29.6	26.8	19.1	9.4	7.3	6.1	7.8	5.9	5.6	2.1	2.1	1.4	0.2	5.4	69.6	13.6	0.2	0.2	0.0	46.8	1.9	1.2
年 齢 層	10歳代	47.9	25.4	28.2	26.8	25.4	23.9	19.7	25.4	11.3	1.4	4.2	5.6	4.2	7.0	2.8	2.8	4.2	1.4	2.8	47.9	12.7	1.4	2.8	1.4	29.6	1.4	1.4
	20歳代	61.9	39.2	36.9	39.2	36.5	31.2	19.2	22.3	6.5	6.2	3.8	3.5	1.5	6.2	1.2	0.8	0.4	0.0	6.2	66.5	13.5	1.2	0.0	0.0	36.9	0.8	0.0
	30歳代	55.4	46.2	49.2	44.6	34.6	32.3	29.2	20.0	11.5	9.2	3.1	9.2	5.4	3.8	1.5	3.1	0.8	0.8	6.2	65.4	19.2	0.0	0.8	0.0	46.9	1.5	0.8
	40歳代	51.2	50.0	48.8	40.0	41.2	31.8	35.3	13.5	7.6	11.2	7.6	7.1	7.1	2.9	1.2	2.4	1.8	0.0	3.5	64.1	20.0	1.2	0.6	0.0	50.0	0.6	0.6
	50歳代	47.1	45.9	35.5	38.4	37.2	29.1	27.9	19.2	11.0	12.8	8.7	5.8	8.1	5.2	1.7	0.6	1.2	0.0	5.2	66.3	12.2	0.0	0.6	0.0	46.5	1.2	1.7
	60歳代	41.5	47.6	43.9	41.5	39.0	25.6	43.9	15.9	13.4	4.9	8.5	4.9	7.3	6.1	2.4	1.2	1.2	0.0	8.5	63.4	3.7	1.2	0.0	0.0	48.8	4.9	2.4
	70歳以上	34.8	30.4	34.8	21.7	8.7	26.1	34.8	13.0	8.7	4.3	4.3	4.3	8.7	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	13.0	56.5	0.0	0.0	0.0	0.0	34.8	4.3	4.3
居 住 地	北海道	62.5	50.0	56.3	37.5	31.3	18.8	12.5	12.5	6.3	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	75.0	12.5	0.0	0.0	0.0	43.8	0.0	0.0	
	東北	60.0	70.0	70.0	50.0	80.0	40.0	30.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	70.0	0.0	0.0
	関東	54.5	55.4	49.8	51.9	42.5	33.9	32.6	20.6	9.9	11.6	6.4	3.4	8.2	3.0	2.1	0.9	0.9	0.0	5.2	71.2	18.9	1.3	0.0	0.0	50.2	1.3	0.9
	中部	58.7	52.0	48.0	48.0	40.0	41.3	42.7	20.0	6.7	8.0	12.0	4.0	2.7	4.0	4.0	4.0	2.7	0.0	5.3	74.7	18.7	2.7	1.3	0.0	60.0	4.0	2.7
	近畿	67.6	55.2	48.3	53.1	48.3	31.0	35.2	14.5	4.8	6.9	6.2	4.1	6.2	3.4	1.4	0.0	2.1	0.0	3.4	74.5	22.8	0.0	0.7	0.0	57.9	1.4	0.7
	中国	52.1	37.5	41.7	41.7	37.5	27.1	33.3	29.2	10.4	6.3	0.0	4.2	6.3	2.1	2.1	0.0	2.1	0.0	6.3	68.8	14.6	0.0	0.0	0.0	43.8	2.1	2.1
	四国	28.6	57.1	42.9	14.3	57.1	42.9	42.9	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0
	九州	44.5	28.0	28.0	23.2	24.8	25.1	19.1	19.4	11.6	7.3	5.1	8.6	3.5	7.3	1.1	2.4	0.5	0.5	6.7	52.6	5.9	0.5	0.8	0.3	29.1	0.8	0.8
沖縄	0.0	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
訪 問 回 数	初めて	59.4	54.9	49.6	54.5	45.5	32.7	33.8	18.0	5.3	7.1	5.3	1.5	6.0	3.4	1.5	0.0	1.1	0.0	4.5	71.4	17.7	0.0	0.0	0.0	51.5	1.9	0.8
	2回	59.9	45.4	43.5	37.2	34.8	36.7	34.3	15.0	4.3	7.2	3.9	3.4	4.3	1.9	1.0	0.0	1.0	0.0	3.9	73.9	19.8	1.0	0.5	0.0	50.7	1.0	0.5
	3回	53.3	48.9	50.0	40.0	32.2	35.6	31.1	13.3	6.7	8.9	5.6	4.4	7.8	0.0	2.2	1.1	2.2	0.0	6.7	73.3	14.4	1.1	1.0	0.0	48.9	0.0	0.0
	4回以上	42.6	30.9	29.2	27.4	30.3	22.2	19.0	24.2	16.0	9.6	7.6	10.8	4.7	9.6	2.0	3.8	1.2	0.6	7.0	49.9	7.6	1.2	1.2	0.3	30.6	1.7	1.7
宿 泊 数	長崎市内	47.7	27.7	29.5	25.9	21.4	16.8	19.5	21.4	9.5	5.0	4.1	5.5	4.5	5.5	2.3	2.3	0.9	0.9	7.3	52.3	5.9	0.5	0.9	0.5	29.5	1.8	1.8
	日帰り	50.1	43.7	41.5	40.5	37.1	33.9	28.7	15.2	7.9	7.6	5.4	6.6	4.2	4.4	0.2	1.2	1.0	0.0	3.9	67.1	13.0	0.7	0.2	0.0	45.2	0.2	0.0
	2泊	63.2	62.6	56.9	52.9	48.9	40.8	37.4	19.0	10.9	13.8	9.2	4.0	9.2	4.6	2.3	0.0	1.1	0.0	5.2	80.5	26.4	0.6	0.0	0.0	59.8	2.9	1.7
	3泊以上	69.8	56.6	43.4	50.9	54.7	34.0	39.6	34.0	20.8	15.1	9.4	5.7	9.4	11.3	9.4	7.5	5.7	0.0	9.4	69.8	20.8	3.8	3.8	0.0	56.6	5.7	3.8

訪問回数

《グラバー園》

「グラバー園」への来訪回数は、「1回」が最も多く37.2%（令和元年調査：49.3%）。次いで「2回」20.3%（同21.9%）、「4回以上」11.3%（同7.5%）、「3回」8.2%（同7.2%）となっている。

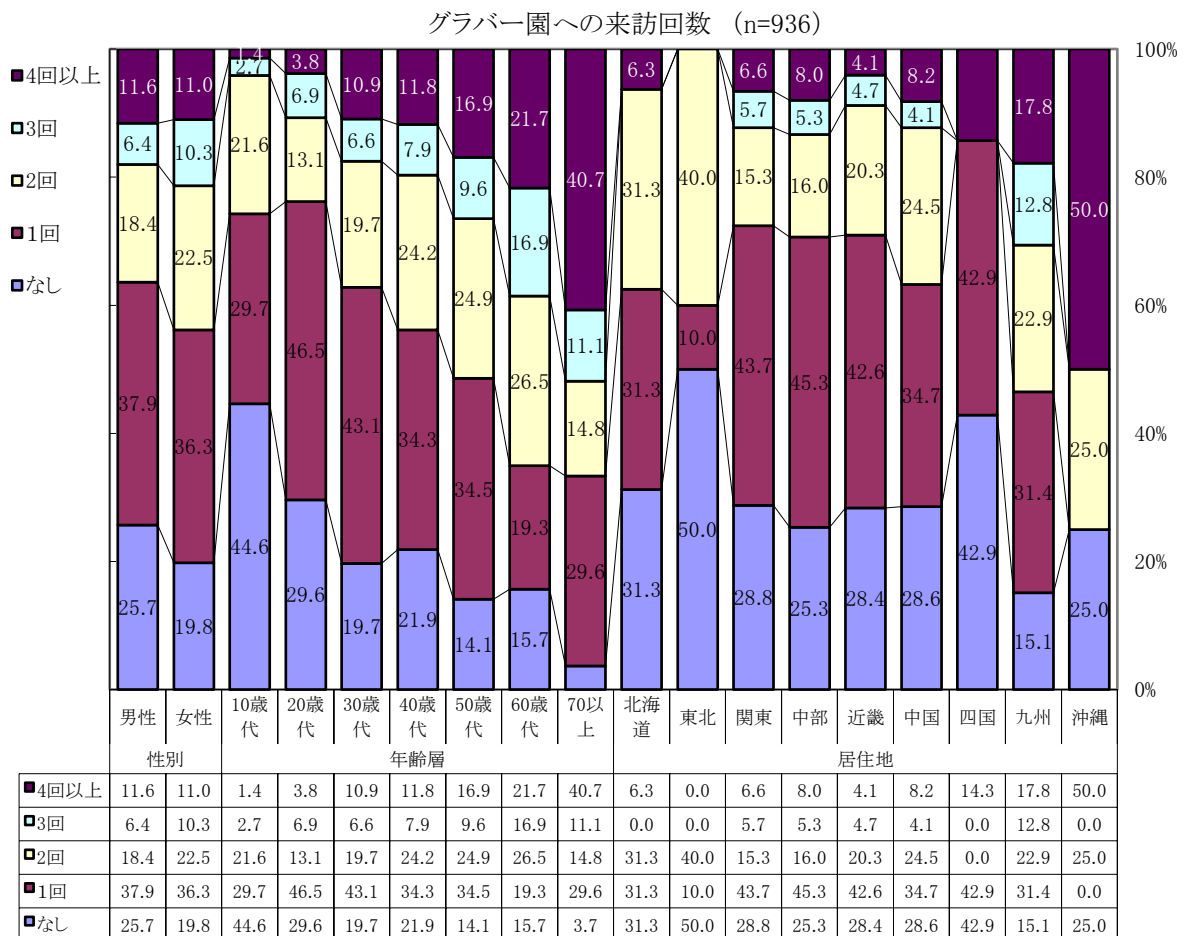
前回調査と比較すると、「1回」と「2回」が減少、「3回」以上は増加した。もっとも、「なし」も23.0%と、前回調査（同14.2%）比8.8ポイント増加している。



属性別では、性別で『女性』の「2回」以上のリピーター割合がやや多い。

年齢層別で見ると、リピーター割合が『30歳代』から年代が上がるにつれて増加しており、『60歳代』以上では6割を超える。

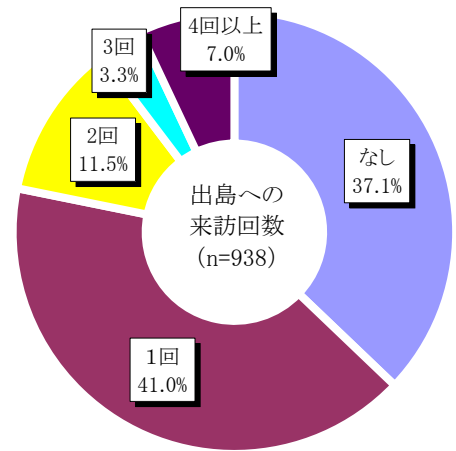
居住地別では、『九州』でリピーター割合が5割超となっている。



《出島》

「出島」への来訪回数は、「1回」が最も多く41.0%（令和元年調査:43.3%）。以下「2回」11.5%（同13.1%）、「4回以上」7.0%（同5.8%）、「3回」3.3%（同2.5%）の順。

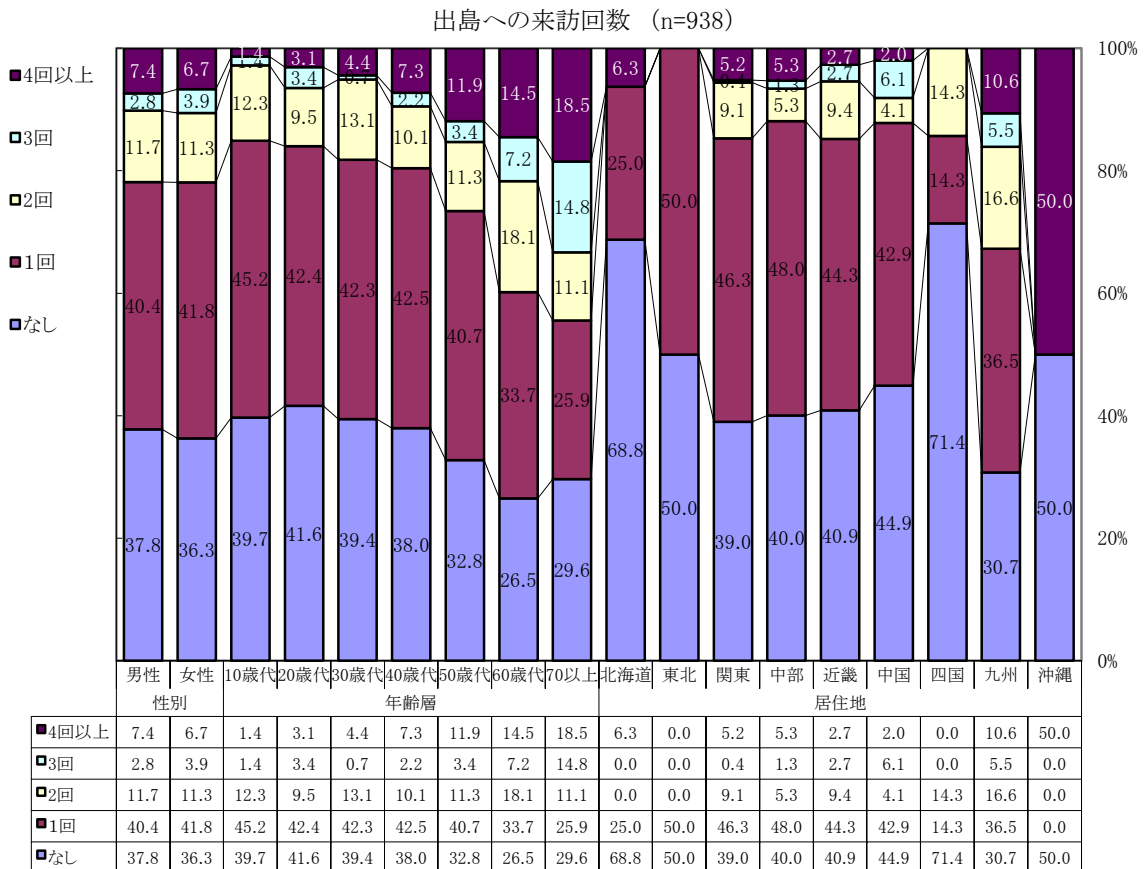
前回調査と比較すると、グラバー園と同じく「1回」と「2回」が減少しており、「3回」以上は増加している。また、「なし」も37.1%（同35.3%）と僅かに増加した。



属性別では、性別による違いはみられない。

年齢層別でみると、『50歳代』以下で「なし」と「1回」の割合が比較的高く、なかでも「なし」では『20歳代』の、「1回」では『50歳代』以下の年代の割合がともに4割を超えている。一方、『70歳以上』はリピーター割合が4割を超える。

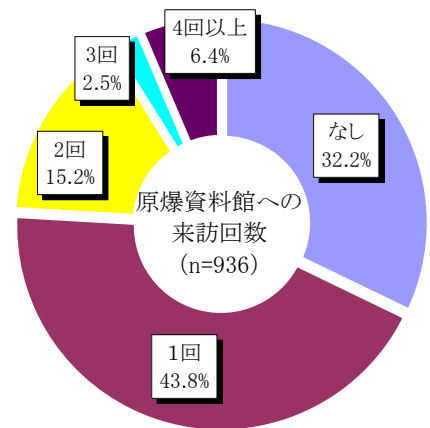
居住地別では、『九州』を除く地域で「1回」の割合が4割超と高いのに対し、その『九州』はリピーター割合が3割を超えている。



《原爆資料館》

「原爆資料館」への来訪回数は、「1回」が最も多く43.8%（令和元年調査：42.1%）。以下「2回」15.2%（同11.0%）、「4回以上」6.4%（同4.5%）、「3回」2.5%（同3.8%）となっている。

前年調査比で「3回」のみ減少しており、「なし」も32.2%（同38.7%）と減少した。

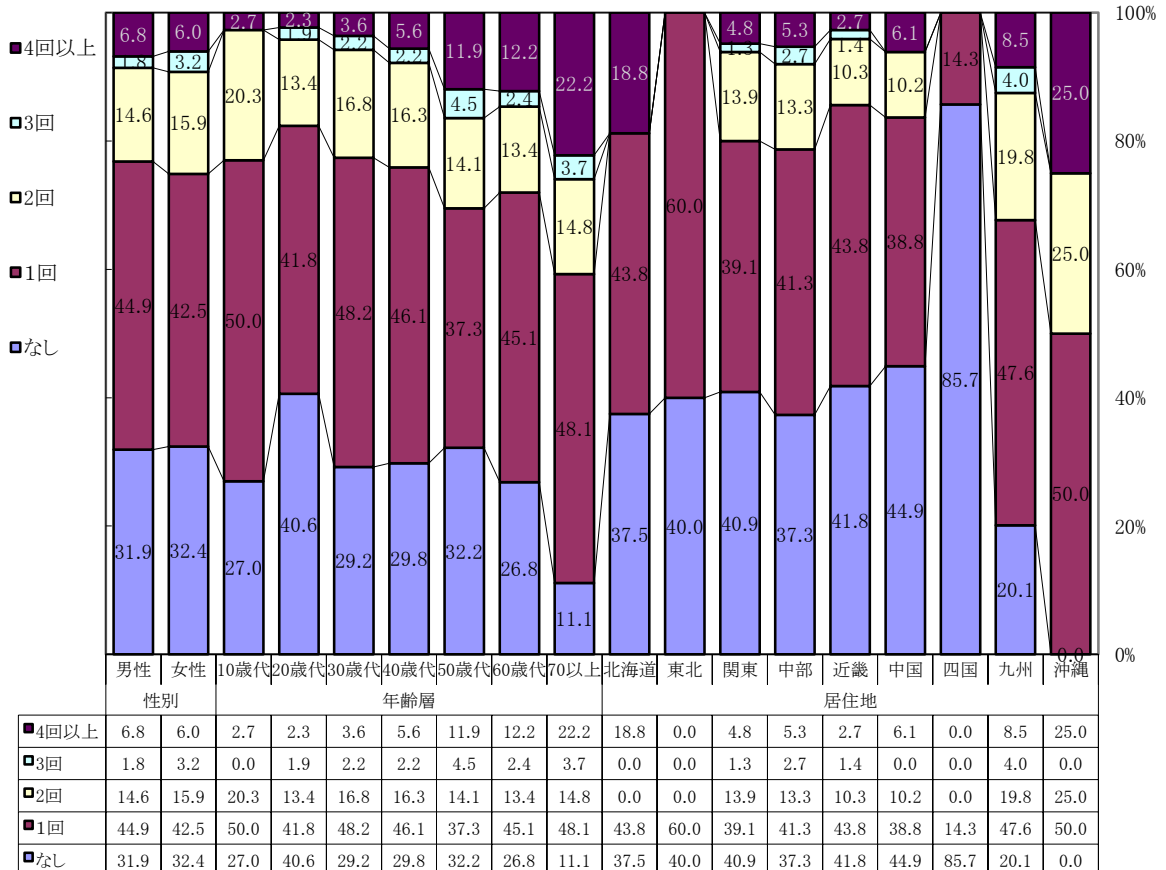


属性別では、性別による違いはみられない。

年齢層別でみると、『20歳代』は「なし」が4割台と他年代比高く、『10歳代』では「1回」の割合が唯一5割と最も高い。また、『50歳代』以上で「4回以上」が10%超と他年代比高く、『70歳以上』はリピーター割合が4割。

居住地別でみると、『九州』は《出島》同様、リピーター割合が3割を超えている。

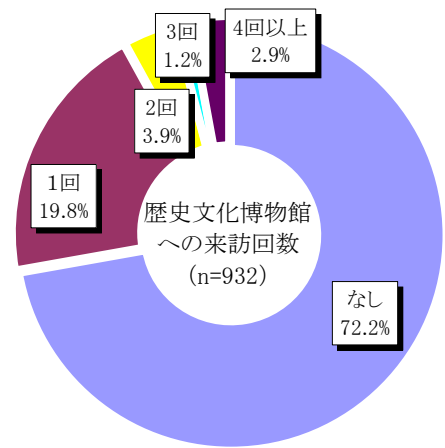
原爆資料館への来訪回数 (n=936)



《長崎歴史文化博物館》

「長崎歴史文化博物館」への来訪回数は、「なし」が最も多く72.2%（令和元年調査：75.5%）。以下「1回」19.8%（同17.0%）、「2回」3.9%（同3.7%）、「4回以上」2.9%（同2.6%）、「3回」1.2%（同1.2%）の順。

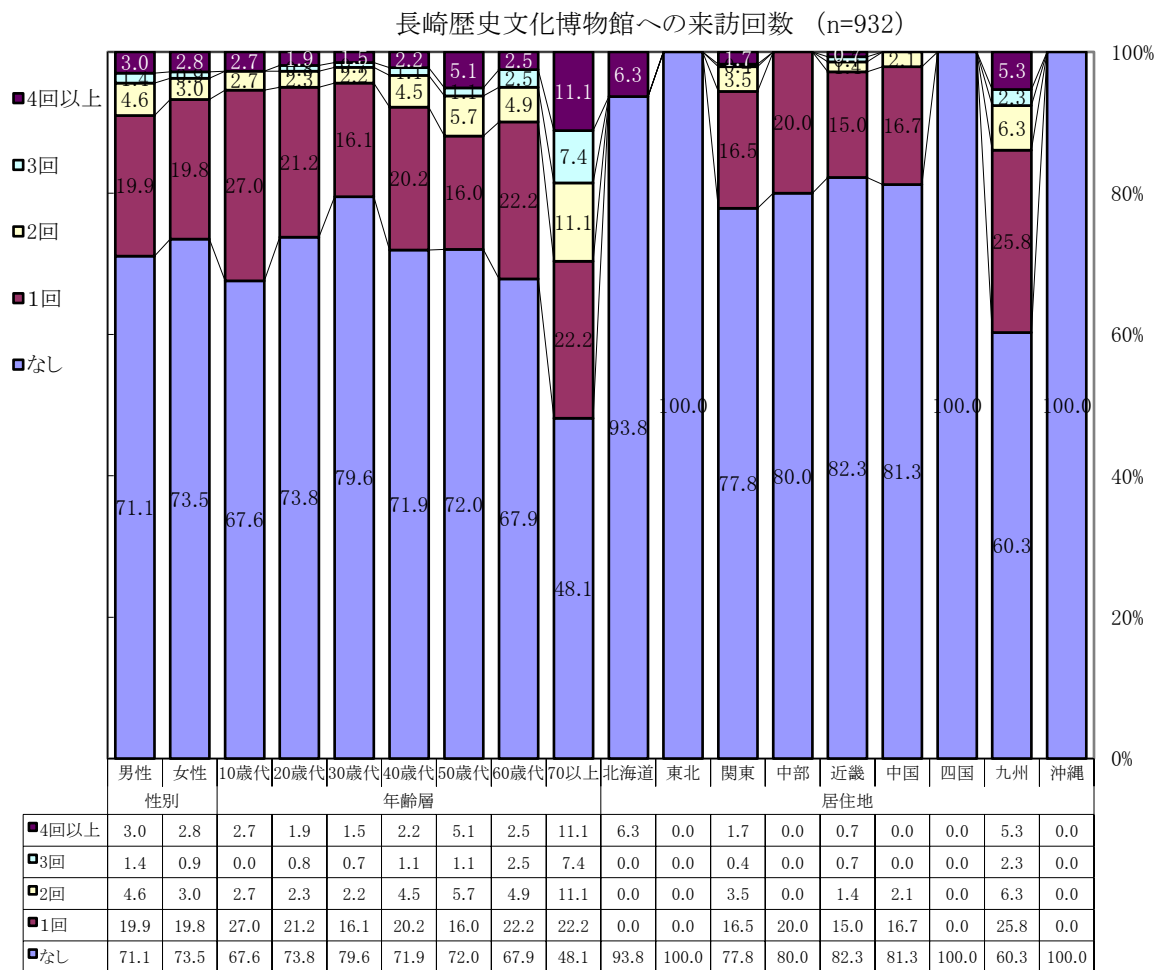
前回調査と比較すると、「3回」は同率、「1回」と「2回」、「4回以上」はやや増加し、「なし」が減少した。



属性別では、性別でみると『女性』の「なし」の割合がやや高い。

年齢層別では、全ての年代で「なし」の割合が高いなか、『70歳以上』でリピーター割合が3割近くと、他年代比高い。

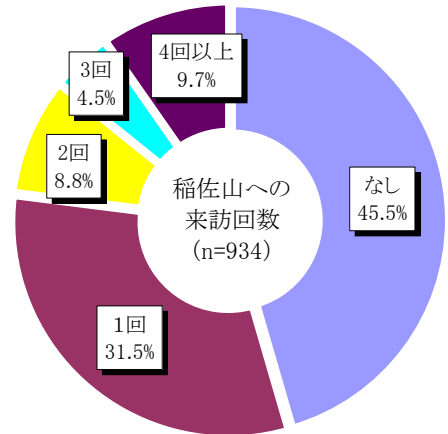
居住地別でみると、『九州』以外は「なし」の割合が高く、特に、『中部』はリピーター割合が0%。



《稲佐山》

「稲佐山」への来訪回数は、「1回」が最も多く31.5%（令和元年調査：35.5%）。次いで「4回以上」9.7%（同6.6%）、「2回」8.8%（同7.4%）、「3回」4.5%（同3.3%）となっている。

前年調査比で「1回」以外は増加し、「なし」の割合が45.5%（同47.1%）とやや減少した。

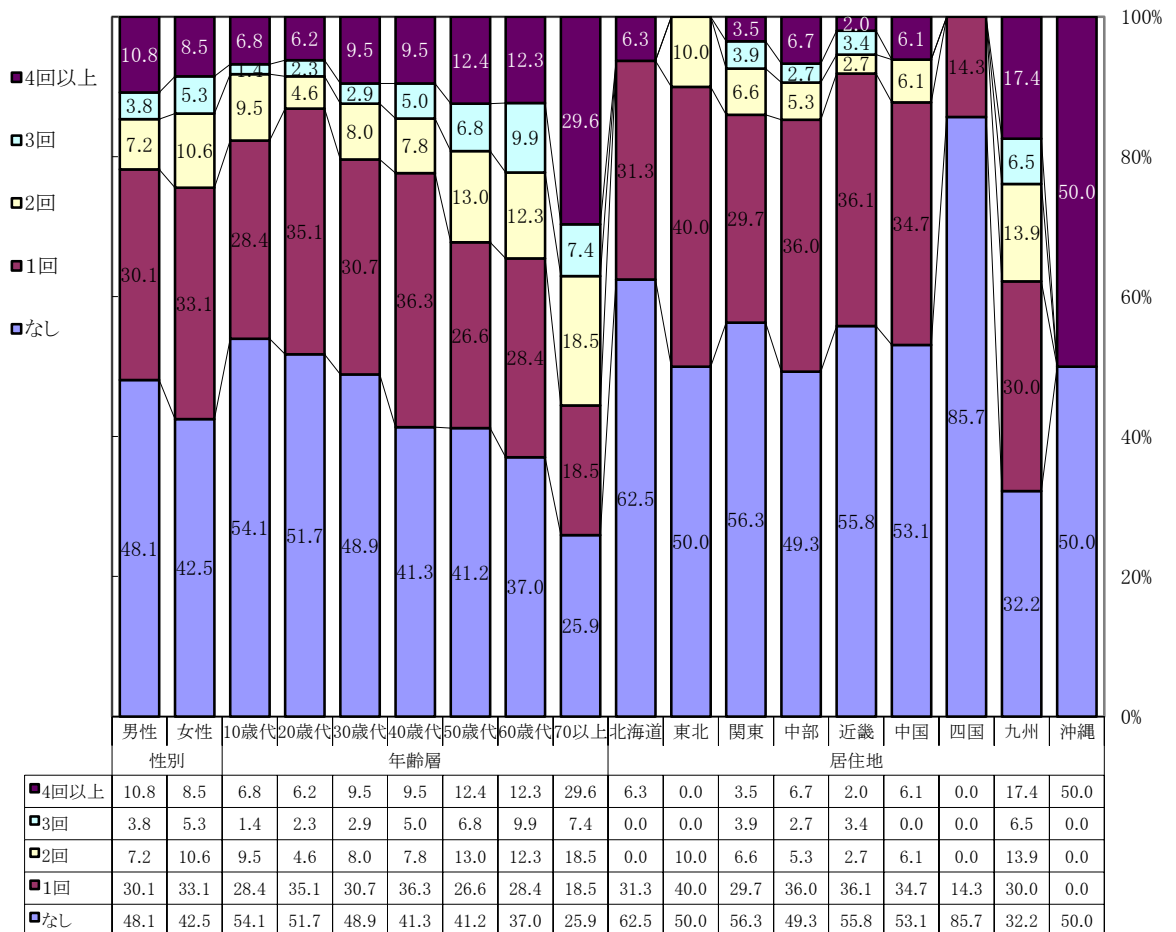


属性別では、性別で『男性』の「なし」の割合がやや高い一方、リピーター割合は『女性』が高い。

年齢層別で見ると、若年層ほど「なし」の割合が高く、『30歳代』以上からリピーター割合が上昇、『70歳以上』で5割を超えている。

居住地別では、ほぼ全地域「1回」が3割台となっているなか、『九州』のみリピーター割合も3割を超える。

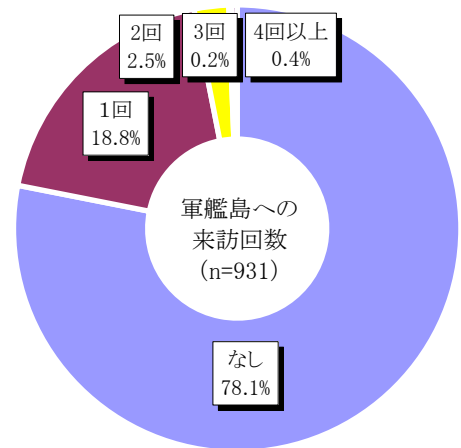
稲佐山への来訪回数 (n=934)



《軍艦島》

「軍艦島」への来訪回数は、「なし」が最も多く78.1%（令和元年調査:80.0%）。次いで「1回」18.8%（同16.8%）、「2回」2.5%（同1.5%）、「4回以上」0.4%（同1.1%）、「3回」0.2%（同0.6%）の順。

前回調査との比較では、「3回」と「4回以上」の熱心なリピーターは減少したものの、「1回」と「2回」がやや増加した。また、「なし」はやや減少している。

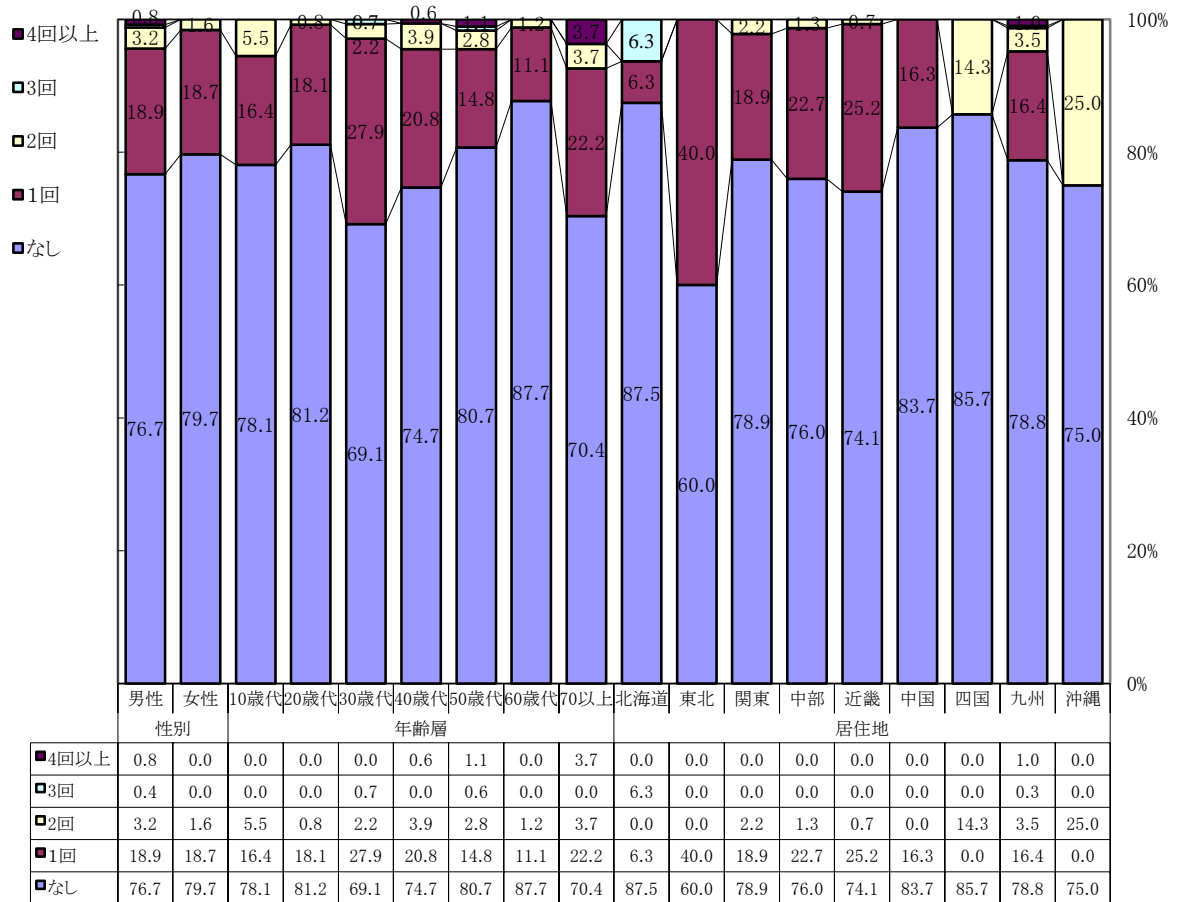


属性別では、性別で見ると、『男性』のリピーター割合がやや高い。

年齢層別で見ると、すべての年代で「なし」の割合が高い一方、『30歳代』と『40歳代』、『70歳以上』の「1回」の割合は2割台と、他年代比やや高い。

居住地別で見ると、全ての地域で「なし」の割合が高く、なかでも本州各地ではリピーターは殆どいない。

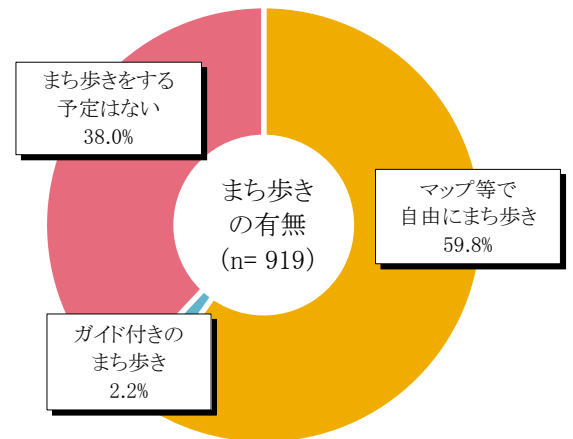
軍艦島への来訪回数 (n=931)



【まち歩きの有無や祭り・行事の認知度】

○まち歩きの有無

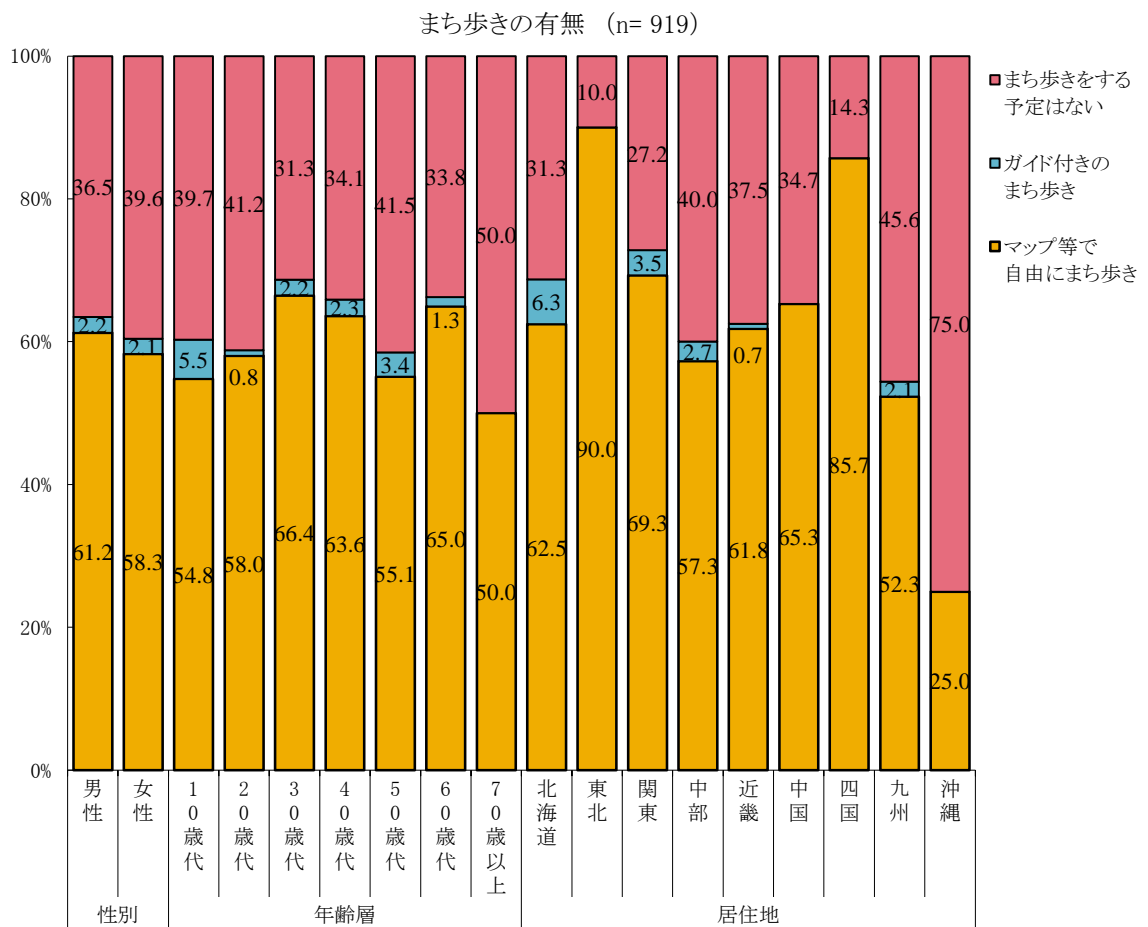
まち歩き観光体験の有無については、「マップ等で自由にまち歩き」が59.8%と、前回調査(令和元年:63.5%)比3.7ポイント減少したものの、「ガイド付きのまち歩き」は2.2%(同1.6%)と、0.6ポイントの微増となった。他方、「まち歩きをする予定はない」が38.0%(同34.9%)と、3.1ポイント増加している。



属性別でみると、性別では『女性』の「まち歩きをする予定がない」割合が高い。

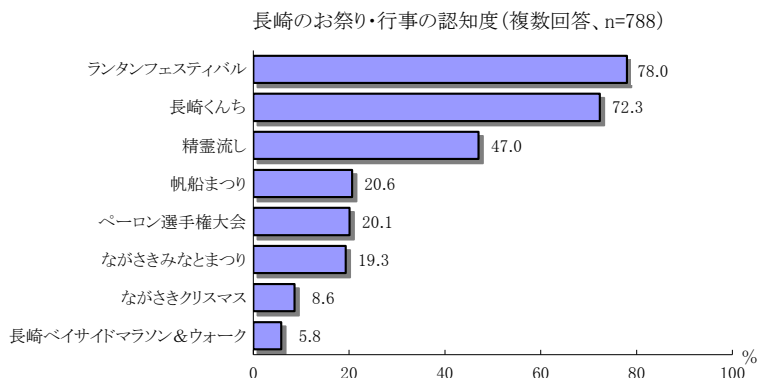
年齢層別でみると、全年齢層で「マップ等で自由にまち歩き」の割合が多いのに対し、「ガイド付きのまち歩き」は『20歳代』は殆どいないなど、各年代とも全般的に低い。

居住地別でみると、『関東』で「マップ等で自由にまち歩き」割合が7割近くと高い一方、「ガイド付きのまち歩き」では『中国』の割合が0%。また、『九州』は「まち歩きをする予定はない」の割合が他地域比トップ。



○祭りや行事の認知度

長崎市の祭りや行事の認知度は、「ランタンフェスティバル」が最も多く 78.0%（令和元年調査：70.2%）。次いで「長崎くんち」が 72.3%（同 74.7%）、「精霊流し」47.0%（同 43.1%）となっており、前回調査で 2 位の「ランタンフェスティバル」が、同 1 位「長崎くんち」を逆転した。以下、「帆船まつり」



20.6%（同 14.4%）、「ペーロン選手権大会」20.1%（同 17.5%）、「ながさきみなとまつり」19.3%（同 15.9%）、「ながさきクリスマス」8.6%（同 6.9%）と続き、それぞれの認知度は前回調査を上回っている。一方、「長崎ベイサイドマラソン&ウォーク」は 5.5%と、前年調査（同 8.5%）を下回った。

属性別では、性別で男女間に最も差があるのが「ランタンフェスティバル」と「長崎くんち」で、「ランタン〜」では『女性』の、「長崎くんち」では『男性』の割合がそれぞれ高い。

年齢層別では、「ランタンフェスティバル」は『50 歳代』以下の年代が、「長崎くんち」は『40 歳代』以上の年代がともに 7 割以上と高く、『60 歳代』は「精霊流し」と「ペーロン選手権大会」における割合が最も高い。

居住地別でみると、各祭り・行事とも『九州』における認知度が高く、特に「ランタンフェスティバル」は 9 割を超える。また「長崎くんち」は『中部』と『中国』にて 7 割を超えている。『中部』は「ながさきみなとまつり」の割合も『九州』を除いて最も高い。

長崎のお祭り・行事の認知度（複数回答、n=788）

(%)

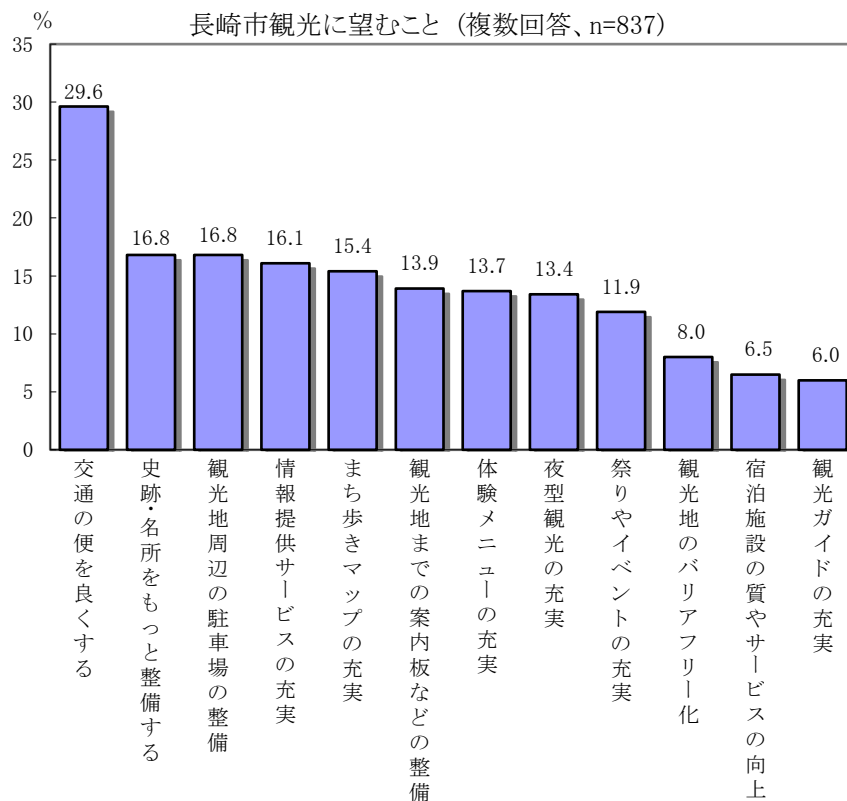
属性	ランタンフェスティバル	長崎くんち	精霊流し	帆船まつり	ペーロン選手権大会	ながさきみなとまつり	ながさきクリスマス	長崎ベイサイドマラソン&ウォーク	
全体	78.0	72.3	47.0	20.6	20.1	19.3	8.6	5.8	
性別	男性	73.7	75.4	46.3	22.0	21.5	17.1	7.3	5.1
	女性	82.8	69.0	47.6	19.0	18.5	21.7	10.1	6.6
年齢層	10歳代	85.7	69.6	51.8	28.6	16.1	28.6	14.3	10.7
	20歳代	79.8	61.1	36.9	20.7	13.3	18.2	7.9	6.4
	30歳代	83.3	68.5	49.1	17.6	14.8	14.8	10.2	9.3
	40歳代	80.8	76.3	41.7	23.1	18.6	19.9	9.6	4.5
	50歳代	75.0	80.0	53.8	13.8	26.9	16.3	7.5	2.5
	60歳代	66.7	79.5	61.5	24.4	34.6	24.4	7.7	7.7
	70歳以上	63.0	88.9	51.9	29.6	25.9	25.9	0.0	0.0
居住地	北海道	54.5	81.8	36.4	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	東北	60.0	100.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	関東	65.3	66.5	43.2	11.9	16.5	6.8	2.8	1.7
	中部	66.1	74.6	42.4	11.9	10.2	15.3	6.8	1.7
	近畿	62.4	44.0	37.6	7.3	20.2	7.3	4.6	2.8
	中国	68.3	75.6	51.2	12.2	12.2	4.9	4.9	0.0
	四国	83.3	66.7	33.3	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0
	九州	92.3	82.0	52.5	31.0	24.7	31.6	13.5	10.3
沖縄	75.0	75.0	50.0	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	

【長崎市観光に対する要望と「食」、「土産」の傾向】

○長崎市観光に望むこと(複数回答)

長崎市がより良い観光地になるために望むこと(複数回答)については、「交通の便を良くする」が最も多く29.6%(前回調査令和元年:24.4%)。次いで「史跡・名所をもっと整備する」と「観光地周辺の駐車場の整備」がともに16.8%(同24.7% 同9.5%)で同率2位となった。以下、「情報提供サービスの充実」16.1%(同9.4%)、「まち歩きマップの充実」15.4%(同7.1%)となっている。

前回調査と比較すると、前回2位の「交通の便を良くする」が、同1位の「史跡・名所をもっと整備する」と入れ替わって1位となり、前回3位の「観光地までの案内板などの整備」が今回は13.9%(同11.0%)で、上位5位から外れた。



属性別では、性別で男女間に最も差があるのが「まち歩きマップの充実」で、『女性』の割合が高い。

年齢層別では、『30歳代』で「史跡・名所をもっと整備する」と「まち歩きマップの充実」とともに、「夜型観光の充実」における割合が他地域比最も高い。また、『50歳代』と『60歳代』では、「観光地周辺の駐車場の整備」の割合が比較的高い。

居住地別でみると、『関東』は「交通の便をよくする」における割合が最も高く、加えて「情報提供サービスの充実」においても『中部』とともに他地域比高い。また、『中部』は『中国』と『九州』とともに、「観光地周辺の駐車場の整備」における割合が比較的高い。

長崎市観光に望むこと（複数回答、n=837）

(%)

属性		交通の便を良くする	史跡・名所をもっと整備する	観光地周辺の駐車場の整備	情報提供サービスの充実	まち歩きマップの充実	観光地までの案内板などの整備	体験メニューの充実	夜型観光の充実	祭りやイベントの充実	観光地のバリアフリー化	宿泊施設の質やサービスの向上	観光ガイドの充実	その他
全体		29.6	16.8	16.8	16.1	15.4	13.9	13.7	13.4	11.9	8.0	6.5	6.0	15.4
性別	男性	29.9	17.1	16.6	15.7	11.7	13.3	12.6	11.2	10.8	6.3	7.4	5.2	16.0
	女性	29.3	16.6	17.1	16.6	19.6	14.5	15.1	15.8	13.3	9.9	5.4	6.9	14.8
年齢層	10歳代	36.5	6.3	6.3	9.5	4.8	6.3	11.1	15.9	17.5	6.3	6.3	4.8	19.0
	20歳代	35.7	13.5	15.2	17.8	11.3	12.2	13.5	13.0	12.6	5.7	4.8	3.9	12.6
	30歳代	34.4	22.9	16.8	15.3	24.4	17.6	19.1	20.6	13.7	6.9	3.1	6.9	13.7
	40歳代	25.3	19.1	16.7	18.5	16.7	13.0	16.7	11.7	10.5	10.5	11.1	5.6	13.0
	50歳代	22.2	20.9	21.5	17.7	14.6	14.6	8.9	10.1	9.5	8.9	7.0	7.6	19.0
	60歳代	21.1	11.3	21.1	12.7	22.5	19.7	12.7	11.3	12.7	9.9	8.5	11.3	18.3
	70歳以上	31.8	18.2	18.2	4.5	9.1	13.6	9.1	9.1	4.5	13.6	0.0	0.0	27.3
居住地	北海道	20.0	20.0	10.0	10.0	40.0	10.0	0.0	50.0	20.0	0.0	0.0	20.0	30.0
	東北	40.0	30.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0
	関東	35.0	16.5	6.8	19.4	15.0	12.6	14.1	15.5	9.2	8.3	5.3	5.3	16.0
	中部	29.4	13.2	22.1	20.6	17.6	13.2	16.2	10.3	7.4	4.4	8.8	7.4	17.6
	近畿	24.6	13.1	9.0	17.2	13.9	13.1	17.2	9.8	12.3	6.6	5.7	6.6	20.5
	中国	26.7	15.6	24.4	13.3	20.0	20.0	4.4	15.6	8.9	4.4	0.0	0.0	15.6
	四国	28.6	0.0	28.6	28.6	42.9	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	0.0
	九州	28.8	19.2	23.3	13.2	14.5	14.5	13.7	12.9	14.2	9.6	7.9	5.8	12.9
	沖縄	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0

○「食」のイメージ

長崎市の「食」のイメージで、『長崎市＝「魚」というイメージ』が「強くあった」は22.5%（令和元年調査：20.6%）、「あった」が32.1%（同40.9%）で、この2つを合わせると5割を超えるも、前回調査を下回った。一方、「あまりなかった」は

24.2%（同18.5%）、「全くなかった」も21.2%（同20.0%）と、ともに前回調査比増加している。

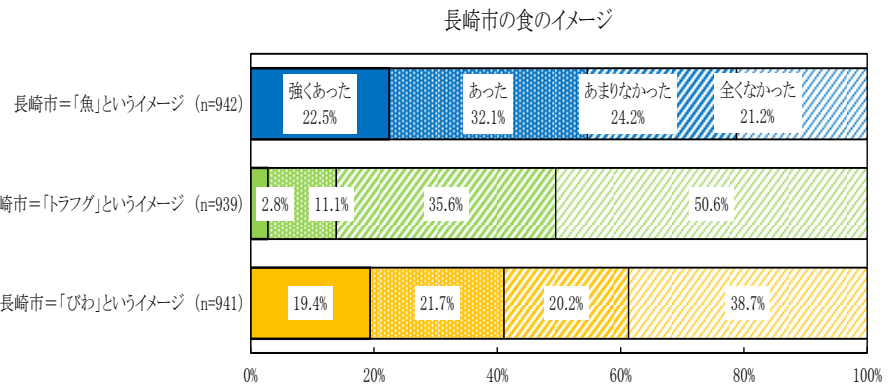
『長崎市＝「トラフグ」というイメージ』は、「強くあった」が2.8%（同2.5%）、「あった」は11.1%（同11.7%）と、前回調査とあまり変わらない。

『長崎市＝「びわ」というイメージ』は、「強くあった」（19.4%）と「あった」（21.7%）とを合わせて41.1%と、前回調査（13.4% + 25.1% = 38.5%）を2.6ポイント上回った。その反面、「あまりなかった」は20.2%（同22.8%）と、2.6ポイント減少した。

『長崎市＝「魚」というイメージ』を性別で見ると、『女性』で「あまりなかった」とする割合が多い。

年齢層別で見ると、若年層の『10歳代』で「あった」の割合が4割と高いものの、「全くなかった」の割合も、『20歳代』とともに他年代比高い。

居住地別で見ると、「強くあった」は『九州』で、「あった」が『関東』と『近畿』での割合が高い一方、『中部』と『中国』では「全くなかった」の割合が3割超と高くなっている。



長崎市＝「魚」というイメージ (n=942) (%)

属性	強くあった	あった	あまりなかった	全くなかった	
全体	22.5	32.1	24.2	21.2	
性別	男性	23.2	32.1	22.0	22.8
	女性	21.7	32.0	26.8	19.5
年齢層	10歳代	16.2	40.5	16.2	27.0
	20歳代	17.4	26.9	30.7	25.0
	30歳代	24.6	33.3	24.6	17.4
	40歳代	24.0	33.0	25.7	17.3
	50歳代	25.3	33.1	19.7	21.9
	60歳代	26.8	35.4	19.5	18.3
	70歳以上	37.0	29.6	14.8	18.5
居住地	北海道	6.7	26.7	26.7	40.0
	東北	10.0	0.0	70.0	20.0
	関東	18.5	39.1	21.0	21.5
	中部	12.0	28.0	22.7	37.3
	近畿	14.2	37.8	28.4	19.6
	中国	14.3	26.5	24.5	34.7
	四国	0.0	42.9	42.9	14.3
	九州	32.2	28.2	23.2	16.5
	沖縄	25.0	25.0	25.0	25.0

『長崎市＝「トラフグ」というイメージ』では、性別で『女性』に「あまりなかった」とする割合が多い。

年齢層別でみると、「あまりなかった」では『40歳代』が、「全くなかった」では全年代が4～5割台とかなり高い。

居住地別でみると、「あまりなかった」の割合は『中部』を除く全地域で3割台となっており、さらに、「全くなかった」の割合は『九州』を除く地域で5～6割台とかなり高くなっている。また、『中国』は「強くあった」の割合が0%。

長崎市＝「トラフグ」というイメージ (n=939)

(%)

属 性		強くあった	あった	あまりなかった	全くなかった
全体		2.8	11.1	35.6	50.6
性別	男性	3.0	12.3	32.8	51.9
	女性	2.5	9.6	38.8	49.1
年齢層	10歳代	5.4	17.6	29.7	47.3
	20歳代	3.0	11.7	33.0	52.3
	30歳代	0.7	6.5	39.1	53.6
	40歳代	1.1	7.3	43.5	48.0
	50歳代	4.0	13.6	32.8	49.7
	60歳代	3.7	11.0	32.9	52.4
	70歳以上	3.7	18.5	33.3	44.4
居住地	北海道	0.0	20.0	13.3	66.7
	東北	0.0	0.0	50.0	50.0
	関東	3.0	11.3	33.5	52.2
	中部	1.3	10.7	25.3	62.7
	近畿	2.0	6.1	39.2	52.7
	中国	0.0	8.2	30.6	61.2
	四国	0.0	0.0	57.1	42.9
	九州	3.5	13.5	37.9	45.1
	沖縄	25.0	0.0	50.0	25.0

『長崎市＝「びわ」というイメージ』を性別で見ると、『女性』で「強くあった」の割合が高い一方、『男性』では「全くなかった」の割合が高い。

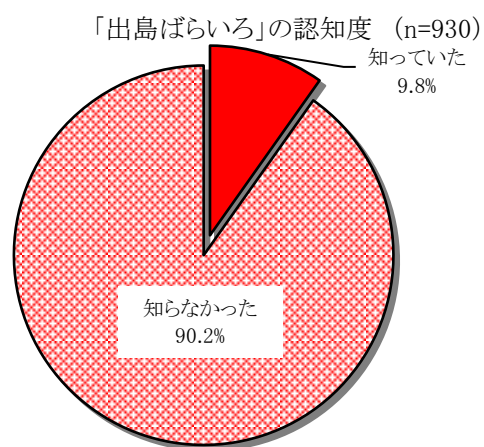
年齢層別では、『50歳代』以上で「強くあった」の割合が比較的高いものの、『70歳以上』を除く全ての年代で「全くなかった」が3～4割台と高くなっている。

居住地別で見ると、『九州』が「強くあった」で唯一3割となっているのに対し、『関東』～『中国』では「全くなかった」が5割弱と高い。

長崎市＝「びわ」というイメージ (n=941) (%)

属 性		強くあった	あった	あまりなかった	全くなかった
全体		19.4	21.7	20.2	38.7
性別	男性	16.1	22.0	18.7	43.3
	女性	23.3	21.3	22.0	33.4
年齢層	10歳代	17.6	27.0	17.6	37.8
	20歳代	14.8	17.4	23.5	44.3
	30歳代	16.7	20.3	21.0	42.0
	40歳代	17.9	24.0	22.3	35.8
	50歳代	23.0	24.7	16.9	35.4
	60歳代	33.3	16.0	16.0	34.6
	70歳以上	29.6	37.0	11.1	22.2
居住地	北海道	0.0	13.3	20.0	66.7
	東北	0.0	10.0	40.0	50.0
	関東	11.6	21.9	18.0	48.5
	中部	16.0	20.0	17.3	46.7
	近畿	9.5	14.2	29.7	46.6
	中国	8.3	16.7	27.1	47.9
	四国	28.6	42.9	14.3	14.3
	九州	30.7	25.7	17.0	26.7
	沖縄	25.0	0.0	50.0	25.0

ブランド牛「出島ばらいろ」の認知度は、「知らなかった」が90.2%（令和元年調査：93.5%）と、前回調査比3.3ポイント改善しているものの、まだ9割超と、その認知度は低いままである。



属性別でみると、年齢層別では『20歳代』と『40歳代』では、「知っていた」が1割未満。居住地別でも、「知っていた」の割合は、ほとんどの地域が1割未満と低迷しているなか、『九州』のみかろうじて1割台となっている。

「出島ばらいろ」について (n=930) (%)

属性		知っていた	知らなかった
全体		9.8	90.2
性別	男性	9.4	90.6
	女性	10.2	89.8
年齢層	10歳代	11.1	88.9
	20歳代	7.6	92.4
	30歳代	10.3	89.7
	40歳代	8.0	92.0
	50歳代	11.4	88.6
	60歳代	12.3	87.7
	70歳以上	18.5	81.5
居住地	北海道	0.0	100.0
	東北	0.0	100.0
	関東	6.5	93.5
	中部	6.7	93.3
	近畿	4.1	95.9
	中国	6.3	93.8
	四国	14.3	85.7
	九州	15.5	84.5
沖縄	0.0	100.0	

○「食」の傾向(複数回答)

長崎で食べた(食べる)料理は、「長崎ちゃんぽん～」が最も多く81.0%(令和元年調査:82.3%)。次いで「魚料理～」37.6%(同39.7%)、「トルコライス」20.9%(同19.6%)と、前回調査と順位に変動はない。

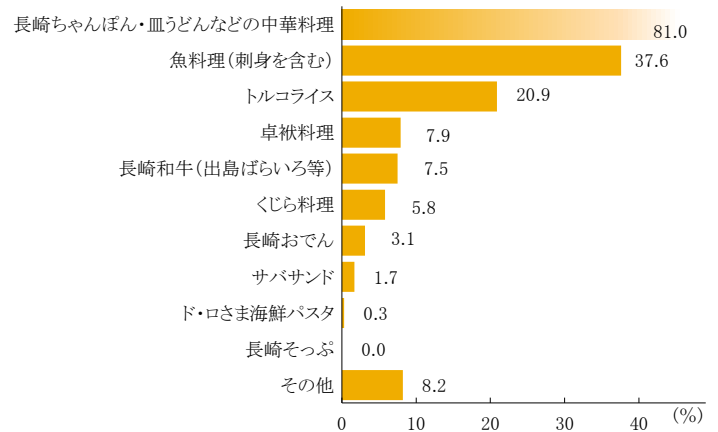
以下、「卓袱料理」～「サバサンド」までの各項目については、前回調査比増加したものの、「ド・ロさま海鮮パスタ」0.3%(同0.4%)と「長崎そっぷ」0%(同0.8%)は、殆ど回答がなかった。

属性別では、性別で差があるのが「魚料理～」と「トルコライス」で、『男性』の割合が高い。

年齢層別では、全年代で「長崎ちゃんぽん～」における割合が圧倒的に高いなか、「魚料理～」では『30歳代』と『60歳代』の割合が4割超と高く、「卓袱料理」では『50歳代』以上における割合が比較的高い。なお、「くじら料理」は各年代とも1割未満と低いなか、『60歳代』のみ10.0%となっている。

居住地別にみると、『九州』を除く地域で「長崎ちゃんぽん～」が9割近くと圧倒的ななか、「魚料理～」は『関東』が約5割と高く、『中部』は「卓袱料理」と「くじら料理」の割合が他地域比高い。

長崎市で食べた(食べる予定の)食事(複数回答、n=904)



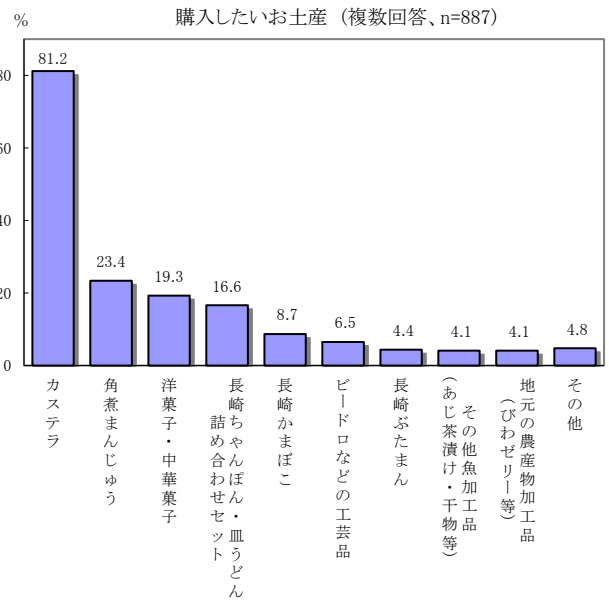
長崎市で食べた(食べる予定の)食事(複数回答、n=904)

(%)

属性	長崎ちゃんぽんなどの中華料理	魚料理(刺身を含む)	トルコライス	卓袱料理	長崎和牛(出島ばらいろ等)	くじら料理	長崎おでん	サバサンド	ド・ロさま海鮮パスタ	長崎そっぷ	その他
全体	81.0	37.6	20.9	7.9	7.5	5.8	3.1	1.7	0.3	0.0	8.2
性別											
男性	80.2	39.2	22.5	7.2	6.2	6.2	2.3	1.4	0.4	0.0	5.6
女性	81.9	35.8	19.1	8.6	9.1	5.3	4.1	1.9	0.2	0.0	11.2
年齢層											
10歳代	71.6	28.4	20.9	3.0	4.5	6.0	1.5	0.0	1.5	0.0	6.0
20歳代	78.5	36.3	26.7	4.8	6.4	6.4	2.4	1.6	0.0	0.0	8.0
30歳代	82.1	41.8	21.6	7.5	8.2	4.5	3.7	3.7	0.0	0.0	8.2
40歳代	84.2	36.7	21.5	6.8	9.0	4.0	1.7	1.1	0.0	0.0	5.1
50歳代	82.2	36.2	17.2	10.3	8.0	6.3	5.7	2.3	0.6	0.0	9.8
60歳代	87.5	48.8	13.8	17.5	8.8	10.0	3.8	0.0	0.0	0.0	8.8
70歳以上	71.4	33.3	0.0	14.3	4.8	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	28.6
居住地											
北海道	84.6	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7
東北	100.0	40.0	40.0	0.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
関東	87.0	49.6	25.2	10.9	9.6	9.6	4.8	2.6	0.0	0.0	8.3
中部	89.0	28.8	15.1	13.7	9.6	11.0	4.1	1.4	0.0	0.0	6.8
近畿	89.7	35.6	23.3	6.8	4.8	3.4	2.1	2.1	0.7	0.0	5.5
中国	89.6	27.1	22.9	10.4	8.3	4.2	2.1	0.0	2.1	0.0	2.1
四国	85.7	42.9	28.6	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
九州	70.2	34.6	18.2	5.6	7.0	3.5	2.4	1.3	0.3	0.0	10.5
沖縄	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

○「土産」の傾向(複数回答)

長崎市でのお土産購入意向は、「カステラ」が81.2% (令和元年調査：85.7%) と例年通り他を圧倒。以下、「角煮まんじゅう」23.4% (同23.2%)、「洋菓子・中華菓子」が19.3% (同19.4%)、「長崎ちゃんぽん・皿うどん～」16.6% (同18.6%)、「長崎かまぼこ」8.7% (同11.0%) と、前回調査と順位に変動はないものの、若干増加した「角煮まんじゅう」を除く全ての商品で前年比減少した。



属性別では、性別で見ると『女性』の「角煮まんじゅう」と「洋菓子・中華菓子」、「長崎ちゃんぽん～」における割合がそれぞれ比較的高い。

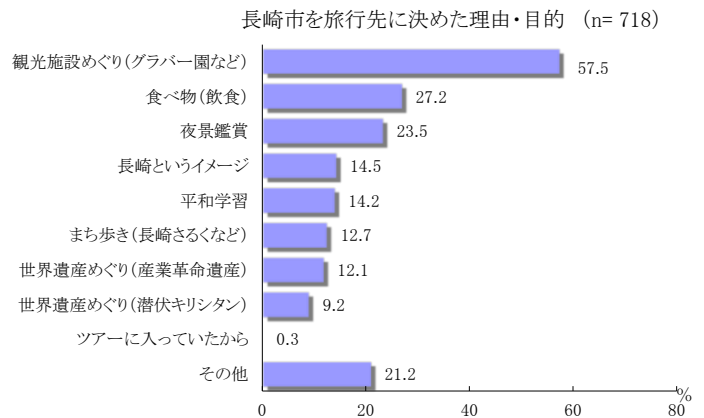
年齢層別では「カステラ」が圧倒的ななか、「角煮まんじゅう」は『10歳代』、「洋菓子・中華菓子」では『50歳代』の割合が最も高く、「長崎かまぼこ」は『40歳代』以上における割合が他年代比高い。

居住地別でも、すべての地域で「カステラ」の1人勝ちのなか、『九州』で唯一「長崎かまぼこ」の割合が1割超。

属性	購入したいお土産 (複数回答、n=887) (%)										
	カステラ	角煮まんじゅう	洋菓子・中華菓子	長崎ちゃんぽん・皿うどん詰合せセット	長崎かまぼこ	ビードロなどの工芸品	長崎ぶたまん	(あじ茶漬け・干物等) その他魚加工品	地元の農産物加工品(びわゼリー等)	その他	
全体	81.2	23.4	19.3	16.6	8.7	6.5	4.4	4.1	4.1	4.8	
性別	男性	82.0	19.9	14.3	12.8	8.1	4.9	4.1	3.9	3.4	4.7
	女性	80.2	27.4	24.8	20.7	9.3	8.3	4.8	4.3	4.8	5.0
年齢層	10歳代	86.8	30.9	10.3	10.3	1.5	7.4	2.9	1.5	2.9	7.4
	20歳代	82.6	22.3	19.4	14.2	3.2	4.5	4.5	2.4	2.8	4.5
	30歳代	74.4	23.3	18.0	19.5	8.3	7.5	6.0	4.5	5.3	3.8
	40歳代	82.1	20.8	19.0	19.0	12.5	9.5	7.1	3.6	3.6	4.8
	50歳代	82.5	25.7	25.7	19.9	11.7	7.6	2.3	3.5	5.3	4.1
	60歳代	79.2	26.0	16.9	15.6	14.3	3.9	0.0	10.4	6.5	5.2
	70歳以上	78.3	8.7	13.0	4.3	21.7	0.0	8.7	13.0	0.0	13.0
居住地	北海道	100.0	14.3	0.0	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	東北	70.0	30.0	10.0	50.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	関東	82.1	21.5	20.6	20.2	7.6	7.2	2.2	3.6	4.0	6.7
	中部	81.9	22.2	18.1	18.1	8.3	11.1	6.9	8.3	8.3	2.8
	近畿	89.0	21.4	20.0	20.0	8.3	9.7	4.8	3.4	3.4	3.4
	中国	78.7	27.7	21.3	12.8	2.1	6.4	4.3	2.1	4.3	2.1
	四国	85.7	0.0	28.6	14.3	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0
九州	77.0	26.0	19.2	12.3	11.0	3.8	5.5	3.8	3.8	5.2	
沖縄	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

【長崎市を旅行先に決めた理由・目的】

長崎市への訪問目的（複数回答）が「観光」とした人のうち、長崎市を今回の旅行先に決めた理由・目的は、「観光施設めぐり」が最も多く57.5%（令和元年調査：66.2%）。次いで「食べ物」27.2%（同14.9%）、「夜景鑑賞」23.5%（同12.3%）。前回2位の「まち歩き」は12.7%（同16.8%）で、今回は6位。



属性別で、性別で男女間に最も差があるのが「観光施設めぐり」と「食べ物」で、『女性』の割合が大きい。

年齢層別でみると、『60歳代』は「観光施設めぐり」における割合が7割台と最も高い一方、「夜景鑑賞」では最も低くなっている。また、『30歳代』は「食べ物」における割合が他年代比最も高い。

居住地別でみると、「夜景鑑賞」は『九州』を含めた全地域が2割台となっている。また、「長崎というイメージ」で唯一2割台の『中部』は、「世界遺産(産業革命遺産)」でも2割台で『近畿』とともに高く、さらに「世界遺産(潜伏キリシタン)」でも唯一2割台と最も高い。

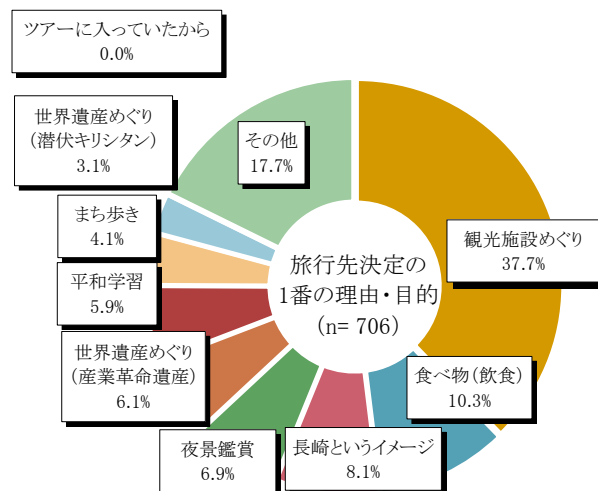
長崎市を旅行先に決めた理由・目的 (複数回答 n=718)

(%)

属性	観光施設めぐり (グラバー園など)	食べ物(飲食)	夜景鑑賞	長崎というイメージ	平和学習	まち歩き (長崎さるくなど)	世界遺産めぐり (産業革命遺産)	世界遺産めぐり (潜伏キリシタン)	ツアーに入っていたから	その他	
	全体	57.5	27.2	23.5	14.5	14.2	12.7	12.1	9.2	0.3	21.2
性別	男性	52.4	23.5	21.6	15.8	12.7	15.0	7.8	0.6	21.3	
	女性	62.7	30.8	25.5	13.2	15.7	9.8	10.6	0.0	21.0	
年齢層	10歳代	42.4	16.9	20.3	8.5	6.8	6.8	1.7	0.0	25.4	
	20歳代	58.8	26.1	26.5	18.5	15.2	13.7	11.4	0.0	16.6	
	30歳代	51.9	35.6	27.9	20.2	14.4	9.6	14.4	10.6	1.0	23.1
	40歳代	60.9	25.6	24.1	6.8	18.8	13.5	15.0	10.5	0.0	22.6
	50歳代	57.0	31.1	23.7	15.6	14.1	9.6	12.6	8.1	0.7	20.7
	60歳代	71.0	24.2	8.1	14.5	9.7	16.1	6.5	6.5	0.0	22.6
	70歳代以上	57.1	14.3	21.4	0.0	7.1	0.0	7.1	7.1	0.0	42.9
居住地	北海道	45.5	27.3	27.3	9.1	18.2	0.0	27.3	0.0	0.0	27.3
	東北	75.0	25.0	37.5	0.0	0.0	25.0	0.0	12.5	0.0	25.0
	関東	62.8	27.2	25.1	17.8	18.8	14.7	13.6	14.7	0.5	17.3
	中部	63.5	22.2	28.6	20.6	17.5	11.1	20.6	22.2	0.0	23.8
	近畿	63.5	31.7	21.4	16.7	16.7	9.5	22.2	10.3	0.8	19.8
	中国	63.2	26.3	26.3	18.4	5.3	7.9	2.6	2.6	0.0	18.4
	四国	42.9	42.9	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0
	九州	49.6	26.1	21.7	9.9	9.9	14.0	5.1	2.9	0.0	24.6
沖縄	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

○長崎市を旅行先に決めた1番の理由・目的

長崎市を旅行先に決めた理由・目的のうち、前回調査で半数以上を占めていた「観光施設めぐり」が、37.7%(令和元年調査:51.7%)と14ポイント減ながら1位をキープ。これに前回3位の「食べ物(飲食)」10.3%(同6.3%)が続き、前回4位の「長崎というイメージ」8.1%(同4.9%)が3位。ちなみに、前回2位の「まち歩き」4.1%(同9.4%)は、今回5.3ポイント減の7位となった。



属性別では、性別で見ると、「観光施設めぐり」で『女性』が、「世界遺産めぐり(産業革命遺産)」で『男性』の割合が高い。

年齢層別では、全年代の割合が高い「観光施設めぐり」にて『70歳以上』が唯一5割を超える。一方、『20歳代』は「食べ物」では『70歳以上』を除いて最も低い割合となっているが、「長崎というイメージ」と「夜景鑑賞」で、また「世界遺産めぐり(産業革命遺産)」では『40歳代』とともに最も割合が高い。

居住地別で『中国』は、「観光施設めぐり」と「食べ物」で、『近畿』は「長崎というイメージ」、『中部』が「世界遺産めぐり(産業革命遺産)」、地元・『九州』は「夜景鑑賞」における割合がそれぞれ最も高い。

長崎市を旅行先に決めた1番の理由・目的 (n=706)

(%)

属性	観光施設めぐり	食べ物(飲食)	長崎というイメージ	夜景鑑賞	世界遺産めぐり(産業革命遺産)	平和学習	まち歩き	世界遺産めぐり(潜伏キリシタン)	ツアーに入っていたから	その他	
全体	37.7	10.3	8.1	6.9	6.1	5.9	4.1	3.1	0.0	17.7	
性別	男性	34.5	9.6	8.8	6.8	8.5	5.6	3.4	0.0	17.5	
	女性	40.9	11.1	7.4	7.1	3.7	2.6	2.8	0.0	17.9	
年齢層	10歳代	35.1	10.5	5.3	5.3	5.3	10.5	1.8	0.0	22.8	
	20歳代	38.1	6.2	10.5	11.0	7.6	4.3	1.9	0.0	15.2	
	30歳代	32.7	11.9	7.9	5.0	6.9	2.0	5.9	0.0	20.8	
	40歳代	38.9	11.5	5.3	5.3	7.6	3.8	3.1	0.0	17.6	
	50歳代	34.3	15.7	9.7	6.0	5.2	7.5	1.5	0.0	16.4	
	60歳代	48.3	10.0	6.7	3.3	1.7	3.3	6.7	0.0	16.7	
	70以上	53.8	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	30.8
居住地	北海道	27.3	18.2	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	27.3	
	東北	62.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
	関東	39.7	10.6	10.1	2.6	7.4	7.9	2.6	5.3	13.8	
	中部	28.6	7.9	9.5	6.3	11.1	6.3	3.2	6.3	20.6	
	近畿	40.0	5.8	10.8	5.8	10.0	5.8	3.3	5.0	13.3	
	中国	48.6	13.5	8.1	8.1	2.7	2.7	0.0	0.0	16.2	
	四国	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	
	九州	35.9	12.6	5.6	10.4	2.6	4.4	6.3	0.4	0.0	21.9
	沖縄	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【1人あたりの旅行費用】

○旅行全体の費用

観光目的で来訪した人の旅行全体費用の1人あたり平均金額は、45,665円(令和元年調査:50,205円)で、うち「日帰り」旅行12,322円(同10,141円)、「宿泊」旅行は52,213円(同56,602円)と、「宿泊」旅行が減少した。

宿泊日程別では、「1泊2日」32,762円(同38,431円)、「2泊3日」50,106円(同59,757円)、「3泊4日」76,779円(同84,888円)、「4泊5日」57,319円(同91,600円)、「5泊6日以上」95,111円(同120,769円)と、それぞれ前回調査比減少している。

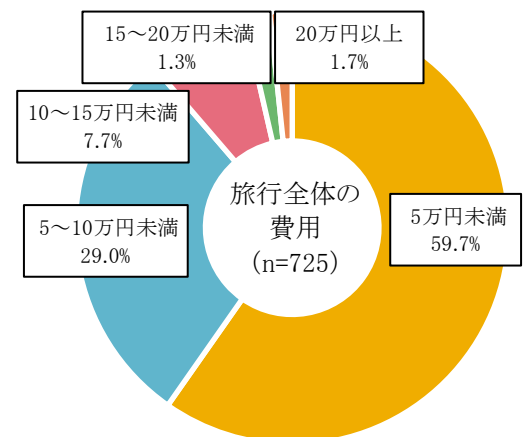
また、年齢層別でみると、『10歳代』31,383円(同20,969円)、『20歳代』44,102円(同39,703円)、『30歳代』50,865円(同44,141円)、『40歳代』48,881円(同43,255円)と、それぞれ前回調査を上回ったものの、『50歳代』47,914円(同61,186円)、『60歳代』44,715円(同62,704円)、『70歳以上』42,000円(同77,780円)と、『50歳代』以上は全て減少した。

居住地別では、『中部』が最も多く66,231円(同71,867円)。次いで『関東』58,502円(68,243円)、『近畿』54,075円(55,856円)の順。これに『中国』34,828円(49,333円)を含めて前回調査比減少したものの、地元・『九州』は25,596円(24,538円)と、かろうじて増加した。

観光目的で来訪した人の
旅行全体の費用(n=725)

属性		旅行全体の費用の平均額(円)
全体		45,665
旅行日程	日帰り	12,322
	宿泊	52,213
	1泊2日	32,762
	2泊3日	50,106
	3泊4日	76,779
	4泊5日	57,319
性別	5泊6日以上	95,111
	男性	44,682
年齢	女性	46,663
	10歳代	31,383
	20歳代	44,102
	30歳代	50,865
	40歳代	48,881
	50歳代	47,914
	60歳代	44,715
	70歳以上	42,000
居住地	北海道	119,818
	東北	82,428
	関東	58,502
	中部	66,231
	近畿	54,075
	中国	34,828
	四国	51,500
	九州	25,596
	沖縄	70,000

旅行全体の費用を金額階層別にみると、「5万円未満」59.7%(令和元年調査:52.2%)、「5～10万円未満」29.0%(同35.3%)、「10～15万円未満」7.7%(同9.3%)、「15～20万円未満」1.3%(同1.3%)、「20万円以上」1.7%(同1.4%)となっており、「5万円未満」と「20万円以上」が増加、「15～20万円未満」は変わらず、その他は減少した。



○長崎市における消費額

観光目的で来訪した人の長崎市内における消費額は、1人あたりの平均で38,958円（令和元年調査：33,439円）。

費目別の内訳をみると、「宿泊代」が13,445円（同14,546円）と最も多く、次いで「飲食代」6,067円（同6,709円）、「おみやげ・買物代」4,946円（同7,083円）、「交通費」2,819円（同3,098円）、「入場・観覧料」2,625円（同2,003円）となっており、「入場・観覧料」を除く全ての項目が前回調査比減少している。

これを宿泊数別でみると、『0泊（日帰り）』16,096円（同11,839円）、『1泊』36,924円（同29,567円）、『2泊』48,243円（同42,577円）、『3泊以上』64,088円（同63,294円）となっており、全て前回調査比増加した。

観光目的で来訪した人の長崎市内における一人当たり消費額
（長崎市内での宿泊数別）

（円）

長崎市内での 宿泊数	交通費	おみやげ ・買物代	飲食代	宿泊代	入場・ 観覧料	その他	計
0泊（日帰り）	1,968	3,778	3,118	0	1,560	5,672	16,096
1泊	2,955	4,929	5,621	12,184	2,525	8,710	36,924
2泊	3,054	5,448	8,888	15,831	3,245	11,777	48,243
3泊以上	4,235	7,431	13,969	21,169	5,034	12,250	64,088
全体の平均	2,819	4,946	6,067	13,445	2,625	9,056	38,958

長崎市内での消費額を居住地別にみると、『関東』が46,571円で最も多く、次いで『中部』が39,506円となっている。

観光目的で来訪した人の長崎市内における一人当たり消費額
（居住地別）

（円）

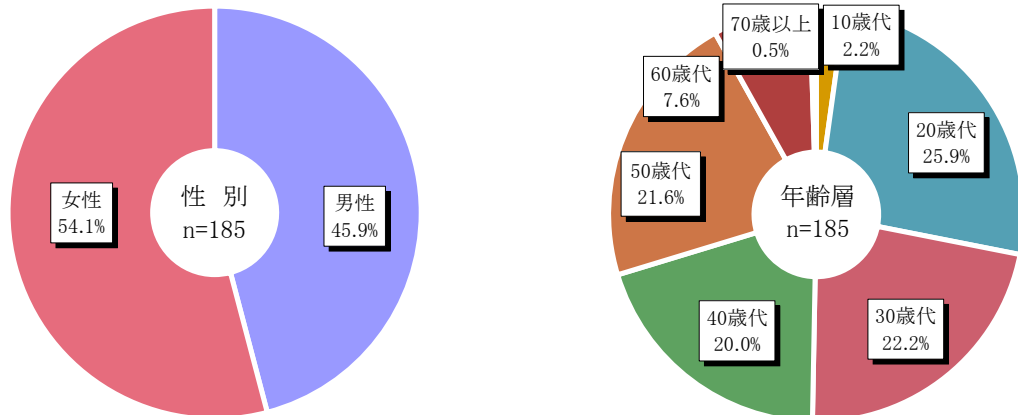
居住地	交通費	おみやげ・買 物代	飲食代	宿泊代	入場・ 観覧料	その他	計
北海道	1,666	3,562	3,388	5,650	7,400	0	21,666
東北	10,071	6,000	8,428	10,200	2,514	2,000	39,213
関東	2,938	5,326	7,682	14,193	2,752	13,680	46,571
中部	2,300	6,061	5,662	12,484	3,055	9,944	39,506
近畿	2,673	4,892	6,323	11,168	2,702	4,155	31,913
中国	1,629	3,571	5,542	10,320	2,867	10,750	34,679
四国	4,666	16,833	9,000	20,000	4,833	10,000	65,332
九州	2,784	4,334	4,921	15,207	2,127	5,819	35,192
沖縄	0	5,000	10,000	20,000	10,000	0	45,000

《長崎旅行満足度調査》

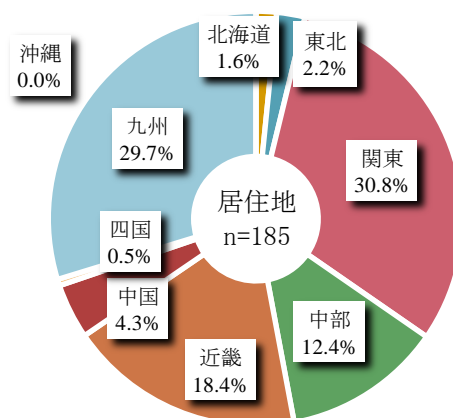
【属性】

性別は『女性』(54.1%)、『男性』(45.9%)。

年齢層別では、『20歳代』が最も多く25.9%。次いで、『30歳代』が22.2%、『50歳代』21.6%、『40歳代』20.0%となっている。

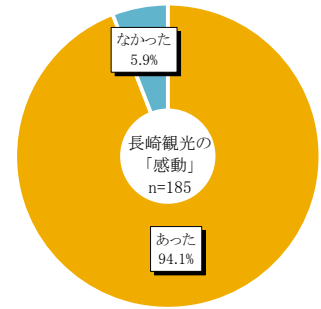


居住地・ブロック別では、『関東』が最も多く30.8%。次いで『九州』が29.7%、『近畿』18.4%、『中部』12.4%となっている。



【長崎観光の「感動」】

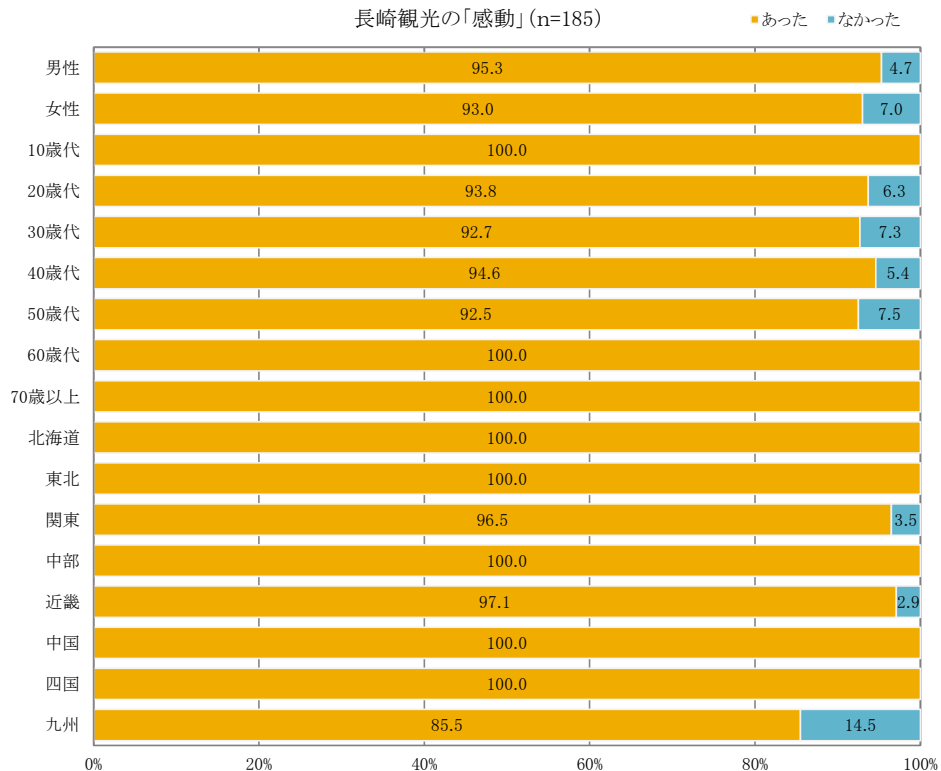
今回の長崎観光で「感動」が「あった」は94.1%、「なかった」が5.9%。



属性別では、性別で「感動があった」は『男性』の割合がやや高い。

年齢層別でみると、「感動があった」は全年代で90～100%。

地域別では、『中部』で「感動があった」が100%の一方、地元・『九州』は「なかった」の割合が唯一2桁台となっている。



自由意見欄には、「自然やまちの景観」や「歴史や文化」に関する意見が多くみられ、夜景の美しさ、出島における歴史に関する説明に感動した、原爆資料館の充実度など、具体的な意見も寄せられている。

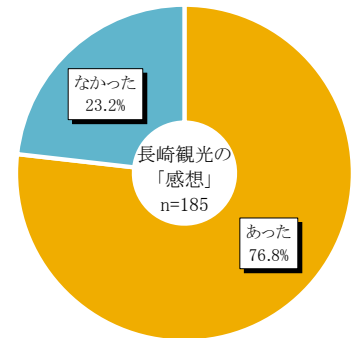
また、長崎の郷土料理のおいしさ、長崎市民のやさしさ、おもてなしへ感動した、という意見も見受けられた。

【感動】自由意見

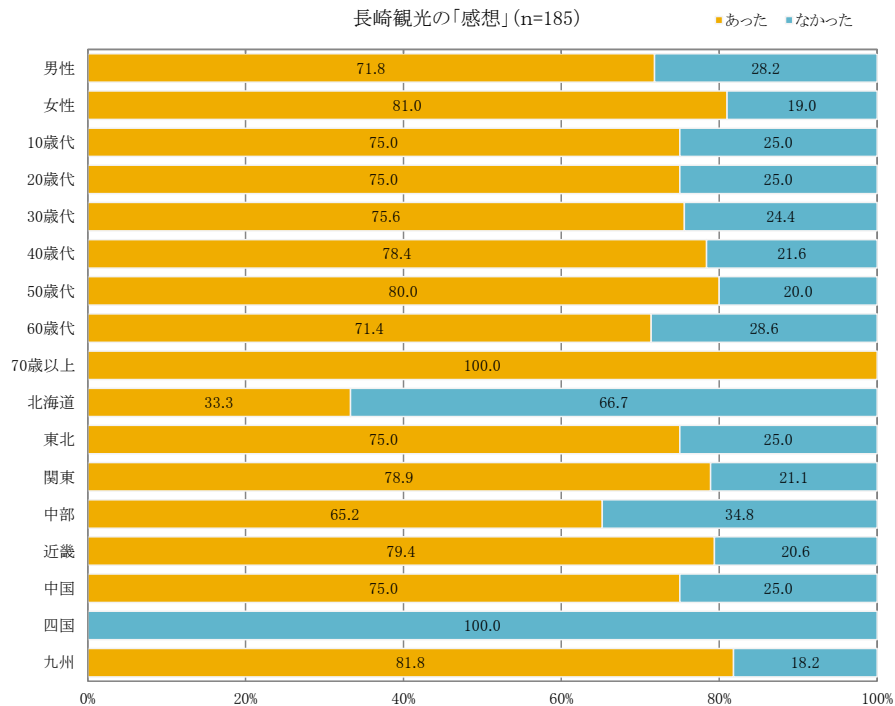
項目	件数
自然やまちの景観	113
歴史や文化	46
長崎の食	26
観光施設/建物	15
おもてなし	13
その他	22

【長崎観光の「感想」】

長崎観光への「感想」が「あった」は76.8%、「なかった」が23.2%。



属性別にみると、性別で『女性』の「感想があった」とする割合が高い。年齢層別では、『50歳代』の「感想があった」割合が最も高く80%となっている。地域別では、『九州』の「感想があった」割合が8割超。



自由意見欄には、「コロナ禍による店舗や施設の営業時間短縮が残念」とする意見が目立つ。その他、「夜景が美しい」、「歴史の説明がわかりやすい」、「コンパクトな街並みのなかに観光資源が豊富で観光がしやすい」、「食べ物おいしい」、「長崎の人の温かさに触れ、また訪れてみたい」などの感想が寄せられた。

また、観光の利便性への貢献とともに、長崎独特の街並みを形作るものとして路面電車の存在に触れる意見も見受けられた。

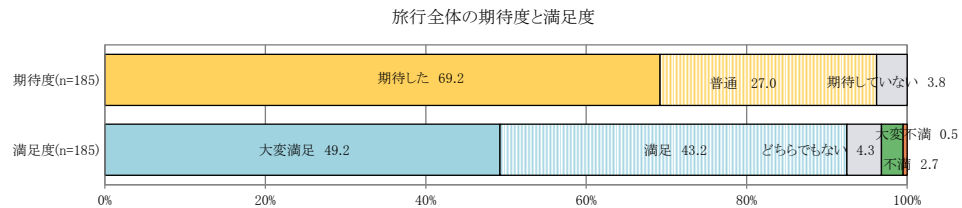
【感想】自由意見

項目	件数
全体的に満足	39
不満・要望	44
再訪	35
自然やまちの景観	26
長崎の食	9
おもてなし	8
歴史や文化	8

【旅行前の期待度と旅行後の満足度】

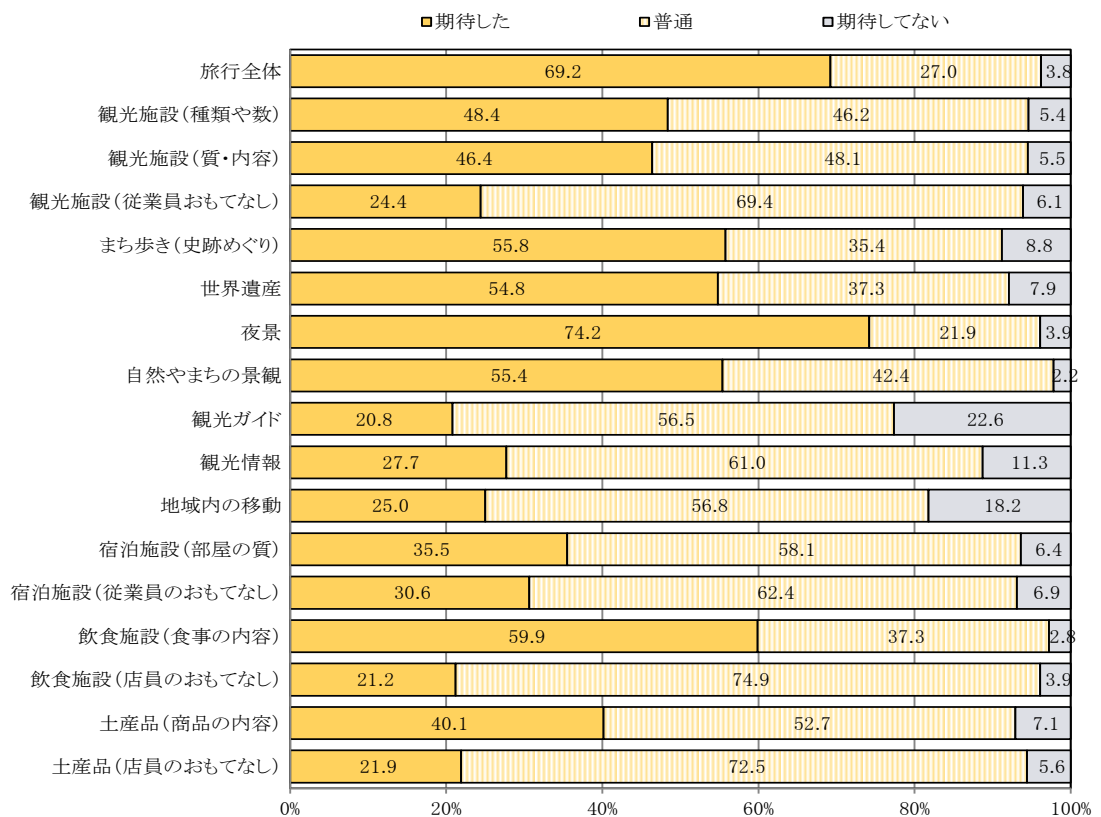
旅行前の旅行全体の期待度について、「期待した」は 69.2%と前回調査(令和元年調査:54.7%)比 14.5 ポイント増加したのに対し、「普通」が 27.0% (同 42.7%) と 15.7 ポイント減少した。

一方、旅行後の旅行全体の満足度は、「大変満足」49.2%(同 44.6%)と「満足」43.2%(同 47.3%)を合わせて 92.4%と、前回調査(同 91.9%)比 0.5 ポイントの微増となり、「不満」(2.7% 前回調査:1.4%)と「大変不満」(0.5% 同 0%)も、それぞれ 1.3 ポイント、0.5 ポイント増加した。



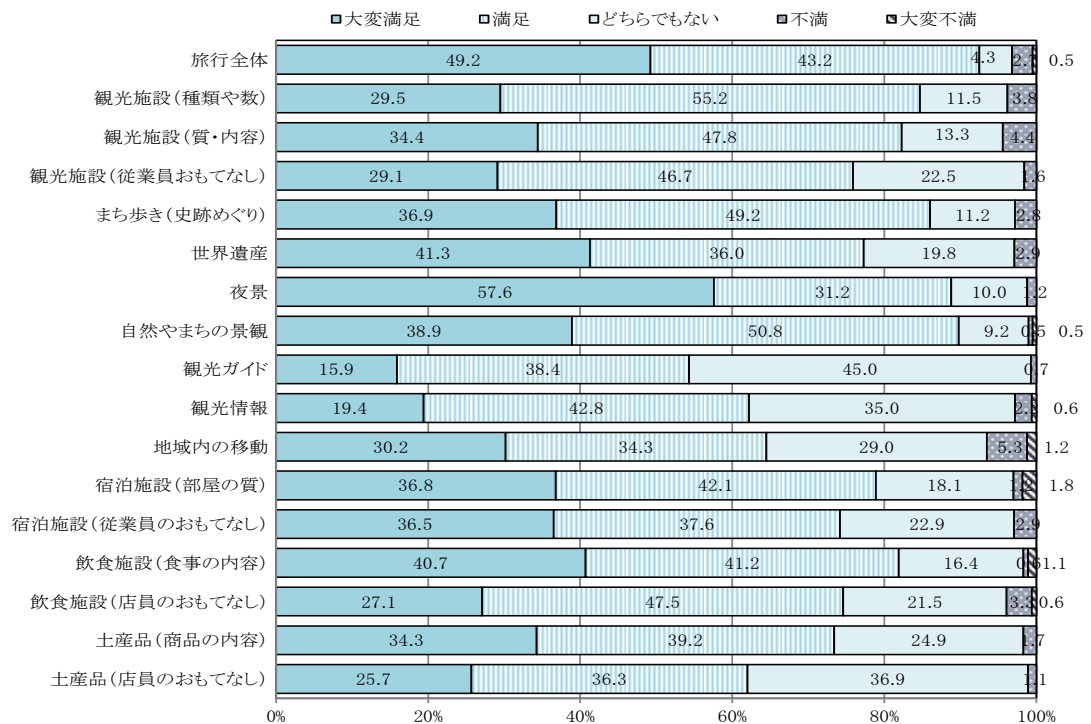
次に、旅行前の期待度をみると、「期待した」では『夜景』が 74.2% (令和元年調査:63.8%)と、前回調査同様 1 位となった。次点は前回 3 位の『飲食施設(食事の内容)』で 59.9%(同 47.9%)。前回 2 位の『まち歩き(史跡めぐり)』は 55.8%(同 50.0%)で 3 位となった。また、『世界遺産』は 54.8%(同 47.7%)で前回同様 4 位にとどまる。

一方、「期待していない」も、前回調査同様『観光ガイド』が 22.6% (同 25.7%)と最も割合が高い。次いで『地域内の移動』18.2% (同 15.6%)、『観光情報』11.3% (同 15.9%)となっており、前回調査とでは 2 位と 3 位が入れ替わっている。



また、旅行後の満足度について、「大変満足」は、「夜景」が前回調査同様1位となり57.6%（同59.0%）。次点は前回調査3位の「世界遺産」41.3%（同45.3%）で、前回調査2位の「飲食施設（食事の内容）」は40.7%（同52.6%）で3位と、こちらも前回調査とでは2位と3位が僅差で入れ替わっている。

一方、「不満」「大変不満」を合わせた割合は、「地域内の移動」が6.5%（同9.3%）で最も高く、次いで「観光施設（質・内容）」4.4%（同0%）、「飲食施設（店員のおもてなし）」3.9%（5.1%）となっている。



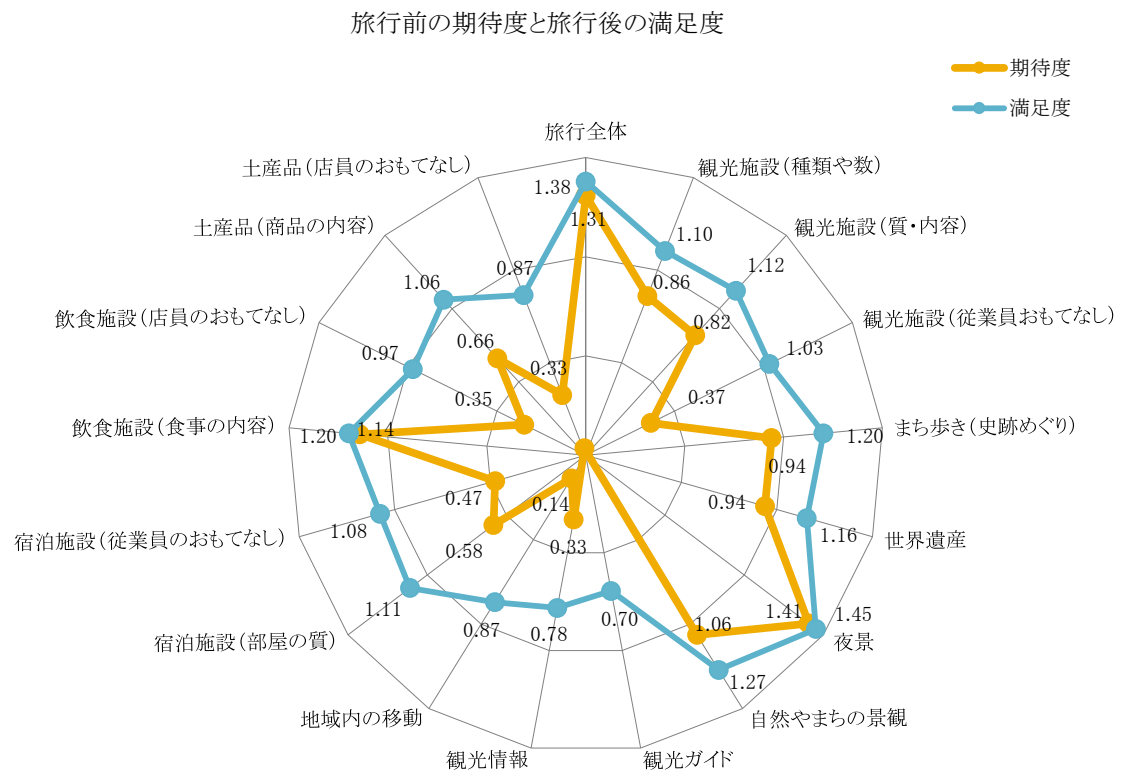
	期待度(%)				満足度(%)						
	N	期待した	普通	期待してない	N	大変満足	満足	どちらでもない	不満	大変不満	
旅行全体	185	69.2	27.0	3.8	185	49.2	43.2	4.3	2.7	0.5	
観光施設 体験観光	種類や数	184	48.4	46.2	5.4	183	29.5	55.2	11.5	3.8	0.0
	質・内容	181	46.4	48.1	5.5	180	34.4	47.8	13.3	4.4	0.0
	従業員おもてなし	180	24.4	69.4	6.1	182	29.1	46.7	22.5	1.6	0.0
まち歩き(史跡めぐり)	181	55.8	35.4	8.8	179	36.9	49.2	11.2	2.8	0.0	
世界遺産	177	54.8	37.3	7.9	172	41.3	36.0	19.8	2.9	0.0	
夜景	178	74.2	21.9	3.9	170	57.6	31.2	10.0	1.2	0.0	
自然やまちの景観	184	55.4	42.4	2.2	185	38.9	50.8	9.2	0.5	0.5	
観光ガイド	168	20.8	56.5	22.6	151	15.9	38.4	45.0	0.7	0.0	
観光情報	177	27.7	61.0	11.3	180	19.4	42.8	35.0	2.2	0.6	
地域内の移動	176	25.0	56.8	18.2	169	30.2	34.3	29.0	5.3	1.2	
宿泊施設	部屋の質	172	35.5	58.1	6.4	171	36.8	42.1	18.1	1.2	1.8
	従業員のおもてなし	173	30.6	62.4	6.9	170	36.5	37.6	22.9	2.9	0.0
飲食施設	食事の内容	177	59.9	37.3	2.8	177	40.7	41.2	16.4	0.6	1.1
	店員のおもてなし	179	21.2	74.9	3.9	181	27.1	47.5	21.5	3.3	0.6
土産品	商品の内容	182	40.1	52.7	7.1	181	34.3	39.2	24.9	1.7	0.0
	店員のおもてなし	178	21.9	72.5	5.6	179	25.7	36.3	36.9	1.1	0.0

〈参考〉

期待度と満足度の各項目について、評価を点数化し平均点を算出すると、すべての項目において、満足度が期待度を上回っている。

特に、「地域内移動」と「観光施設（従業員おもてなし）」、「飲食施設（店員のおもてなし）」の3項目については、多少の不満があるものの満足度が大きく上回っており、期待していなかった分、実際の満足度は大きかったことがうかがえる。

また、「夜景」と「飲食施設（食事の内容）」は、期待度と満足度の差が小さく、期待していた通りであったと言える。



※平均点の算出方法

●期待度

「期待した」を+2点、「普通」を0点、「期待してない」を-2点とし、それぞれの回答者数の積を足し合わせ、総回答者数で割り戻した。

●満足度

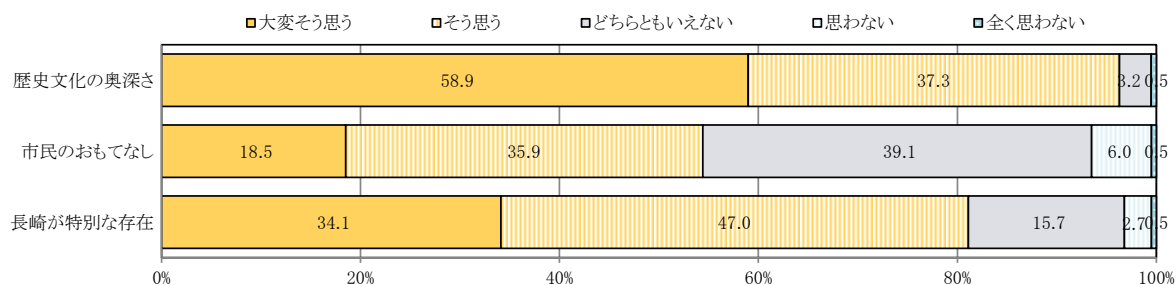
「大変満足」を+2点、「満足」を+1点、「不満」を-1点、「大変不満」を-2点とし、それぞれの回答者数の積を足し合わせ、総回答者数で割り戻した。

【長崎観光で感じたこと】

長崎観光で感じたことについて、『長崎にある歴史や文化の奥深さを感じることができた』との回答は、「大変そう思う」と「そう思う」とを合わせて96.2%(令和元年調査：94.0%)。

一方、『長崎市民のおもてなしを感じることができた』との回答は、「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて54.4%(同70.0%)。

また、『長崎が特別な存在と感ずることができた』との回答は、「大変そう思う」と「そう思う」とを合わせて81.0%(同65.0%)。

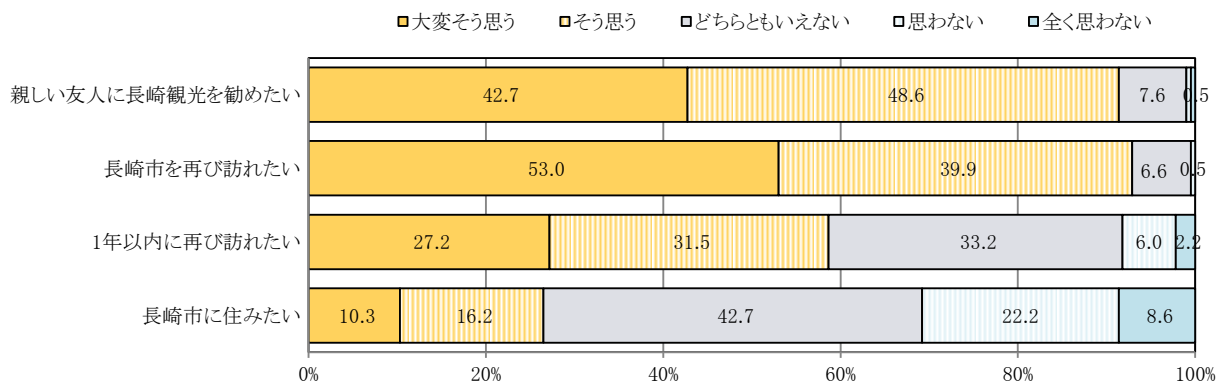


【長崎への思い】

長崎への思いについて、「親しい友人に長崎観光を勧めたいと思うか」との回答は、「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて91.3%(同93.0%)。

また、「長崎市を再び訪れたいと思うか」についても、「大変そう思う」と「そう思う」とを合わせて92.9%(同91.0%)と9割を超えており、また「1年以内に再び訪れたいと思うか」については、「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて58.7%(同45.0%)と6割近くとなっている。

他方、「長崎市に住みたいと思うか」は、「大変そう思う」と「そう思う」とを合わせて26.5%(同25.0%)にとどまる。



【自由意見】

長崎観光の「感動」

■自然やまちの景観

グラバー園からの景色がきれいだった	10代 女性
稲佐山展望台から見る夕焼けと夜景が今までの国内観光で一番美しい景色で感動しました。	10代 男性
素晴らしい夜景に	20代 女性
稲佐山からの長崎の夜景	20代 男性
夜景きれい	20代 男性
そのスポットからの夜景が綺麗だった。	20代 男性
風景。稲佐山からの夜景を楽しみにしていましたが、長崎らしい非常に立体的で正に銀河のような美しさでした。クリスマスの時期ということもありハート型に光が灯るなど、素敵なサプライズもあり素晴らしかったです。また、たまたま歩いていたタイミングがよく、出島ワープから夕陽を眺めることができました。遠くに船が何隻も並んでいるのが見え、長崎ならではの風景に感動しました。	20代 女性
夜景の中にハートを見つけたこと	20代 女性
景色綺麗	20代 女性
夜景がとても綺麗で感度しました。	20代 男性
稲佐山の夜景がすごく美しかったです。	20代 女性
夜景を目にし、その景観に心を動かされた。	20代 男性
稲佐山の夜景	20代 女性
夜景が綺麗だった	20代 男性
長崎を訪れたのは高校の修学旅行以来の2回目でしたが、恋人と観る100万ドルの夜景は美しく感動いたしました。また出島の海に面したテラスカフェも雰囲気がよく素敵だと思いました。	20代 男性
海と夕日と夜景が凄く綺麗だった	20代 女性
景色	20代 男性
稲佐山からの夜景やグラバー園からの眺望が素晴らしかった。	20代 男性
初めてグラバー園に行ったが、景色が素晴らしかった。	20代 男性
稲佐山からの夜景	20代 女性
・グラバー園での景観、長崎市の街並み	20代 男性
地元とは異なった特徴ある街並み 稲佐山からの夜景	20代 男性
鍋冠山公園の夜景、グラバー園からの景色がきれいだった	20代 男性
異国の雰囲気が混じっていて日本じゃないようだった。	20代 女性
風景が良かったです	20代 女性
綺麗な景色や風情のある街並みが心を癒してくれるような感動	20代 男性
グラバー園からの景色が綺麗で感動した。	20代 女性
稲佐山から見た絶景の夜景	20代 男性
市内にしながら、日本の産業の要として栄えた軍艦島・異国感あふれる建物や街並み	20代 女性
長崎市の街並みや夜景など、何度来ても飽きることはない美しさに毎回癒されています。また行きたいです。	30代 女性
きれいな夜景	30代 女性

軍艦島が良かったです。幼児同伴でも交代して見学できる会社が 1 社あったので	30代 女性
参加することができました。	
夜景の素晴らしさ	30代 女性
夜景の美しさ	30代 女性
軍艦島に上陸でき感動致しました。	30代 男性
夜景が綺麗だった	30代 女性
亀山社中の道中がすごく良かった。	30代 男性
夜景が綺麗	30代 女性
夜景がとにかくきれいだった。展望台からじゃなくても普通にきれいだった。	30代 男性
夜景が綺麗	30代 男性
街並み、夜景の美しさ	30代 男性
稲佐山からの美しい夜景に感動しました。	30代 男性
景色の素晴らしさに感銘を受けました。旅行は一度行けば同じ場所には行かないと	30代 女性
いう考えでしたが 長崎がその考えを払拭させました。北海道函館出身ですが 九	
州といえば、長崎といえます。	
稲佐山からの夜景が綺麗でした。	30代 男性
歴史を感じるレトロな町並み	30代 女性
グラバー園からの長崎市内の景色	30代 女性
高台からの景色など、急な勾配の土地に家が建てられていたり、港には大きな船が	30代 女性
泊まっていたり、同じ日本だけでも海外に旅行に行ったようなそんな気持ちにな	
れ、来てよかったなど街の全体的な雰囲気感動しました。	
グラバー園からの海や街の眺めは、素晴らしくとても癒された。	30代 男性
風景	30代 女性
長崎市街地の街並みが地元似ている所があり面白かったです（横浜市元町付近、	30代 男性
横須賀市浦賀）。	
稲佐山の夜景がきれいだった	30代 女性
景色も素晴らしかった。	30代 男性
夜景	30代 女性
稲佐山の夜景	30代 男性
グラバー園から見る景色	30代 女性
稲佐山の夜景、鼈甲の綺麗さ	30代 男性
他にはない美しい景色や美味	40代 女性
稲佐山の夜景がとても綺麗で、最高に感動しました！	40代 女性
旅行の都合で予約日となった日の軍艦島クルーズの往路にて、野生のイルカの群れ	40代 女性
が途中までクルーズのお供してくれ大変貴重で感動した。しかもその日は晴天で島	
にも無事上陸でき、長年夢だった軍艦島クルーズがかなった。	
軍艦島	40代 男性
夜景	40代 男性
夜景	40代 男性
街並みと夜景の素晴らしさ	40代 男性
長崎港の風景や夜景	40代 男性
軍艦島の奇跡に感動しました。	40代 男性
初めて夜稲佐山からの夜景を見て星空を見ているように輝いてすごく綺麗だと感	40代 男性
動しました	
異国情緒があり、イメージ通りでした。	40代 男性

清風からの夜景、日ノ出	40代 男性
夜景が綺麗	40代 女性
夜景	40代 男性
長崎の街並みが美しかった。	40代 女性
長崎の街並みを見渡すと海岸線から傾斜地に街並みが広がっているのに感動した。	40代 女性
とにかく夜景が素晴らしかった！	40代 男性
長崎市独特の地形。海があり、山があり、夜景がきれいです。観光場所も凝縮されており、短い移動で観光できます。	40代 男性
軍艦島を見て、海に浮かぶ廃墟の迫力に感動しました	40代 男性
夜景やホテルから見た朝焼けがとても綺麗だったこと。	40代 女性
西山から見た女神大橋越しの夕焼けが綺麗だった	40代 女性
稲佐山の夜景	40代 男性
夜景がとても綺麗だったこと、路面電車が走る街並みの雰囲気がとても素敵で、歴史を感じるスポットもたくさんあり勉強になったこと等です。	40代 女性
稲佐山ロープウェイから見た夜景は本当にすばらしかったです。義母の病院も頂上からよく見えました。母の病室からもよく見えるのでより一層、感動しました。	40代 女性
景色が良かった	40代 女性
今まで見たことのないような街の景観	40代 女性
軍艦島	40代 男性
夜景が綺麗でした	50代 女性
端島の見学をして、その変貌と自然界の破壊力に一種の感動を観じました。	50代 男性
海の美しさ	50代 男性
稲佐山公園から長崎が一望できた事	50代 女性
景色がきれいなところがたくさんあること。	50代 女性
夜景が綺麗だった	50代 男性
夜景の美しさ	50代 女性
妻の誕生日で行ったのですが、稲佐山からの夜景は最高でした	50代 男性
街並みがきれいでした。	50代 女性
食の愉しみ。	50代 女性
情緒、異人館など建築物や街並み	50代 女性
夜景が想像以上にきれいだった。	50代 女性
夜景が、綺麗。	50代 女性
一番楽しみにしていた夜景が綺麗に見えて良かった	50代 女性
風頭山へ初めて行き徒歩で下山できたこと。矢太楼からの眺め、夜景、お風呂が良かった。	50代 女性
夜景がすばらしい	50代 女性
夜景に感動した	50代 女性
稲佐山の夜景	50代 男性
夜景 街並みと期待以上でした	50代 女性
夜景	50代 男性
普段見られない風景があった。	50代 男性
異国の雰囲気が伝わります。	50代 男性
グラバー邸から見る景色が素晴らしかった。	50代 男性
開放的なグラバー園で感動と山頂からの夕日と夜景の美しさに感動しました。	50代 男性

夜景（稲佐山、鍋冠山）	50代 男性
稲佐山が綺麗だった	50代 女性
海と山が間近にあり何処にいても何かしら落ち着く感じがして、心地よく過ごせました。	60代 男性
景色	60代 男性
海の眺めと異国情緒	60代 男性
美しい景観に感動しました。	60代 男性

■歴史や文化

軍艦島の歴史と現在	20代 男性
出島など長崎の文化を感じられた点	20代 男性
聖地巡り、舞台が実物としてあった。	20代 男性
私たちが今生きる世界を築いた先人の人たちの軌跡を見られた	20代 女性
出島。今回初めて訪れたのですが、復元ゾーンが当時を彷彿とさせる素晴らしい仕上がりで感動しました。個人的に出島が大好きで、文献を読み込む等かなり事前学習をしてから伺いましたが、解説のアニメも分かりやすく、あまり出島に詳しくない友人も非常に楽しめたと話していました。	20代 女性
日本でも数少ない原爆被曝地として、多くのことを学び、考えることができたから。	20代 女性
様々な時代の史跡に触れ、歴史を感じる事ができた	20代 男性
これまで持っていた中学までの日本史の知識に加えて、実物を見たり新たな知識を得ることで本当にそこに存在していた実感が得られた	20代 女性
初めて長崎原爆資料館を訪問し、その現実を知ることができた。	20代 男性
長崎市内外の教会や資料館をまわるうちに、小学校で習った隠れキリシタンや殉教したキリシタンの一人一人の人生に想いを馳せることができ、ここ最近で最も大きな感動に包まれた。	20代 女性
精霊流しの異世界の様な迫力に感動しました。	20代 男性
近くだからいつでも行けると思って中々機会を失っていましたが、今回あらためて観光してみて、長崎の文化や歴史について深く知ることができました。	20代 女性
1日で回れて、貿易港として、歴史を感じる事ができた。	20代 男性
長崎市は古来より国際貿易の窓口として発展してきているように、近代化された街中でも異文化の名残を至る所で感じた。キリスト教が長崎に広く布教されたのかは分からないが、大きなマリアの像が海辺に建てられていて驚いた。	20代 女性
歴史保存の価値	20代 男性
大人になって長崎に来て、戦争の資料を見て、修学旅行の時とは違う視点で見ることができて、感動した	20代 女性
日本の歴史を辿る上で、長崎県無しには語れないと改めて感じました。他の地域には無い文化や食事を楽しめました。	20代 女性
軍艦島の上陸のツアーに行きましたが、あのような島が当時のままに残っていることにとっても感動しました。	30代 女性
大人になって歴史を学んだ事。	30代 女性
歴史や貿易大変素晴らしいです。	30代 女性
博物館や資料館に立ち寄ると時間が足りなくらいくらい子供も大人も解説板に釘付けになったこと。こんなに興味を持って時間を過ごせるなんて良い経験でした。	30代 女性
島原城や大浦天主堂でキリシタンについての学びが深められた	30代 女性
平和公園に初めて訪れました。核兵器のない世界を目指す為の色々な努力に感動しましたし、もっと日本全体で取り組むものだと、改めて感じました。	30代 女性

原爆について改めて思ったことがあった	30代 女性
歴史に触れられた。	40代 男性
出島など歴史を体感できることへの感動。	40代 女性
今回、初めて長崎市の教会群やグラバー園、稲佐山などを巡りましたが、長崎市の歴史、グラバーの功績、をやる事ができ、最高に感動しました！	40代 女性
日本の経済的文化的歴史にもとても良い勉強観光となった。今度は夫と行きたい。ありがとうございます。	40代 女性
歴史に触れた事	40代 女性
江戸時代から戦後までの歴史的背景を目の当たりにすることができたこと。	40代 女性
想像していたより軍艦島が面白かった。時代の流れを感じた。	40代 女性
義母が長崎原爆病院に入院した為、小学二年生の長男と家族三人で長崎へ初めて訪れました。義父の住まいが爆心地の近くと言うこともあって原爆資料館、原爆投下の場所を訪れて歴史的事実と深く向き合うことが出来ました。	40代 女性
長崎のもつさまざまな歴史がとても深いこと	40代 女性
原爆資料館は 40年ぶりに訪れ感慨深いものがありました	50代 女性
原爆資料館は、感動とは言わないかもしれませんが、心揺さぶられました。	50代 女性
世界遺産がいくつもあり、それぞれの場所で感動しました。	50代 女性
歴史的背景を実感できる「和唐蘭」の豊かな文化遺産。隠れキリシタンの歴史や原爆投下の惨禍とともにある奇跡のような史実。	50代 女性
出島の街中でいまだに発掘作業されているところ	50代 女性
出島の復元施設の展示物や説明がわかりやすく、当時の歴史に印象深く触れる事ができた。	50代 女性
平和祈念公園などの平和への尊さ	50代 女性
長崎造船所が 150年を越え、まだ現役の産業として活躍している姿に企業と街の共生を感じました。	50代 男性
浦上天主堂のクリスマスミサに参加できた。	60代 女性
造船業の歴史、軍艦島の歴史を学べた事	60代 女性
日本の医学の発展の原点は長崎に始まるということがいたるところで感じた。	60代 女性
中国式の寺院が素敵だった。崇福寺	60代 男性
海外との交易を通じて様々な文化が華開いた事	60代 男性

■長崎の食

食べ物の美味しさに感動しました！とくにカステラはたくさんたべて毎回感動しました。	10代 女性
食べ物美味しい	20代 女性
長崎市内の料理のうまさ、海鮮が特に良かった。	20代 男性
長崎名物である皿うどんに感動しました。	20代 女性
グルメ	20代 男性
今まで食べたことがなく、美味しい食べ物に多く出会えた。	20代 男性
料理など	30代 女性
初めて食べたちゃんぽんが美味しかった◎	30代 女性
飲食店の単価が安く、焼酎が美味	30代 男性
食事、大変素晴らしいです。	30代 女性
ご当地グルメ	30代 女性
魚介類が美味しい	30代 男性
中華街で食べたちゃんぽんの味	30代 男性

仲間と食べたちゃんぽんが美味しかったです。	30代 女性
食べ物が美味しかった。	40代 男性
食事	40代 男性
むつ五郎のイカ	40代 男性
グルメ(中華街)	40代 男性
魚介類が美味しかったこと	40代 女性
食べ物が美味しい	40代 女性
食べ物が美味しいことです	40代 女性
食べ物の美味しさ	50代 男性
卓袱料理	50代 男性
食の美味しさ	50代 女性
ちゃんぽん、カステラ、餃子等、食べ物が旨すぎる。	50代 男性
ホテルで地元の食事が美味しかった。	60代 男性

■観光施設/建物

伊王島のサービスの良さ、島全体が観光地として整備されている点	20代 男性
特にかびたん屋敷は外装も内装も本当に写真映えて最高でした。	20代 女性
大浦天主堂 長崎ペンギン水族館のペンギンの種類	20代 女性
平和祈念	30代 女性
稲佐山の設備が綺麗になっていた	30代 男性
崇福寺、聖福寺といった中国様式の寺院で、しかも江戸時代からの建物が残っている寺は日本では中々見られないので素晴らしかった。	30代 男性
ホテルの部屋	30代 女性
平和記念公園	40代 女性
歴史文化博物館が想像以上に立派だった。出島施設も飽きることない展示が素晴らしかった。時間が許せばもっとじっくりと見ていたかった。	40代 女性
グラバー園の出口前にある伝統芸能資料館(?)で長崎くんちの雰囲気や堪能できた。約20年欠かさず長崎くんちを見に行っているが、去年はくんちが中止となり残念であったため良かった。	50代 男性
展望台のレストランのレイアウト	50代 男性
天主堂等の古き良き時の物語	50代 男性
歴史的な建造物に触れ、当時に想いを馳せる事ができた。	50代 男性
出島が想像より出島っぽくなく驚いた	60代 女性
お祭りで使う船を展示してある所へ行きました。そこでペーロンやお祭りの様子を動画で見て長崎の人たちの熱い気持ちに少し触れた気がしました。	60代 女性

■おもてなし

路面電車の運転手さんがとても親切だった	10代 女性
トルコライスのお店の店員の方が忘れ物を走って持ってきてくれたこと。	20代 女性
緊急事態宣言期間で人出が少なく、どの観光地も以前行った時ほどの活気はありませんでしたが、観光地もホテルも食事処もどこも人が暖かくて、嫌な顔一つせず迎えていただけました。	20代 女性
人	30代 女性
おもてなし	30代 女性
訪れた先々で出会った人たちみんな親切で感動。	40代 女性
人の優しさと、親切丁寧な対応です。	40代 男性

歩いて道を渡る時長崎市民の車の皆さんは必ず止まってくれたのに 1 番感動しました 岡山県はあまり止まってくれないので本当に感動でした。私も心掛けたいと思いました。この優しさみんなに伝えたいです。	40代 女性
出島の説明が、丁寧	50代 女性
コロナ禍で観光客が少ない中でも、たくさんの頑張っている方たちに出会ったこと。	50代 女性
信号なしの横断歩道でも歩行者がいれば車が必ずとまってくれる。長崎の人はみんな親切なところ	50代 女性
人の優しさ。	50代 女性
宿泊したホテルの対応の良さ	60代 男性
■その他	
ハウステンボスがきれいだった	10代 女性
路面電車の多さに感動した。	20代 女性
唐紙のお土産も可愛くて沢山買ってしまいました(笑) オランダのミッフィーがいるのも個人的にすごく嬉しかったです！カピタン屋敷や出島のミニチュアや、ミッフィーコラボのお土産も是非販売して欲しいです！ VOC 紋が入ったお土産を沢山見かけましたが、他の県では絶対買えないレア商品なので感動して買い漁ってしまいました…！マニアックかもしれませんが、歴史好きにはすごく刺さりました。	20代 女性
ハウステンボスに行きました。世界観の違いに感動しました。何枚も写真を撮り美味しい食べ物を食べ行って良かったです。特に壮大なイルミネーションには驚かされました。	20代 女性
グラバースカイロードといった他の地域にはない乗り物があり面白いと感じた。	20代 男性
小学校の修学旅行で来た場所を再び訪れることができた。	30代 女性
対馬の大自然 雲仙・島原の大自然と温泉 ハウステンボスの完成度の高さ	30代 女性
温泉、大変素晴らしいです。	30代 女性
路面電車に乗れたこと 眼鏡橋周辺を散歩したこと カンデオホテルが綺麗でした(屋上露天風呂も)	30代 女性
雲仙の景色	30代 女性
帰宅後もお土産でも感動。嫌なことが一つもない。	40代 女性
九十九島の景観 ハウステンボスのイルミネーション ホテルのサービスなど	40代 女性
以前住んでいた時と随分変わっていた	40代 女性
29年前に修学旅行で泊まったヤタロウイン(現在は矢太楼でした)に泊まれた事。	40代 男性
温泉	50代 男性
路面電車のアクセスの良さ	50代 男性
中学生の時、転校の都合で長崎への修学旅行に参加できなかったのが、今回なんとなく 1泊でフラリと訪問したのですが、想像以上の感動の旅となりました。大人になってから訪れて本当に良かったと、心から思いました。	50代 女性
坂道が多い中でもみんな生活しているところ 少々不便？でも古いものを大事にしているところ	50代 女性
テレビの中の観光地でしたが、自分の目で見て嬉しかった。	50代 男性
九十九島観光	60代 男性
ハウステンボスでのイルミネーション、花火がとても綺麗で感動しました。	60代 女性
私は福岡の生まれで小学校の修学旅行で雲仙長崎に行きました。少し変わったと思いました。	70代 男性

長崎観光の感想

■全体的に満足

街がコンパクトなおかげでタクシー代が安く済む！！密度高くて東京みたいで	10代 男性
す。	
観光地が集まっているため多くの場所を訪れることができ、充実した旅行だった	20代 男性
楽しかった！！	20代 男性
交通がかなり整理されていて、主要観光地を回りやすかった	20代 女性
今回コロナ禍中の旅行先として訪問しましたが、東京から来た私たちを皆さん温かい歓迎してくださり、とても快適で楽しい滞在でした。私は海外旅行が大好きで、海外に行けない今が非常に辛いのですが、長崎では日本にありながらオランダや中国の風景、食、文化を一気に楽しむことができ、異国情緒を感じられる最高の旅行先でした。旅行先の土地ですが、長崎に住みたいとさえ思いました。2泊3日の滞在でしたが、長崎市内の観光地がかなりコンパクトな範囲に収まっており、かつ交通の便も良いので計画を立てやすく、殆どのメジャーな観光地を回ることができました。	20代 女性
チンチン電車の本数が多く移動がとても便利でした。	20代 男性
様々なところに観光案内や詳しいパンフレットがあり回りやすかったです。	20代 女性
2度目の長崎旅行で、1度目の旅行の際にはまわりきれなかった場所にも行くことができ、市電が充実していて観光しやすかった。また、世界遺産や街並みも綺麗に保存・手入れがしてあった。	20代 女性
街の雰囲気には他の場所とは違った趣があり、とても記憶に残る観光となりました。路面電車が走る風景や斜面に家々が並ぶ光景は、印象に残っています。名所も多く、様々な、魅力に溢れる街だと感じました。また、旅行には、公共交通機関を利用する事が多い私には、路面電車やバス、徒歩で名所にアクセスしやすいのが助かりました。	20代 男性
市電など公共交通機関が充実しているので1日それらを利用することが出来るし、観光スポットがそれぞれ遠過ぎないのでコンパクトになっていて良いと思いました	20代 女性
長崎市は歴史が好きでないと楽しめないと思っていたが、実際に観光してみたら歴史に詳しくなくても楽しめた	20代 女性
観光地が密集しており簡単にフィールドワークが出来た	20代 男性
最高の思い出になりました	20代 男性
修学旅行以来、初めて伺った場所もあったのですが、大人になると見方が変わって面白いなど感じる箇所がいくつもありました。定番の場所は回りきったかな？と思うのですが、また何度来ても楽しめるだろうと思います。	20代 女性
素晴らしい！！！！	20代 女性
市内の観光地が充実していて楽しかったです。	20代 女性
周りやすくてよかったです	20代 女性
街並み、景色がよく、街歩きが本当に楽しかった。近くの伊王島も自然を堪能できてよかったです。	20代 男性
世界遺産がたくさんあり、とっても楽しかったです。	30代 男性
圧巻でした。素晴らしい！！	30代 女性
全体的に観光できる場所が沢山あって楽しい。	30代 男性
坂の多い街並みがとても良く、海も山もすぐ近くにあり存分に癒される場所で、平和公園のように、学べる場でもあり、ぜひ色々な方に行って欲しいなと感じました。	30代 女性
街として、すごくいい場所だなと思いました。	30代 女性

初めて行ったとき、最初に夕方のグラバー園を訪ねました。修復工事中ではありましたが、様々な洋館やそこから見える景色に魅力されました。その後も久賀島の五輪教会や軍艦島など、訪れる先々全て素晴らしかったです。とても一回では足りない！と、リピートチャンスを伺っていたところ GOTO キャンペーンが始まり、即決で長崎行きを決めました。今回は長崎市内を中心に観光しましたが、他にはない町の景色があり、歴史を体感でき、美しい景色を満喫でき、さらには美味も堪能できる素晴らしい旅になりました。

魅力的	40代 男性
長崎は観光地も多く楽しめました。	40代 女性
素晴らしかった	40代 女性
路面電車が面白くて観光にとっても便利だった。地元の方と同じ目線で乗れるのが楽しかった。	40代 女性
文化、自然、食と観光のバランスがとても良い街だと思いました	40代 男性
長崎はハウステンボスだけじゃなくて、細かくみるといろいろな見所があるんだと思いました。せっかく五島に来たので、フェリーやジェットfoil、レンタカーを使って通いたいと思います。	40代 女性
街歩き案内が充実していて、観光しやすい。	50代 男性
歴史と伝統芸能、異国情緒溢れる都市、そして町を挙げての大規模イベントが年間を通して多数ありとても好きな都市である。約20年間、長崎くんちとランタンフェスティバルは欠かさず見に通っており、その他にも帆船まつりや精霊流し、郷土芸能大会なども見に行っている。色んなグルメもあり、飲食店は地元よりも長崎の方が詳しくなりました。長崎の駐車場の回数券や通うための有料道路の回数券なども購入しており、年5~6回程度日帰り！宿泊で長崎を訪れている。地元よりも長崎の方が確実にお金を使っている。退職したら長崎市民になろうかと真剣に考えるほど長崎が大好きである。	50代 男性
丁度いい大きさで、とっても楽しめた。	50代 男性
想像以上に面白かった。	50代 女性
比較的近い範囲で、グラバー園や平和公園、夜景、軍艦島（今回の観光では休止）などの観光が楽しめるのが良いです。	50代 男性
料理も美味しく、坂の多い長崎を堪能しました。平和公園など考えさせられることがたくさんありました。隠れキリスタンの教会も良かったです。	60代 女性
コンパクトな街でほとんど歩いて回ることができました。	60代 女性
路面電車は慣れると楽しいものでした。	60代 女性
懐かしかった。	70代 男性

■ 不満・要望

水族館が遠い。ペンギン行きたかったが、行き方がHPにも薄く、車がないと長崎駅からのバス一択。他の駅からのバスや他の手段を作って欲しい	20代 男性
知られているよりすごく良い場所だと思ったのもっとPRして欲しいと思います。	20代 女性
観光地それぞれの入館料・拝観料が場所によっては高いと感じる時があった。	20代 女性
長崎市主要な観光名所は徒歩や路面電車ですぐにまわって、一人旅にぴったりな街だと思った。ただ隠れキリスタン遺産も見に行くにはバス乗り継ぎやレンタカーが必要なので不便も感じた。長崎へ行く人には遠藤周作氏の作品を読みながら旅行することをぜひおすすめしたい。	20代 女性
路面電車の長崎駅電停含め長崎駅が不便です。	20代 男性
他県のように洋服などを買えるアウトレットモールのようなショッピング施設がなくて残念。	20代 男性

ベビーカーや車椅子にはとても厳しい場所だと思いました。長崎駅でさえ路面電車から歩道橋をベビーカーを運ぶのは大変でした。観光名所も坂やエレベーター等がない所があり、体力勝負となりました。	30代 女性
路面電車の乗り換えが分かりにくい。	30代 女性
合併で長崎市となった地域の歴史などか詳しくわかれば面白いかと思った。また、NHKのプラタモリのように、街中の煉瓦塀や石垣、建物の一部など、一目ではわかりにくいところの歴史解説があれば街巡りももっと楽しくなりそうだと思う。	30代 女性
コロナでなければもっともっと色んなところを巡りたかったです！ 子供に紹介したいところもまだまだあったし、食ももっと楽しみたかったです。	30代 女性
グラバー園の雰囲気もとても素敵でしたが、展示内容が重複していたり、観光客から見えるところに掃除道具が置いてあったり、少し残念な点がありました。	30代 女性
崇福寺や聖福寺は素晴らしい寺院なのに整備がされていないどころか、だいが建物の老築化が進んでいたのので修理して欲しい。	30代 男性
地理的な問題で仕方ない所はありますが、駐車場料金が高めに感じました。	30代 男性
グラバー園付近の駐車場を探していたとき詐欺のような誘導員がいて、他にももっと安い駐車場があるにも関わらず自分のところの駐車場しか止められないような言い方をされた。外国人などわからないままとめてしまう人も居ると思うので、有名な観光地でこのようなことが横行しているのはびっくりした。	30代 女性
商店街のお店が閉まっていたのは残念でしたが、鼈甲のお店はすごく綺麗でした。オルゴールが欲しかったのですが気に入るやつがなかったので、残念でした。	30代 男性
緊急事態宣言中だったので、目的の店がしまっていたのが残念でした。	30代 女性
2020年コロナで色々な施設が入場禁止だとか時間短縮とか販売中止になって本当に残念でした。	30代 女性
中華街が以前よりさみしい雰囲気だったのが残念だった。	30代 女性
駐車場の確保が難しい	40代 男性
路面電車が走っていて道路幅が狭く バイクのマナーが悪く走りにくかったです	40代 男性
温泉宿が少ない	40代 男性
意外に、駅前の夜の飲食店が少ない。良質の魚が取れるだろうけれども、あまり魚を押ししているお店がすくなく感じました。残念。	40代 男性
レンタカーでの観光をしたのですが、目的地に到着するのが難しかった。	40代 女性
コロナ禍で人混みがなく、ストレスは少なかったが、本来なら行われる催しなどが中止で残念。仕方ないですが。食について。オランダ、ポルトガルから伝わった料理を手軽に楽しめる施設があったら嬉しい。(出島以外に)	40代 女性
バスの運転手さんと乗客の方々はぶっきらぼうで不親切だった。	40代 女性
平和公園に行きました。掃除している方々のお陰で綺麗にも関わらず、お酒の缶やゴミが捨ててある事に何故こういう事が出来る人がいるのかと残念でした。	40代 男性
コロナ禍のせいなのか、活気がなかった。	40代 女性
グラバー園の池でトンビが錦鯉を捕獲して連れ去って行く光景がとても衝撃的でショックでした。	40代 女性
いろいろな名跡があり、観光のしがいがありますが、今回車で訪問してみて、道が狭くて運転しにくかったのが残念でした。	50代 男性
中華街の閉店時間がはやい	50代 男性
佐世保、長崎市をレンタカーで回ったのですが、コロナの影響で、クルージングが中止されていた、軍艦島 佐世保港クルージングをしたかった	50代 男性
駅前が新幹線整備でメインストリートから遠くなっており、思っていたより時間がかかってしまった	50代 女性
観光名所の破れている天井や壁などは、修復した方がいいと思います。	50代 女性

出島の周りを復元して貰いたい	50代 女性
体験型の観光がない。長崎市内と野母崎、佐世保、島原、平戸等の観光地へのコ ネクション、日帰りツアー・バスや電車が充実していない。	50代 女性
コロナ禍であった為もあると思いますが、夕食など食事をする場所 レストラン など 探すのを大変でした	50代 女性
コロナ禍で土産物店など休業が多く不便でした。中には県外者お断りの処もあ り、もう少し表現に留意して頂いたほうが良いのではと感じました。	50代 男性
自動車の交通面が危険です。運転がやり辛いのが印象的でした。運転のやり辛 さか 長崎市内のドライバーは割り込みや 運転の荒さが見受けられました。地 形が関係するとは思いますが、交通整備に気遣いがあればいいと思います。	50代 男性
中華街の店がほとんど閉店又は時短営業をしていたので残念であった。	50代 男性
路面電車を利用して移動しました。それ自体は珍しく楽しかったのですが、朝早 かったので乗り放題キップを売っている店が閉まっているので、アプリをダウン ロードしましたが、それだけのために入れるのに少し抵抗がありました。駅に 近いコンビニで売っていたりすると良かったかなと思いました。	50代 男性
グラバー園やハウステンボスのような有名観光地ではないスポットの紹介をもっ とお願いしたい。	60代 男性
交通の便が少し不便に感じた。	60代 女性
グラバー邸が改修工事中で見られなかったのが残念	60代 男性
道は狭くて急な坂が多いけど歴史もあってとても好きな街です。香港の様に路面 電車を2階建て車両にしたら観光の魅力が倍増すると思います。	60代 男性
■再訪したい	
また行きたいと思いました	10代 女性
歴史あるまちで見どころが多かった。伊王島にも訪れたが、温泉に入れて美味し いお刺身が食べられて幸せでした。2泊3日では回りきれなかったのでまた来た い。	20代 女性
まだマイナーな施設は見られていないので、チューリップの咲く頃には是非再訪し たいです。出島が大好きなので、完全復元を心から楽しみにしております！	20代 女性
ハウステンボス意外にもグラバー園や長崎ならではの路面電車や街並みを見て今 度来る時はもっと細部まで見てみたいと思いました。路面電車にも乗ってみたい です。	20代 女性
ハウステンボスがコロナで閉まっている施設も多かったので、また来ます。	20代 男性
とても景色が良く、料理も美味しいのでまた行きたいです。	20代 男性
修学旅行や団体のツアーだと、よくわからないままなんとなくで終わってしまう のかなと思いました。個人旅行でゆっくり時間をかけて回ることによって理解を深める ことが出来ると思いました。	20代 女性
コロナ禍で休業や時短営業のお店が多かったので、次は100%楽しめるようリベ ンジシに行きたいと思います！	20代 女性
とても良かったです！次はプライベートで行きたい。	20代 男性
・観光における環境は整備されており、またもう一度行きたいという気持ちにな ります。・これまでにできた観光地に加えて、これから観光地を増加させてい く動きもあると思いますので、期待しています。・このようにアンケートを取 得し活用する方向性も、今後リピーターを増やすにあたって有益かと思ひます。	20代 男性
今回行けなかったお店や、感じられなかった良さがあると思うので、コロナが収 まってから、また行きたいと思いました！	20代 女性
育児疲れがあつて、今回長崎に旅行しに来たが、ゆっくりとした時間が過ぎて とても癒されました。食べ物も美味しくとても満足の行く旅となりました。また 定期的に訪れたいと思います。	20代 女性

初めての長崎、とても楽しかったです 路面電車とバスがうまく使いこなせなかった ので、アプリとかで総合的に見られて嬉しいです 路線とかわからず、夜に 結構歩きました(笑)	30代 女性
時間が足りなさすぎたので、今度は少なくとも2泊は必要だなと思いました★*	30代 女性
雰囲気が好きなためまた訪れたい。原爆資料館は行ってよかった。	30代 女性
グラバー邸が工事中で残念でしたが、また新生グラバー邸が完成したら訪れたい です。	30代 女性
景色もよく、観光スポットもたくさんあり、ご飯も美味しかったのでまた行きた いと思いました。今回は一人旅だったので次回は友人・恋人・家族なんかとい ければ良いかなと考えています。	30代 男性
新しくなった長崎駅が早く見たいです。	30代 男性
路面電車も通っており観光者には街歩きしやすくとても便利だと思います。 グラバー邸の改修工事が完了した際には再度訪れてみたいと思っています。	30代 女性
また行きたいです	30代 女性
次は緊急事態宣言中ではない時に行ってみたいです。	30代 女性
電車移動でしたが行き先も分りやすかったし移動もとても楽でした。今回は時間 があまりなく行きたい所もまだまだあるのでまた行きます！	30代 女性
路面電車ですら端から端、山と海をコンパクトに楽しめて地元神戸やノルウェーのベル ゲンと少し似ていて、まだ2回しか訪れていないが、住んでみたい街の1つに なった。今度は地元っ子の集まるかくれスポットも訪れてみたい。	40代 女性
また、行きたい	40代 男性
家族揃ってまた行きたいです。	40代 男性
コロナがおさまったら是非また行きたいです	40代 女性
修学旅行で訪れた子どものすすめで初めて行きましたが、本当に素敵な街だっ たのでもう一度行きたいと今でも思っています。	40代 女性
また、行きたい。	50代 男性
色々考えさせられる	50代 女性
又、行きたいと思いました。	50代 女性
沢山の店が空いてなかったのもう一度行きたい。	50代 女性
また行きたいと強く思いました。	50代 女性
再度訪れたいと思っています。魚だけではなく、チャンポンをまた、食べに訪れ たい。	60代 女性
やはり街全体で、どことなく異国情緒を感じられて素敵でした。それとは逆に 原爆の被災地としての辛い一面もありますが、何度も訪ねたい街です。	60代 男性
長崎歴史文化博物館が実に良かったです。長崎の歴史が分かり易く、展示も充実 していて館内も美しかったです。観光の2日目に訪れたのですが、初日に訪れて いれば寺社や名所をより楽しめたと感じました。博物館の良さを観光客により 知って貰えれば幸いです。また訪れたいと思います。	60代 男性
■自然やまちの景観	
とくに夜景がきれい	10代 女性
景観など多面的な部分で楽しめた	20代 男性
ハウステンボスなど有名でないところ、街並みも十分に見る価値がある	20代 男性
夜景がきれいでよかった	20代 男性
街が綺麗。路面電車をより近くに感じた。	20代 男性
街並みもどこか外国を思わせるような感じで歩くだけでも楽しい。	30代 女性
他地域にない美しさがあります！	30代 女性
関東では見たことのない自然が満載 本物のオランダがある	30代 女性

長崎市内の街並みが綺麗に整備されていて、散歩をしていてとても気持ち良かったです。	30代 女性
長崎は坂の町。高い所からの景色、とくに夜景は別格。いい旅になりました。	30代 女性
港町として横浜や神戸にはない、風光明媚な街並みはただ散歩するだけでも旅行の楽しさを味わえるものでした。路面電車と美しい街並みの相性も良いと思います。	30代 男性
長崎市は、歴史ある街で、観光地だけでなく、自然溢れる 海も山も近く、他にない素敵な街です！ぜひ、色々な人に長崎市の魅力を伝えて、長崎市観光大使になったつもりで宣伝していきます！	40代 女性
夜景がとても良い	40代 男性
昼の街並み、夜景もきれいで、大阪と違い自転車がごちゃごちゃしてなくて、歴史もある美しい街でした。	40代 女性
景観 ハウステンボス最高でした。	40代 女性
異国情緒が良い。宮崎にはない風景。外国に来た気分を味わえる。	40代 男性
路面電車が走っているので車で走る車線が合っているのか緊張した。でも、その街の雰囲気良かった。	40代 女性
昔に比べると、街並みが綺麗になった！	40代 男性
グラバー園からの景色が大好きで、そのために行きました。	50代 女性
街並みが綺麗でした	50代 女性
海、山、温泉、食べ物、全て良かった。	50代 男性
歴史と国際色を感じる街の様子がとても良かった。路面電車が主な移動手段でしたが、移動しやすいと感じた。いろんな坂道を登りましたが、長崎の人は体力ありますね！	50代 男性
坂が多く、起伏がある故に見晴らしが良く気持ち良かったです。	50代 男性
夜景がきれい	50代 男性
稲佐山の展望台に向かうケーブルカーみたいなのが、コロナのせいで早目に終了していたがギリギリ間に合って夜景が楽しめた	50代 女性
坂が多くポルトガルに似ているなど思ったところと、出町やグラバー邸、シーボルト、坂本龍馬、など歴史を感じられる街だと思いました。	60代 女性
■長崎の食	
グルメなど多面的な部分で楽しめた	20代 男性
カステラアイスは美味しかったです	30代 男性
食べ物は美味しいし、コロナが収束したら食べ歩きもしたい。	30代 女性
中華街での食事が楽しみです。	40代 女性
チャンポンや皿うどんも美味しかった。	40代 男性
長崎が大好きです。何度行っても絶対に飽きることがない。何度食べても又食べたくなる。だから何度行っても飽きないです。	50代 女性
空港のお寿司も美味しかった。	50代 男性
食べるものも美味しかった	60代 女性
長崎ならではの外国との関係による食があると思いました。	60代 女性
■おもてなし	
グラバー園のスタッフさんや近くのお店の店員さんがとても親切に対応して下さいました	10代 女性
コロナで営業していないお店もたくさんありましたが、営業しているお店は、たくさんおもてなしをしてくださって、楽しめました！	20代 女性

なんとかお客様にきて欲しいとの沢山の努力をされている方々にお会いしました。 30代 女性

出島での案内役の方々がとても親切で、歴史を深く学ぶことができました。ありがとうございました。 30代 女性

路面電車の運転手さん、乗客の方々がとても親切で優しかった。 40代 女性

Q7.の回答に加え、お店やホテル、街の人がとても親切だったことも心に残っています。観光の街だからこそ、旅行者を迎えてくださる温かいムードがあるように感じました。 50代 女性

人が優しい 50代 女性

地元の人たちも大変優しかったです。 60代 女性

■歴史や文化

文化、歴史など多面的な部分で楽しめた 20代 男性

今回は長崎の出島に伺いました。貿易の発展までが街のあちらこちらで学ぶことが出来て楽しかったです。 30代 女性

歴史を非常に感じることができました。 30代 男性

中華街が異国文化に触れたみたいで楽しかった 30代 男性

思っていたよりも小さな街、歴史をものすごく肌で感じる事ができた 40代 女性

歴史的な事を学んでゆくと、全てのルーツに繋がるので一つ、一つ、感動がありました。 40代 女性

日本の歴史において重要な拠点であったことがわかって、大切にしたい場所だと思いました。もっとゆっくりめぐりたかったです。 50代 女性

今回 市内観光でグラバー園、出島、大浦天主堂等 回ったが、歴史を感じる事ができ、楽しかった 50代 女性



長崎市文化観光部